

香港

香港ニテハ私立銀行ノ紙幣ヲ以テ本位トナス通用貨幣ハ香港或ハ墨西哥銀貨二弗以内ノ二十錢或ハ五錢ノ銀貨或ハ一弗以内ノ青銅錢ヲ用ユ○西班牙及南亞米利加銀貨西班牙一分銀貨亞米利加銀貨ノ志、六片、法、日本銀貨及海峽殖民地ニ用ユル十錢及二十錢貨ハ香港貨幣同様通用ス

暹羅

日本銀貨ハ香港銀貨ニ一割ノ減價ナリ

四ペイス (Pais)	一フエアング (Fu'ang)	ニ當ル	〇、〇七六
二フエアング	一サルング (Salung)	ニ當ル	〇、一五〇
四サルング	一バット即チカル (Bat or Tical)	ニ當ル	〇、六〇〇
四バット	一タムルング (Tamlung)	ニ當ル	二、四〇〇
二十タムルング	一チャング (Chang)	ニ當ル	四八、〇〇〇
五十チャング	一ハップ (Hap)	ニ當ル	二、四〇〇、〇〇〇
百ハップ	一タラ (Tara)	ニ當ル	二四、〇〇〇、〇〇〇

チカル (Tical) 貨ハ銀貨ニシテ二百三十六グレイン (Grains) ノ量 (英定金衡) ヲ有シ象ノ形ヲ刻セリ○西班牙ノ銀貨ハ多ク通用ス五チカルニ付三弗ノ割合ナリ

五サパーク (Sapeques) ハ一錢 即 英半片ニ當ル

佛領交趾支那

支那

百錢ハ一弗

即 英四志二片ニ當ル

一弗、五十錢、二十錢及十錢銀貨アリ  
錢及サパーク貨ハ青銅ヲ用ユ

支那ニ於テハ制定ノ貨幣ナキカ故ニ銀塊ノ重量ニ從テ其價直ヲ定ム諸帳簿ニハルルング (Leung) ツイン (Tsin) ファン (Fan) リ (Li) テール (Tael) メース (Mace) カンデリオン (Candareen) 等ヲ記ス其價直ハ

一リ 即カツシ (Cash)	英貨、〇六片即二十分一片
一ファン即カンデリオン	全、六片即半片
一ツイン即メース	全、六片
一ルーン即テール	全、五志

銀ハ之ヲ貨幣ニ製造セスシテ唯板金ノ儘ニテ用フ時トシテ之ヲ紋銀 (Sycee) ト稱スルコアリ小額ハ破碎シタル銀片ヲ用フ條約港ニテハ墨西哥或ハ西班牙貨幣ノ小片ヲ用フ○支那ニテ唯一ツノ貨幣ト稱ス可キハカツシナリ支那人ハ之ヲツイント唱フ此相場ハ不定ニシテ常ニ變動ス凡ソ二百ヲ以テ平均墨西哥其貨一弗トス  
西班牙ト同シ然レ舊來用フル者ハ

比利賓列島



瓜哇

百錢 一リール (Real) ニ當ル 即 英二片半  
 二十リール 一ハード (Hard) 弗貨ニ當ル 全 四志二片  
 百錢 一ギルダ (Gilder) 即フロリン (Florin) ニ當ル 全 一志八片  
 全ク制定ノ者ハ唯荷蘭貨幣ノミナリ

度量衡

度量衡

海峽殖民地

商用度量

英常衡

十六タベル (Tahil) 一カチ (Kati) ニ當ル 一封半  
 百カチ 一ピクル (Pikul) ニ當ル 百三十三<sup>1</sup>/<sub>3</sub>封  
 三ピクル 一バーラ (Bhara) ニ當ル 四百封  
 四十ピクル 一コヤン (Koyan) ニ當ル 五千三百三十三<sup>1</sup>/<sub>3</sub>封  
 英常衡一<sup>1</sup>/<sub>3</sub>封ノカチハ支那カチト稱ス  
 金屬衡 英金衡  
 十二サガ (Saga) 一マヤム (Mayam) ニ當ル 五十二グレーン  
 十六マヤム 一ブーカル (Boukcal) ニ當ル 八百三十二グレーン (西班牙銀貨二枚)  
 十二ブーカル 一カチ ニ當ル 九千九百八十四グレーン  
 容積量

四ポー (Pau) ハ一チユパク (Chupak) ニ當ル

チユパクノ量ハ左ノ區別アリ

新嘉坡チユパク 五十五、四五五立方吋ニ當ル  
 ペナン (Penang) 六十七、九一二立方吋ニ當ル  
 マラッカ (Malacca) 六十二、三八六立方吋ニ當ル

呎度

殖民地ニ於テハ英國ノヤードノ呎度ヲ用フレハ尙別ニ舊來習用スル所ノ者左ノ如シ

四プレンプアップ (Plempap) 一ヂエンカル (Jengkai) ニ當ル 英 九吋  
 二ジエンカル 一ハスタ (Hasta) 全 十八吋  
 四ハスタ 一デパ (Depa) 全 七十二吋  
 二デパ 一ジエンム (Jenba) 全 百四十四吋  
 二十ジエンバ 一ラルロング (Orlong) 全 二千八百八十吋

方尺

地面ハ英呎ノエークル (Acre) ヲ用ユ然レ舊來習用スル所ノ者左ノ如シ  
 一方ジエンム 英百四十四方呎ニ當ル



暹羅

四十方ジエンバ 一方ヲルロンツ (Orlong) ニ當ル 英約一<sup>1</sup>/<sub>3</sub>エークル  
 一レロンヅ (Lelong) ニ當ル 英 二千四百方呎  
 廿四レロンヅ 一方ヲルロンヅ ニ當ル 英約一エーケル半  
 衡ノ本位ハ此國ノ貨幣ニ準ス故ニ之ヲ唱フルモ亦貨幣ノ名稱ト同シ  
 一チカル ハ 英金衡 二百三十六グレインナリ  
 此國ノ衡ノ本位ハ其數支那ニ倍ス

尺度

一ニエー (Niw) 一クツプ (K'up) 英<sup>2</sup>/<sub>3</sub>六吋  
 十二ニエー 一クツク (Saw'k) 全九<sup>3</sup>/<sub>4</sub>吋  
 二ツツプ 一ワー (Wah) 全七十八吋  
 四ツツク 一セン (Sen) 全百三十呎  
 二十ワ 一ヨット (Yot) 全十九<sup>7</sup>/<sub>8</sub>哩  
 四百セン 乾衡  
 一タナン (Tanan) 一タンヅ (Tang) 英一ポイント (Pint) 半  
 二十タナン 一タンヅ (Tang) ニ當ル 十五ポイント

註 香港 支那

二十五タナン 一サット (Sat) ニ當ル  
 百タンク 一キアン (Kean) ニ當ル  
 八十サット 一ピクルハ英常衡百三十三<sup>1</sup>/<sub>3</sub>封 ニ當ル  
 一キアンハ二十ピクル 英國及支那度量ヲ用ユ  
 一ピクルハ英常衡百三十三<sup>1</sup>/<sub>3</sub>封 英法ノ尺度ヲ用フレモ亦別ニ左ノ法ヲ用ユ

一リ即カツシ 一ファン即カンデリオン 英約一〇〇一三号  
 十リ 一ファン即メース 一〇一三号  
 十ファン 一ルアング即テール 一三三三号  
 十ツイン 一カン即カチー (Kancr Oatly) 一<sup>1</sup>/<sub>3</sub>号  
 十六ルアング 一タン即ピクル (Tam or Picul) 一<sup>1</sup>/<sub>3</sub>封  
 百カン 一スカー即ストーン (Skah or Stone) 百三十三<sup>1</sup>/<sub>3</sub>封  
 百二十カン 貨物ハ概シテ此衡ニ從フ飲料モ亦此内ニ屬ス 百六十封

比較表



支那

一 トン (Ton) 十六ピクル 八カチー  
 一 ハンドレットトウエイト 八十四カチー  
 一封(常衡)  $\frac{3}{4}$ カチー即十二テール  
 四等 三テール  
 一 ピクル 一、一九ハンドレットトウエイト  
 三千テール 三百二封(金衡)  
 尺度  
 英呎ヲ用エ然レ亦左ノ用法アリ  
 十フアン 一ツウン 即吋 英約一、四一吋  
 十ツウン 一チアク 即呎 全約十四、一吋  
 十チエツク 一チユン 即尋 全約 四碼  
 天津條約ニ於テ一尋ヲ英百四十一吋ニ定ム  
 一里 英 $\frac{1}{3}$ 里  
 十里 一ポー 即リーグ (Polar league) 三里  
 地面ハモ一 (Man) 或ハエークルニ從フ即チ英エークルノ十三分ノ二ニ當ル

比利賓列島 瓜哇

西班牙ニ同シ

一 アムステルダムポンド (Amsteldampond) 英 一、〇九封(常衡)  
 一 ペッル (Peul) 百三十三封  
 一 カチー 一 $\frac{1}{3}$ 碼  
 一 チアン (Chang) 四碼  
 尺度ハ全ク荷蘭法ニ從フ



濠洲及南  
西太平洋

第六編

濠洲及南西太平洋

此編ニ記載スルハ濠洲、新西蘭、フィジ列島 (Fiji)、ニウカレドニア (New Caledonia)、カロリン列島 (Caroline) 其他太平洋中當海鎮ニ屬スル諸島ニシテ其境域ハ挿圖ニ就テ見ルヘシ

領事等

領事等

西部太平洋諸島ニハ英國總領事アリサモアニ領事アリトonga (Tonga) (フレンジー島内)ニ於テハ無給副領事アリ佛蘭西領ノヌミヤ (Noumea) ニウカレドニアハ此編中僅ニ歐洲各國ニ信任セラレタル領事ノ居ル所ナリ又其島ニハ無給副領事アリ

電信局

沿岸要地ノ電信局

海底線ニ接続シタル地ニハ\*ノ印ヲ附ス



地名	英國ヨリ一語ノ發信料	地名	英國ヨリ一語ノ發信料
西濠洲	一〇 <sup>志</sup> 片	タスマニヤ	一〇 <sup>志</sup> 片
ジエラルドン	全	* ローヘット	全
フリーマントル	全	ローンセストン	全
アルバニー	全	ホバート、タウン	全
南濠洲	全	ニウ、サウス、ウエールス	全
リンコルン港	全	* シドニー	全
ラーグスト港	全	ニウカッスル	全
アデレイド港	全	マツケリー港	全
マクドネル港	全	クラレンスリバーヘット	全
* ダルウイン港(北州ニアリ)	全	クイーンズランド	全
グイクトリヤ	全	ブリスバン	全
ポートルランド	全	ロツカンプトン	全
* ラトウエイ岬	全	マツケイ	全
メルボルン	全	タウンズビル	全
アルベルト港	全	カルヅェル	全

郵便

郵便

地名	新聞社ニ宛タル者ニシテ別ニ陰語ヲ用ヒス平易ノ英語ニテ書シタル者ハ一語ニ付四志三片ヲ減ス	地名	新聞社ニ宛タル者ニシテ別ニ陰語ヲ用ヒス平易ノ英語ニテ書シタル者ハ一語ニ付四志三片ヲ減ス
ノルマントン	全	ニウブリマス(中島)	一
新西蘭(北島)	一	リテルトン	一
ラー克蘭ド	全	ヲタゴ	全
ナビヤ	全	ブラフ港	全
* ウエリントン	全	チルソン	全

新聞社ニ宛タル者ニシテ別ニ陰語ヲ用ヒス平易ノ英語ニテ書シタル者ハ一語ニ付四志三片ヲ減ス  
 フィジ島ニ送ルノ電信ハシドニー或ハラー克蘭ドノ内何レカ便宜ノ地ニ向テ發信シ更ニ其地ヨリ郵便ニテ送達ス

濠洲諸殖民地ハ未タ聯合郵便ニ加入セス然レモ當時協議中ナルヲ以テ遠カラス加入ノ運ヒニ至ルヘシ  
 新カレドニヤ及其附屬地其他ニウギニヤノ北西部ニ於ケル荷蘭殖民地ハ聯合郵便B部ニ屬ス



英國行ノ定期郵便ハ左ノ汽船線ニ依テ差立ラル航路其他ノ記事ハ各汽船線ノ部ニ就テ見ルヘシ

郵便届ケ先	郵便船
<p>濠洲 (クイーンズランドヲ除ク)  <small>ニウ、サウス、ウエールズ</small></p> <p>クイーンズランド</p> <p>新西蘭</p> <p>フィジ列島</p> <p>ニウカレドニヤ其他</p>	<p>彼阿瀛船會社                      (Peninsular and Oriental)</p> <p>太平洋郵便船(桑港ヲ經テ)                      (Pacific mail)</p> <p>英印交通瀛船會社                      (British India Association)</p> <p>太平洋郵便船(桑港ヲ經テ)                      (Pacific Mail)</p> <p>全上</p> <p>佛蘭西郵便船                      (Messageries Maritimes.)</p>

諸殖民地ニ航行スル定期汽船線四アリ即チ

- |                    |   |
|--------------------|---|
| コロンボ、キング、デヨーヂ、サウンド | 彼阿瀛船會社<br>(Peninsular and Oriental)     |
| アデレイド、メルボルン、シドニー   | 英印交通瀛船會社<br>(British India Association) |
| ハタビヤ、トリス海峽         | 太平洋郵便瀛船會社<br>(Pacific mail)             |
| クイーンズランド           | 佛蘭西郵便瀛船會社<br>(Messageries Maritimes)    |
| 桑港ヨリクイーンズランド       |   |
| シドニー               |   |
| モリシヤス、シドニー         |   |

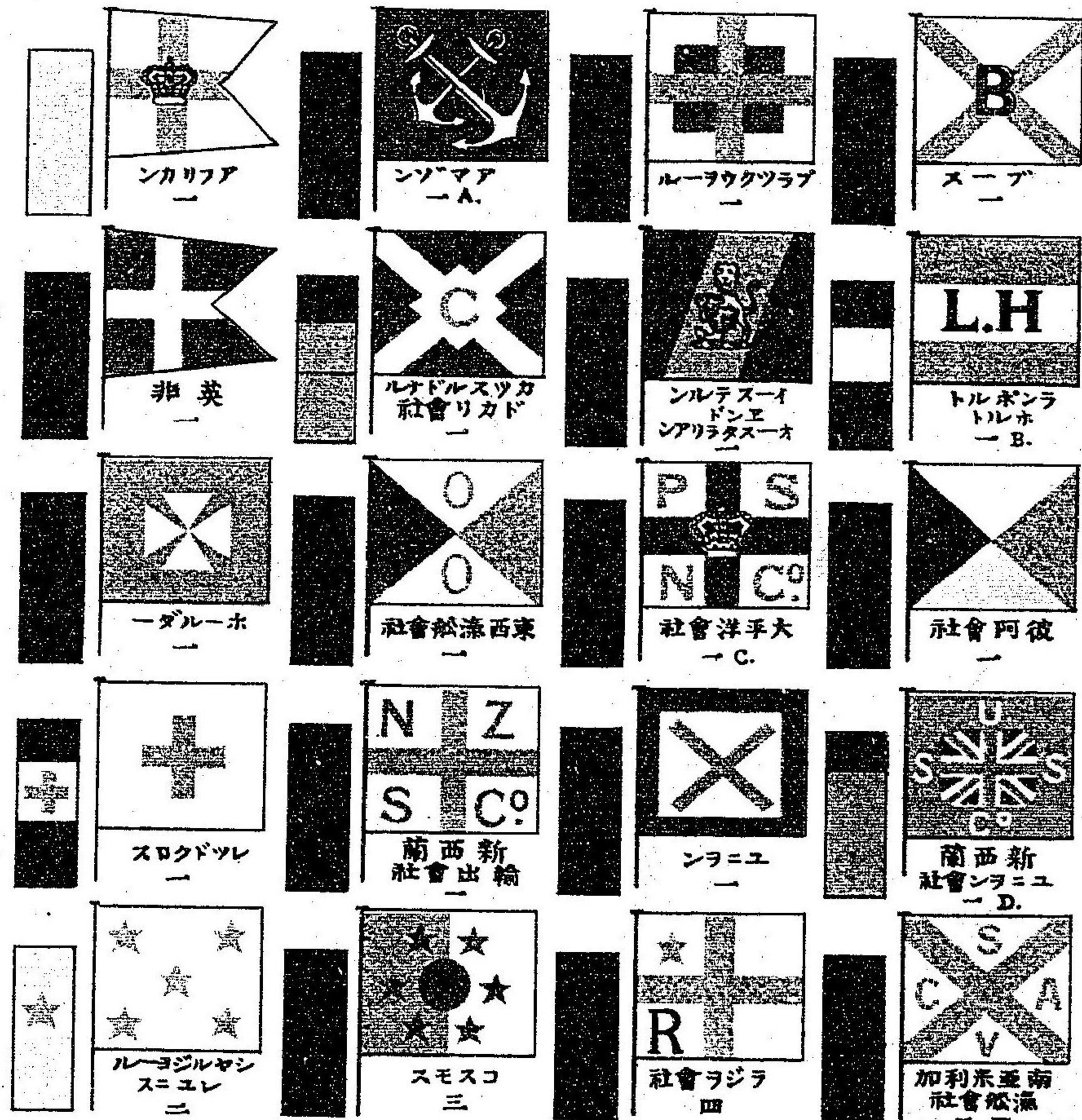
特別ニ差立ツ可キ郵便物ハ到着后直ニ配達ス  
 濠洲諸殖民地ニ於ケル内地郵便料ハ市内ハ一片他ノ殖民地ニ至ル者ハ二片端書半片及一片ナリ  
 英國ヨリ左ノ諸港ニ至ル郵便到達日數ノ概算

地 名	日 數	地 名	日 數
アデレイト	三八	クイーンズランド (桑港ヲ經テ)	三九



圖三第  
 蘭西新及洲濠峯望善岸西加利非亞洋平太岸東南國米洲歐  
 色塗突煙及旗社ノ線船汽ルナ重ルス海航ニ期定ヲ間

智五 伊四 獨三 佛二 英一



社合英ルス行航ヲ河ンゾマア A  
 ク掲ヲ章旗ノ 國誤テシニ船濠社トルホ及トルボンラルス送運ヲ便郵ノ 期定國白 B  
 ス記ヲ字Oテシスセ記ヲ字P唯リナ株同ト之ハ旗社ノ線トニエリヲ C  
 線船濠間洲濠蘭西新及嶺岸沿蘭西新 D  
 線岸沿 E

地名	日數	地名	日數
ブリスバン (トリス海 峽ヲ經テ)	四	ベルス	三
全 (メルボルンヲ 經テ)	四	ダルウイン港	五
全 (桑テラ 經テ)	四	サモア	五
キング、ジヨウヂ、サウナ	三	シドニー	五
メルボルン	四〇	ウエリントン (桑テラ 經テ)	四

汽船線

英國船

歐洲、支那、北亞米利加、濠洲新西蘭ノ間及濠洲ト新西蘭トノ間ヲ航行ス  
 ル定期汽船線左ノ如シ  
 英國旗章ヲ掲クル汽船線 (British India)  
 英印汽船線  
 東洋濠洲汽船線 (Eastern and Australian)  
 ウールダー汽船線 (Houlder)



日數	發船	英船	米國船 佛國船
		<p><b>英印汽船線 (British India)</b></p> <p>此會社ハ英印交通會社ト聯合シクインスランド政府ト特約ノ上ト リス海峡ヲ經テ航海ヲナス汽船其他ノ表ハ第四編ヲ見ルベシ 倫敦ヨリプリマスヲ經テ每四週左ノ諸港ニ到ル</p> <p>バタビヤ サースデイ島 シークタウン、タウンスヴィール ボウエン アケイ ロックンプトン 及 ブリスバン プリマスヨリバタビヤニ至ル 三十七日</p>	<p>新西蘭輸出會社線 (New Zealand Shipping Company)</p> <p>フリエン ト 汽船線 (Orient)</p> <p>彼阿瀛船線 (Peninsular and Oriental)</p> <p>新西蘭聯合汽船會社 (Union Company of New Zealand)</p> <p>外國旗章ヲ掲グル汽船線</p> <p>太平洋郵便汽船會社</p> <p>佛蘭西郵船線</p>



船賃

プリマスヨリサウスデイ島ニ至ル 四十八日  
 全 ヨリブリスバン ニ至ル 五十六日  
 歸航日數モ右ニ同シ郵便ハ之ヨリ九日少ナシ  
 倫敦ヨリハタバヤ 迄 五十二磅十志  
 全 ヨリクイーンスランド迄 六十三磅

東洋濠洲線 (Eastern and Australian)

此線路ハ香港トシドニートノ間ヲ航行ス發船ハ通常每十四日ナレト時トシテ延期スルコアリ  
 此航路ハトリス海峽ヲ通過シクイーンスランド及ダルウイン港ニ寄港ス

ウールダー線 (Houlder)

此線ハウールダーブロス會社ニ屬シメルボルンニ航行スル帆走船ノ外毎日一回倫敦ヨリシドニーニ至ル汽船ヲ發シ旅客ノ運送ヲ取扱フ此汽船ハアレイド及メルボルンニ寄港ス

此會社ハ倫敦レデンホール街百四十六番ニアリ

新西蘭輸出會社線 (New Zealand Shipping Company)

此會社近時速航ノ汽船ヲ求メ倫敦ヨリ喜望峯ヲ經テ新西蘭(ウエリントンリトルトン)ニ航海ヲナス

當時此會社ホワイトスター汽船會社ヨリ借入レタル汽船四艘アリ即チ左ノ如シ

アイフニツク 五千噸

ドリツク 全

ブリッチシキング 三千五百噸

ブリッチシクイーン 全

當時此役務ニ充ルタメ別ニ汽船製造中ナリ

倫敦ヨリヨークランドウエリントンカンテルバリーヲタゴニ至ル船賃ハ

上等 六十三磅ヨリ七十三磅十志

船賃



中等 三十六磅十五志ヨリ四十二磅  
此會社ハ倫敦ビシヨッフス街八十四番ニアリ

ナリエント汽船線 (Orient)

此線ノ汽船ハナリエント汽船會社及太平洋南西會社ニ屬ス

汽船	噸數	汽船	噸數
クズコ	三八四五	リグリヤ	四六六六
コトバキン	四〇二七	ガロン	三八七六
ナリエント	五三八六	ポトシ	四二一九
ルシタニヤ	三八二五	チンボラヅ	三八一七
ラストラル	五二五〇	ジョンエルダー	四一五二

發船  
航海日數

倫敦シドニー間每十四日發  
夏季ハ隔番ニ喜望峯ニ廻航ス  
喜望峯ヲ經テ

寄港  
アデレード  
メルボルン

船貨	歸航日數
プリマス	ヨリ喜望峯 二至ル 二四日
全	ヨリアデレードニ至ル 四二日
全	ヨリメルボルンニ至ル 四六日
全	ヨリシドニーニ至ル 五〇日
スエス運河ヲ經テ	
プリマス	ヨリアデレードニ至ル 四〇日
全	ヨリメルボルンニ至ル 四四日
全	ヨリシドニーニ至ル 四八日
倫敦(グラブセンド)ヨリハ之ニ二日ヲ加フ	
スエス運河ヲ經テ	
シドニー	ヨリプリマス 二至ル 五〇日
メルボルン	ヨリ全 二至ル 四五日
アデレード	ヨリ全 二至ル 四二日
倫敦ニ至ルニハ一日ヲ加フ	
倫敦ヨリメルボルンアデレードシドニー迄	
上等六十三磅ヨリ七十三磅十志迄	



中等三十六磅十五志ヨリ四十二磅迄  
本店倫敦フェンチヨルチアベニュー第五番

彼阿瀛船會社線 (Peninsular and Oriental)

汽船表其他ノ報告ハ第四編ヲ見ル可シ

倫敦グラブセントヨリ濠洲及新西蘭ニ至ルニハ隔水曜日發

ヴエニスヨリハ隔金曜日發

ブリンヂッシヨリハ隔月曜日發

但シコロンボキング、ジヨウジス、サウンド

アデレイド(グレネルグ)メルボルンニ寄港ス

グレネルグニハアデレイドヨリ汽車ニテ廿分ニテ達ス可シ

汽船ノ寄泊中汽車ハ屢往來ス

此會社ニ屬スル最良ノ汽船當時倫敦シドニー間ニ往復ス

新西蘭ニ至ルノ旅客ハメルボルンニ於テ新西蘭ノ聯合汽船會社ノ汽船ニ

乗替ヲナス

航海日數

メルボルンセイロン間ノ航行ハヴィクトリヤ政府トノ約條ニヨル

總テ汽船ニ依ルキ

ブリンジッ

シチ經テ

四二日

四七日

四九日

五二日

五五日

四九日

四七日

四三日

四三日

三八日

三〇日

四六日

四〇日

三八日

三四日

倫敦

全

全

全

シドニー

メルボルン

アデレイド

キングジヨウジスサウンド

但シブリマスニ至ルニハ一日ヲ加フ

倫敦ヨリ濠洲諸港迄

上等 七十磅

本店 倫敦レデンホール街

中等 四十五磅



新西蘭聯合汽船會社線 (Union S. S. C. of New Zealand)

此線ハ汽船二十四艘ヲ有ス

八艘ハ千六百噸乃至千八百噸

三艘ハ千噸以上

其他ハ小形ノ汽船ナリ

此線ハ新西蘭ノ諸港ニ定期航海ヲナス其他ウヰリントン、ホバート、タウ  
ンメル、ボルンノ間毎週航行ス又ラークラントトフイジ諸島間ヲモ航行  
ス

本店新西蘭ツネデン倫敦ウウルブルウノ第十八番

太平洋郵便汽船會社線 (Pacific Mail)

此會社ハ桑港ヨリ(毎二十八日發)ホノル、オークランド及シドニーニ  
至ル航海ヲナス

此航海ヲナス汽船ハ本會社ニ屬スル米國船ニシテシチーラブシドニー

航海日數

(二千四百噸)シチーラブニウヨルク(二千四百噸)ナリ

又東洋濠洲會社ニ屬スル二艘ノ英國船アリテ此航海ヲナス即チゼランヂ

ヤチースタラリヤト云フ

倫敦 ヨリホノル、迄 二三日

全 ヨリラークラント迄 三九日

全 ヨリシドニー迄 四四日

桑港ヨリハ右日數ヨリ十六日少ナシ

シドニー ヨリ倫敦 迄 四六日

ラークラントヨリ全 迄 四一日

ホノル、ヨリ全 迄 二六日

桑港マデハ右日數ヨリ十八日少ナシ

倫敦ヨリ左ノ諸港ニ到ル船賃

ホノル、 迄 六十一磅十志 定額ト同行スル船賃 廿五磅十志 下等

ラークラント 迄 七十一磅十志 五十一磅

シドニー 迄 七十一磅十志 三十三磅

倫敦支店グレートセントヘレン街クラーク商會

船賃



佛蘭西郵便船線 (Messageries Maritimes)

濠洲ト新カレドニアトノ間ヲ航行スル流船ハ

ナタル號メルボルン號カレドニア號シドニー號サルジー號ヤルラ號等  
アリ噸數約三千九百噸此内未タ航海ニ使用セサルモノアリ

シドニートヌミヤ(新カレドニア)間ヲ航行スル流船ハギウブレイ號ニシ  
テ千四百九噸ナリ

此線ニ關シ詳細ナルハ二編四編五編ヲ參照スベシ

マ―セイルヨリ毎二十八日木曜日正午發船(一千八百八十二年十一月二  
十三日ヨリ始ム)

寄泊ノ諸港

ポ―トセイド スエズ 雅典 マヒー セイシル列島 聖デニス  
ラーレユニオン ポルトルイ(モリシヤス) アデレイド(セマホール)  
メルボルン(ウイリヤムスタウン)シドニーヌミヤ

航海日數

諸港間航海日數概算

マ―セイル	ヨリ	ポ―トセイド	約	一五
ポ―トセイド	ヨリ	スエズ	迄	一八
スエズ	ヨリ	雅典	迄	一八
雅典	ヨリ	マヒー	迄	一三
マヒー	ヨリ	ラーレユニオン	迄	一一
ラーレユニオン	ヨリ	モリシヤス	迄	一一
モリシヤス	ヨリ	アデレイド(セマホール)	迄	一六
アデレイド	ヨリ	メルボルン(ウイリヤムスタウン)	迄	一八
メルボルン	ヨリ	シドニー	迄	二〇
シドニー	ヨリ	ヌミヤ	迄	二〇

碇泊時間

ポ―トセイド  
スエズ  
雅典  
マヒー  
ラーレユニオン

約 六時  
全 九時  
全 六時  
全 六時  
全 六時  
全 五時



船賃

モリシヤス	約 三六 <sup>時</sup>
アデレイド	全 一二
メルボルン	全 三六
シドニー	全 四四
マニラ	中等 五十二磅
濠洲諸港	中等 五十二磅
新カレドニア迄	上等 七十五磅
倫敦支店	中等 五十二磅

水路誌

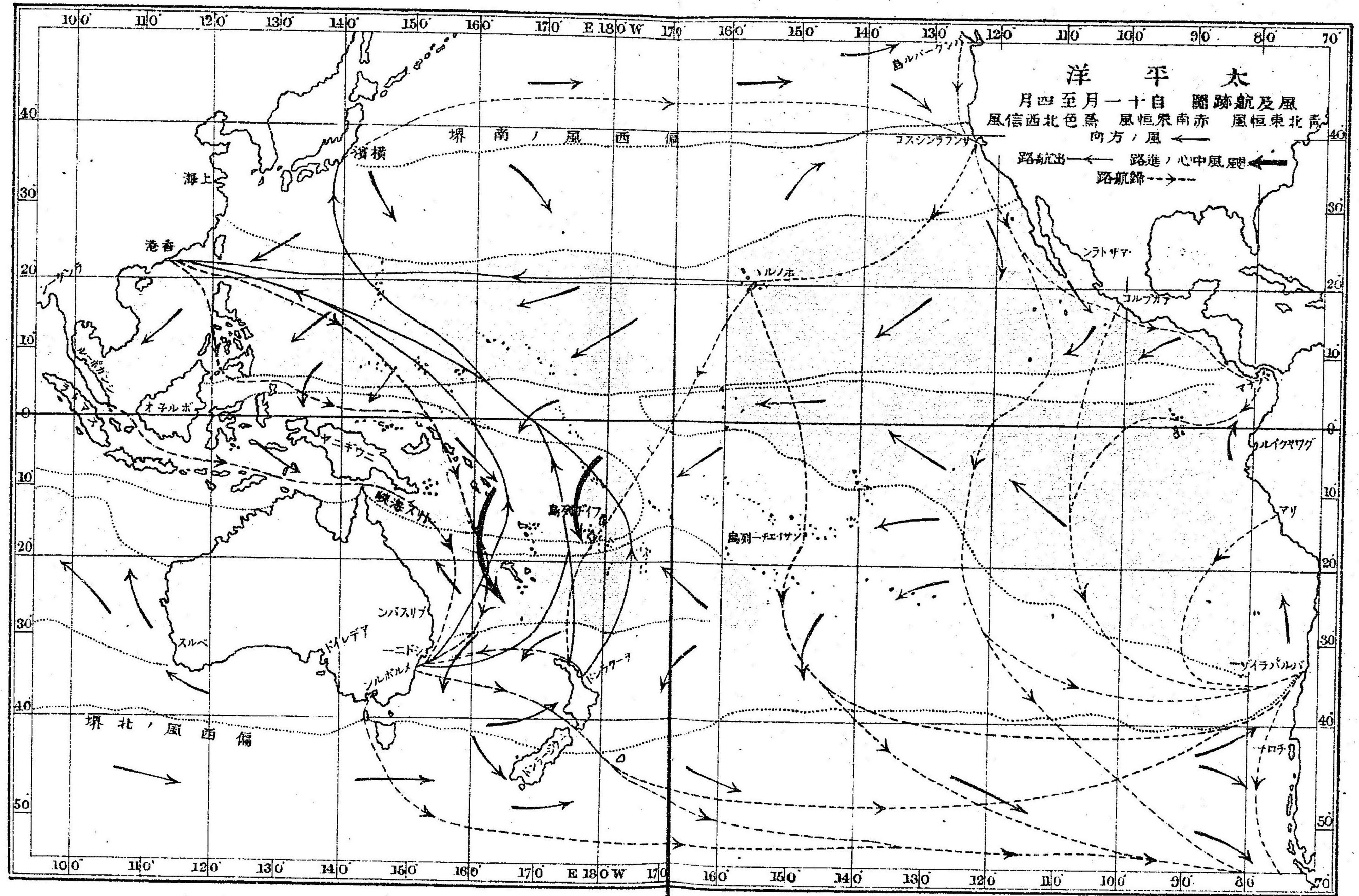
水路誌

歐洲濠洲間

クインスランドニ至ル汽船ハ已ニ第四編ニ掲ケタル歐洲雅典間ノ水路誌ニ從フ可シ雅典サンダ海峽(Sunda Strait)間ノ航路モ前已ニ記述セリサンダ海峽ヨリスル最良ノ航路ハ瓜哇及其他諸島ノ北岸ヲ沿航シ是ヨリ東方ニ向ヒ已ニチモル島(Timor)ニ至レバウエッタ(Wetta)水道ヲ通過シテ

自サンダ海峽  
至トリス海峽







水先人

風及氣候

アラフラ海 (Arara Sea) ニ入ル可シ諸島ノ北岸ヲ航行スルキハフロール海 (Flores) ヲ經テ直航スルニ比スレバ危險ニ遭遇スルノ憂ナシトリス海峽ハ嘗テ石花礁ノ間ヲ航行シ又太陽ヲ背ニシテ檣樓ヨリ號令スルノ法ニ熟シタル船長ナルトキハ容易ニ航過シ得ベシトリス海峽ノノルマンビー (Normanby) 水道ニ熟練ノ水先人アリ此水先人ヲ雇フキハ濠洲ノ東岸ヲ沿ヒバリヤ礁 (Barrier Reef) ト海岸トノ間ヲ航行スルヲ得セシム  
此航路ハ英印汽船會社ノ大形ノ汽船已ニ前三年間航行シ來リタレト未タ一回モ危難ニ遭遇セシナシ  
サンダ海峽トトリス海峽トノ間ノ水道ニ於テハ十一月ヨリ三月マデ北東ニ變スル所ノ西及北西風流行ス北ニ面スル海岸ハ海陸風吹キ天候不良ナリ  
五月ヨリ九月迄ノ間南東及東風流行ス此時季ニ於テハ北ニ面スル海岸ハ其風通例強烈ニシテ且連吹シ從テ天候良好ナリ然レト南方ニ面スル海岸ハ之ニ反シテ天候不良ナリ雨ハ降ラサルノ月ナシ乾燥時季ハ十月ヨリ四月迄ニシテ此間平均毎月十三日ノ降雨アリテ雨量八吋ニ至ル其他ノ時候ニ於テハ毎月平均廿一日ノ降雨ニシテ雨量廿七吋ニ至ル一年間ノ平均ノ



トリス海峡

温度ハ七十四度ヨリ八十六度ナリ  
偏西信風ハ十二月ニ始マリ四月ニ終ル此信風ハ屢々偏東風ニ變シ天候不  
良ナリ四月ニ至テ偏東風吹來シ颶風及雨ヲ伴フ然レモ暫時ニシテ快晴ト  
ナル四月及十一月ノ兩月中即チ信風變更ノ時季ニ於テハ屢々無風ノ長時  
間ニ亘ルコトアリ

瓜哇及チモル  
島ノ南方

瓜哇及チモル島ノ南方ハ十二月ヨリ二月迄ハ偏西信風流行ス其吹域ハ南  
方濠洲海岸ニ於テクリスマス島ヨリ南緯十五度ニ畫シタル線ニ至ル  
風ハ南西ヨリ西ニ變シ又時トシテハ北東ニ變シ強烈ニシテ颶及雨ヲ伴ヒ  
又屢々無風トナルコトアリ

大風

此時季ニ於テハ又大風暴行ス

雨季

四月ヨリ十一月マデ南東恒風定吹シ天候快晴ナリ  
馬來叢島ハ其位置赤道附近ニアリテ且南北ノ兩風相會シ無風ノ區域トナ  
ルカ故ニ周年多クハ降雨ヲ來シ乾濕ノ兩候均シキヲ能ハス同シ信風ニ在  
テモ海上ニ於テ甚タ強猛ヲ極ムルモ陸地附近ニ於テハ甚タ靜穩ナルコトア  
リ  
通例雨ヲ伴ヒ來ル不良ノ天候ハ風ノ向フ方向ニアリテ却テ其吹來ル方向

濠洲ノ北東岸  
颶風

ニ在テハ大ニ良好ノ天候ヲ見ルコトアリ  
濠洲ノ北東岸ニ於テハ十一月ヨリ三月ニ至ルノ間無風及雨時トシテハ強  
烈ナル颶風ヲ伴ヒ來ル北東輕風流行ス

颶風(gyzone)ハ是迄十二月ノ間ニ吹キ起レリ其起ルハ初メ南東ヨリ起リ  
漸次ニ北ニ變更ス五月十二月ノ間ハ南東恒風流行シ其來ル屢々東ヨリシ  
又時トシテ北東ヨリス然レモ此恒風ハ屢々變更風及無風ニ變スルコトアリ  
海岸附近ハ海陸風吹ク

瓜哇ノ東方ニ  
於ケル海流

トリス海峡ニ近ツクニ從テ風向定リ天氣良好トナル  
瓜哇ノ東方ニ於ケル水道ノ海流ハ種々ニシテ未タ一定ノ法則ヲ定ムル能  
ハズ而シテ其不定ナルハ全ク地形ノ然ラシムル者ニシテ其位置タル現ニ南  
北兩風系ノ中間ニ横ハルニ由ルナリ然レモ逆風ニ乘シテ此水道ヲ通過ス  
ルニ當リテ其力ヲ考フルハ屢々必要ナルヲ以テ特ニ注意ヲ加ヘザル可ラ  
ス

左ニ記スル所ハ其一般ノ性狀ヲ述ヘタルモノニシテ以テ其海流ノ案内ト  
ナスヲ得ヘシ  
信風ノ方向甚タシク曲折スルノ地ニ在テハ其海岸ヲ距ル一二度ノ處ニ於

瓜哇ノ南岸



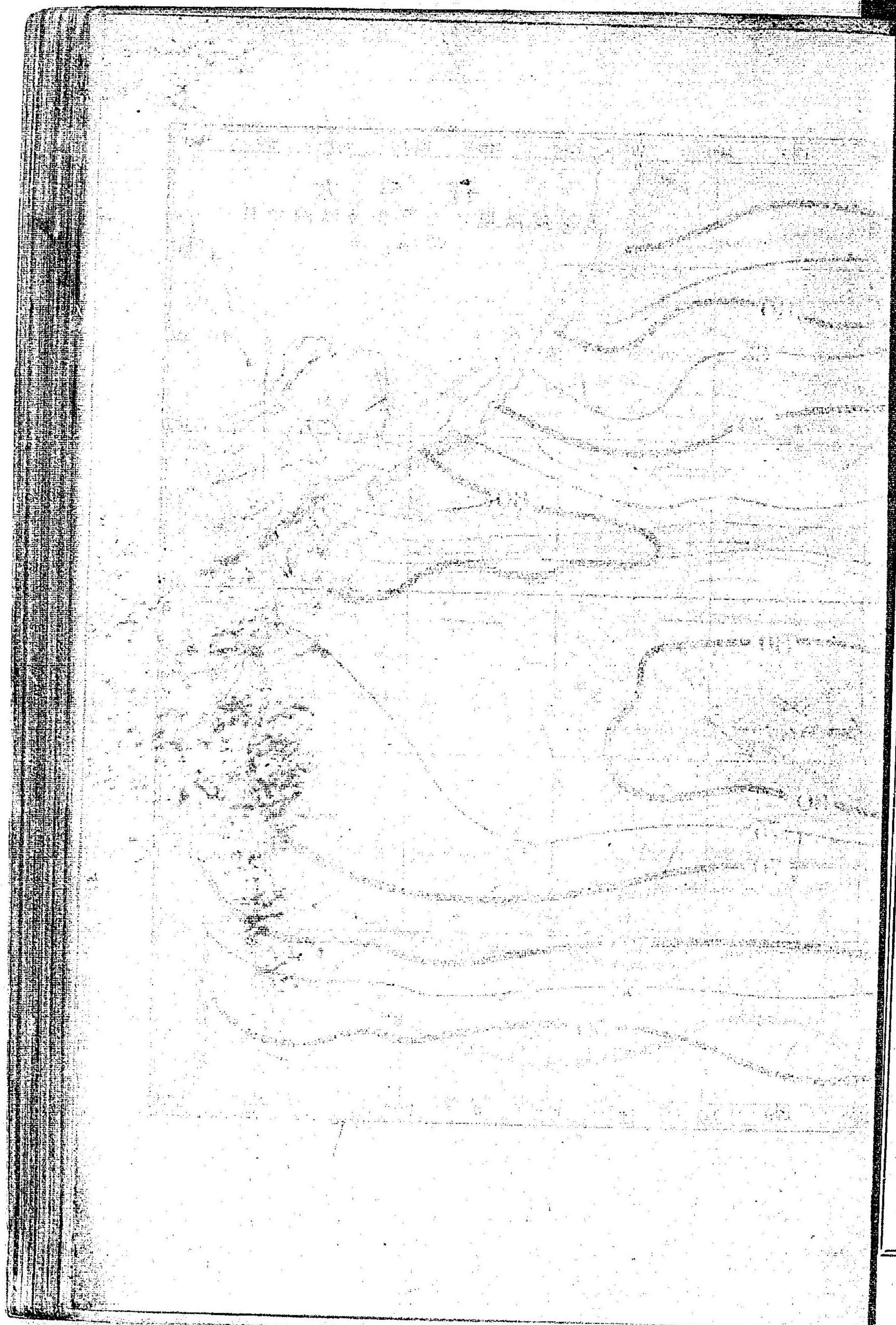
テ著シキ反對海流ニ出會スルヲアリ偏東信風ノ季ニ於テハ四月ヨリ十一月ニ至ルノ間定吹スル所ノ偏東海流信風ノ方向ニ反對シテ流ル、<sup>1</sup>アリ時トシテハ之ガタメ海面ニ波紋ヲ見ル然レ其速力ハ一日十里乃至十二里ヲ超ヘズ

又皮流ハ屢々南東ニ流レ一時間<sup>2</sup>三里ノ速力ヲ有スルアリ英國海軍大佐エム、ヂエー、ヂヤンサンノ説ニヨレハ偏東信風時中望ヨリ朔ニ至ルノ間ハ海流西ニ流レ之ニ反シテ朔ヨリ望ニ至ルノ間ハ東ニ流ル、カ若シクハ全ク海流ナキ<sup>3</sup>アリト謂ヘリ實際此信風時中海岸附近ニ於テハ偏西海流ヲ見ルナリ

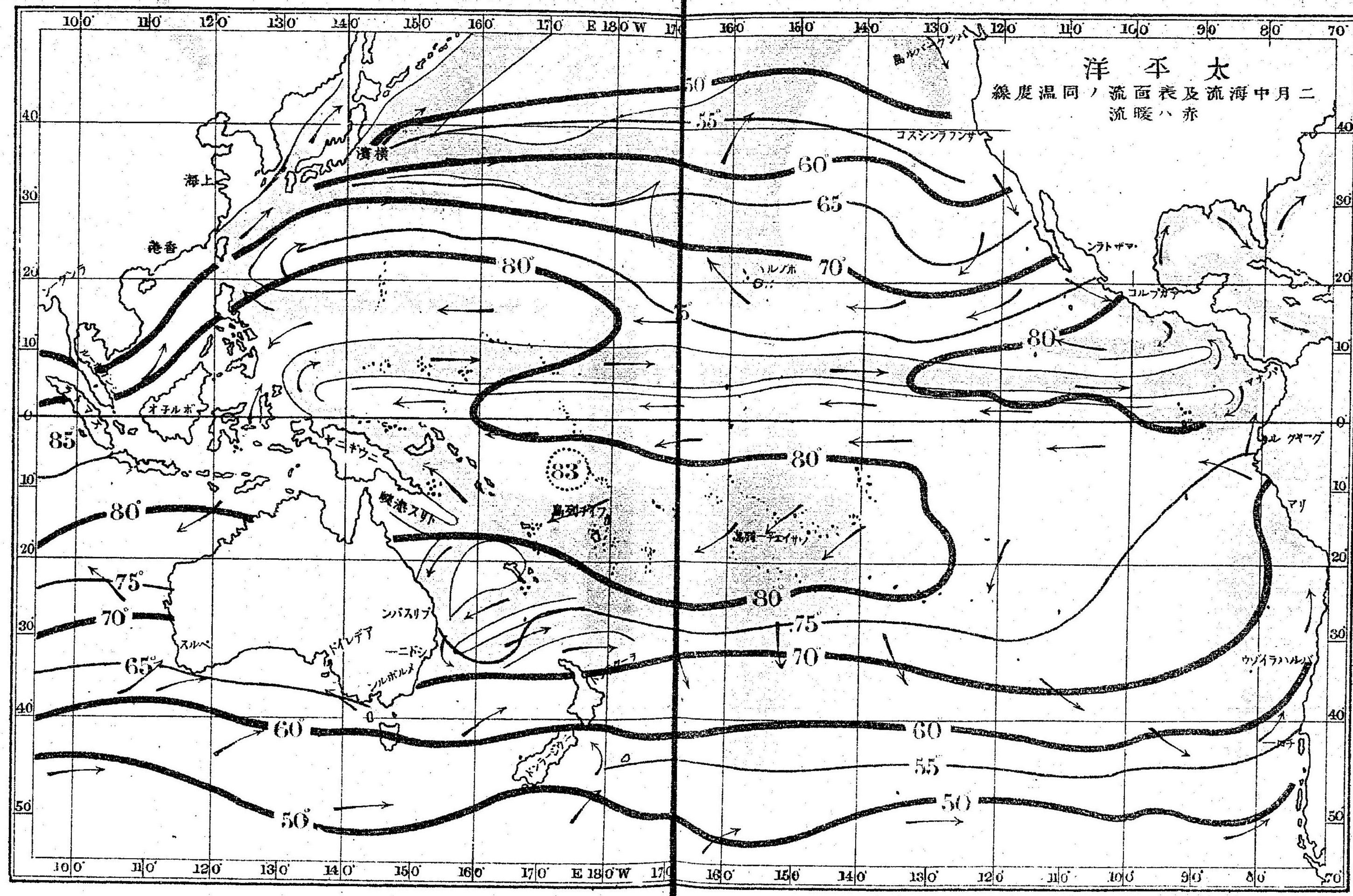
雨多キ信風時中即チ十二月ヨリ四月迄海流ハ時トシテ南々東及南ニ流レ南緯十一度ヨリ十五度ノ間ニ於テ其力漸次ニ減少シ而シテ其地ニ於テ全ク消滅ス而シテ更ニサンダ海峽ニ近ツクニ從テ其力頓ニ強烈ニシテ一日ノ速力四十二里ニ至ル<sup>4</sup>アリ

海流或ハ潮流ノ狹隘ナル海峽等ヲ通過スルキハ其勢通例猛烈ニシテ爲ニ海面ニ波紋或ハ渦流ヲ生シ速力六里ニ至ル<sup>5</sup>アリ殊ニ南東信風時中バリ<sup>6</sup>(Baly)ノ海岸附近ニ於テハ殊ニ然リトス

バリ海峽

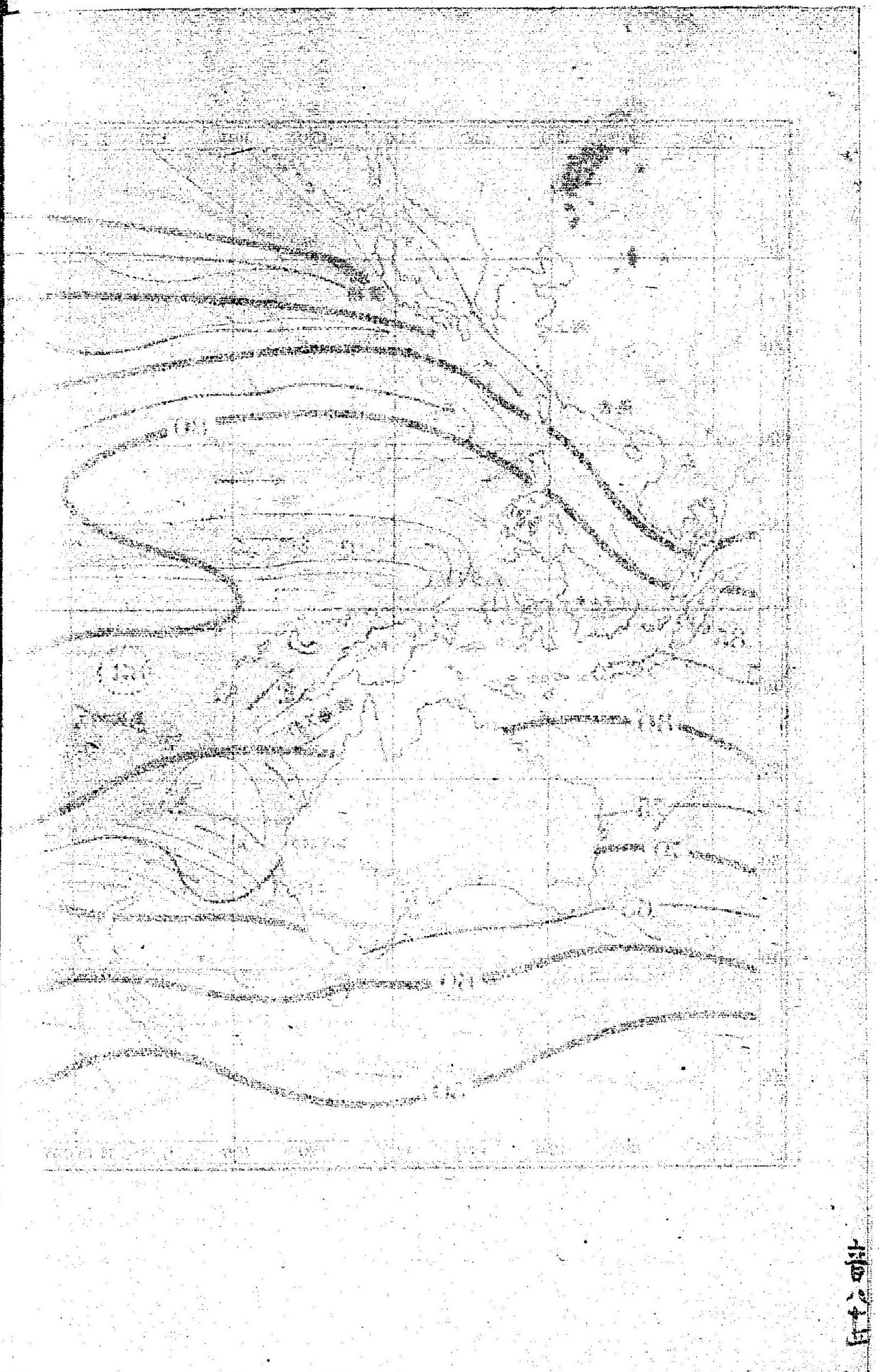






11  
 11





チンベイ水道

此地方ニ於テハ漲潮ハ北ニ流レ落潮ハ南ニ流ル而シテ朔望高潮ハ十時ト一時トノ間ニアリ小潮ニ於テハ潮流甚定率ナシ其變更スルハ先ツ瓜哇海岸ヨリ始メ后約二時間ニテハリ海岸ニ及ボス  
 偏東信風時中即チ五月ヨリ十一月ニ至ルノ間ノ落潮ハ屢々瓜哇海岸附近ニ於テノミ出會ス然レモ尙其時季ト雖モ海峽ヨリ北方ニ於テハ更ニ之ヲ見ルコトナシ偏西信風時中ハ北流ノ海流流行シ潮流ハ屢々七八時ノ間續流スルコトアリ  
 ランベイ水道 (Omabay Passage) 及チモル島ノ北方ナル他ノ水道ニ於テハ海流強烈ニシテ海面ニ波紋ヲ呈シ其方向ハ偏西信風時中ハ通例北東ニ流レ偏東信風時中ハ通例南西ニ流ル然レモ海岸附近ニ在テハ甚々緩慢ナル海流アリ  
 ランベイ水道ニ於ケル急激ノ海流ハ偏西信風時即チ五月ヨリ十一月ニ至ルノ間ランベイノ北岸ニ於テ急激ナル偏東海流ノ生ズル者ノ如シ六月ニ至レバランベイ水道ノ南西海流ハ最強ノ度ニ達シ其速力廿四時間七十二里乃至八十二里ニ至ル  
 偏東信風ノ末時即チ八月九月ニ於テハランベイ水道ニ於テ強烈ナル偏東



自瓜哇  
至アンボイナ

流アリ然レモ十月ニ於テハ其海流ハ南西ニ變シ屢々強烈ナリ  
アロール(Alior)及パンタル(Pantar)ノ両海峡ノ南門ニ接シテ偏東信風ノ  
間海流ハ北方ニ流レ偏西信風時ハ南々西ノ方ニ流ル  
偏東信風時中瓜哇或ハマカッサル(Macassar)ヨリアンボイナ或ハモルツ  
カ水道ニ至ルノ船舶ハウエッタ(Wetta)ノ北西或ハ北端ニ達スル迄ハサ  
ンバワフロールランベイ等ノ北岸ニ沿ヒ又バンド(Banda)ニ至ル者ハ  
是ヨリモ尙東方ニ偏航スルキハ海流順ニシテ航行甚速カナルノ利アルベ  
シ

自ブリスバン  
至シドニー

濠洲ノ東岸ニ沿ヒブリスバンヨリシドニー及メルボルンニ至ルニハ十一  
月三月ノ間南東風ニ遭遇ス可シ此風ハ南方ヨリノ颶風ニ變更スル北西風  
ノ温暖ニシテ其強烈ナル風トナルヲアリサンデー岬ノ附近ニ於テハ海陸風  
アリ又ホー岬ノ附近ニ於テハ急ニ南西颶ニ變スル北東風アリ五月九月ノ  
間ハ北西及南西風アリ南西風ハ稍多シ陸地附近ニ於テハ海陸風吹ク天候  
ハ西風快晴ヲ伴フ

濠洲及南西蘭  
間ニ於ケル不  
良ノ天候

海流ハ濠洲ノ東岸ニ沿ヒシドニーニ至ル迄南方ニ流レ此ニ於テ本流ハ徐  
々ニ北方ニ流ル、所ノ寒冷ナル南極海流ニ出會シ東及北東ニ轉向ス南太

喜望峯ヲ經テ  
濠洲ニ至ル

平洋ヨリ流ル、温暖海流ノ北極海ヨリ來ル寒冷海流ト會合スルハ即チ全  
ク惡天氣ノ源因ニシテ從テ濠洲新西蘭間ノ海上常ニ穩カナラズ  
喜望峯ヲ經テ濠洲ニク赴ノ船舶ハ歐洲喜望峯間ノ水路誌第三編ヲ見ルベ  
シ已ニ同峯ヲ出レハ鍼路ヲ南東ニ向ケ南緯約四十五度ノ緯線ニ於テ印度  
洋ヲ航過シ(十一月十二月東經三十度ト六十度トノ間ヲ航過スルニハ氷  
山ニ注視スベシ)

新西蘭

東經百十度ニ達スレバアデレイド或ハメルボルンニ向ヒ北方ニ航スベシ  
新西蘭ニ赴クノ船ハ必ズタスマニヤノ南方ヲ過キ且該島ノ西岸ニ於テハ  
十一月三月ノ間南西風ハ北西風ニ比スレバ遙ニ多ク之ニ反シテ五月九月  
ノ間ハ北西風多キヲ記臆セザル可カラズ

喜望峯ヲ經テ  
歸航

南東風ハ六月七月ニ於テミドル島ノ附近ニ吹ク  
喜望峯ヲ經テ歐洲ニ歸航スルノ船ハ已ニルウイン岬ヲ過レハ南西方ニ航  
シテ南東恒風ヲ得五月ヨリ十月ノ間ニ於テハ南緯約廿二度ノ緯線ニ於テ  
印度洋ヲ横過ス可シ十一月ヨリ三月ニ至ルノ間ニ於テハ南東恒風ハ稍南  
方ニアルカ故ニ南緯廿五度ノ緯線ニ於テ印度洋ヲ横過スルヲ得ヘシ  
濠洲或ハ新西蘭ヨリ歐洲ニ歸航スルノ船舶ハホルン岬ヲ通過スル方ヲ可

ホルン岬ヲ經  
テ歸航



トス帆走船ノメルボルンヨリプリマスニ至ルニハ何レノ岬ヲ經テ航行スルモ其距離ノ短カキテ明カナリ太平洋ハ印度洋ニ比スレバ其風順ニシテ南緯五十二度ノ緯線ニ於テ之ヲ横過セバ氷山ニ出會スルノ危険少ナシテ山ハ十一月十二月一月ニ於テハ他ノ時季ヨリモ稍多シ故ニ此時季ニ於テハ注視ヲ怠ル可カラス又其氷山ハ是迄通例東經七十度ト西經百七十度ノ間ニ出會セリ已ニ西經百度ヲ經過セバホルン岬ニ向テ南方ニ航スベシ

濠洲支那間ノ航路

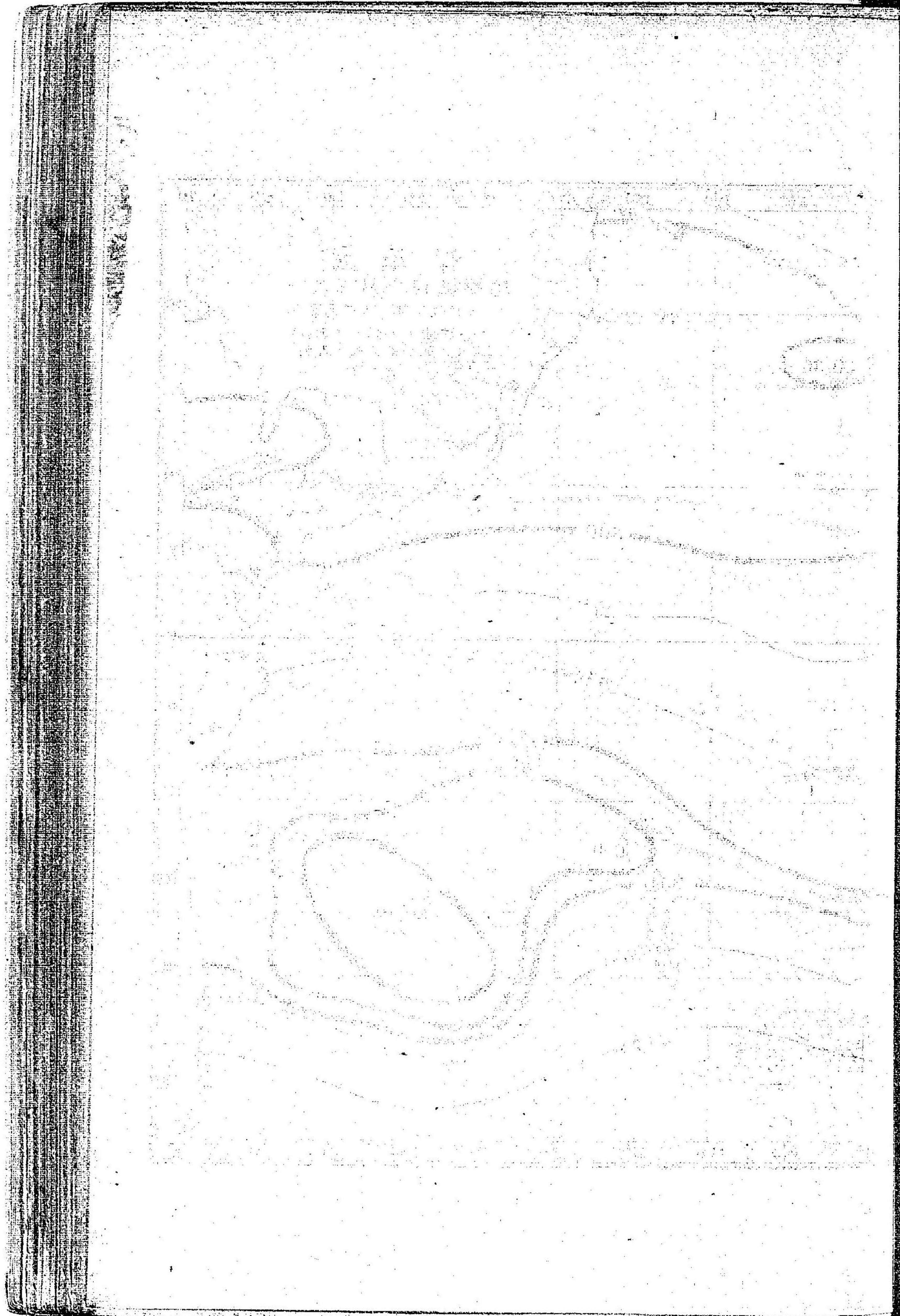
新サウスウエールスヨリ支那ニ至ルニ四種ノ航路アリ其内ノ三航路ハ皆新ギニヤノ東方ヨリスルノ航路ニシテ他ノ一ハ(著名ノトリス海峽航路)其大ナル島ノ西方ヨリスルノ航路ナリ此等ノ航路ハ左ノ名稱ヲ有ス

東部航路 (Eastern Passage)

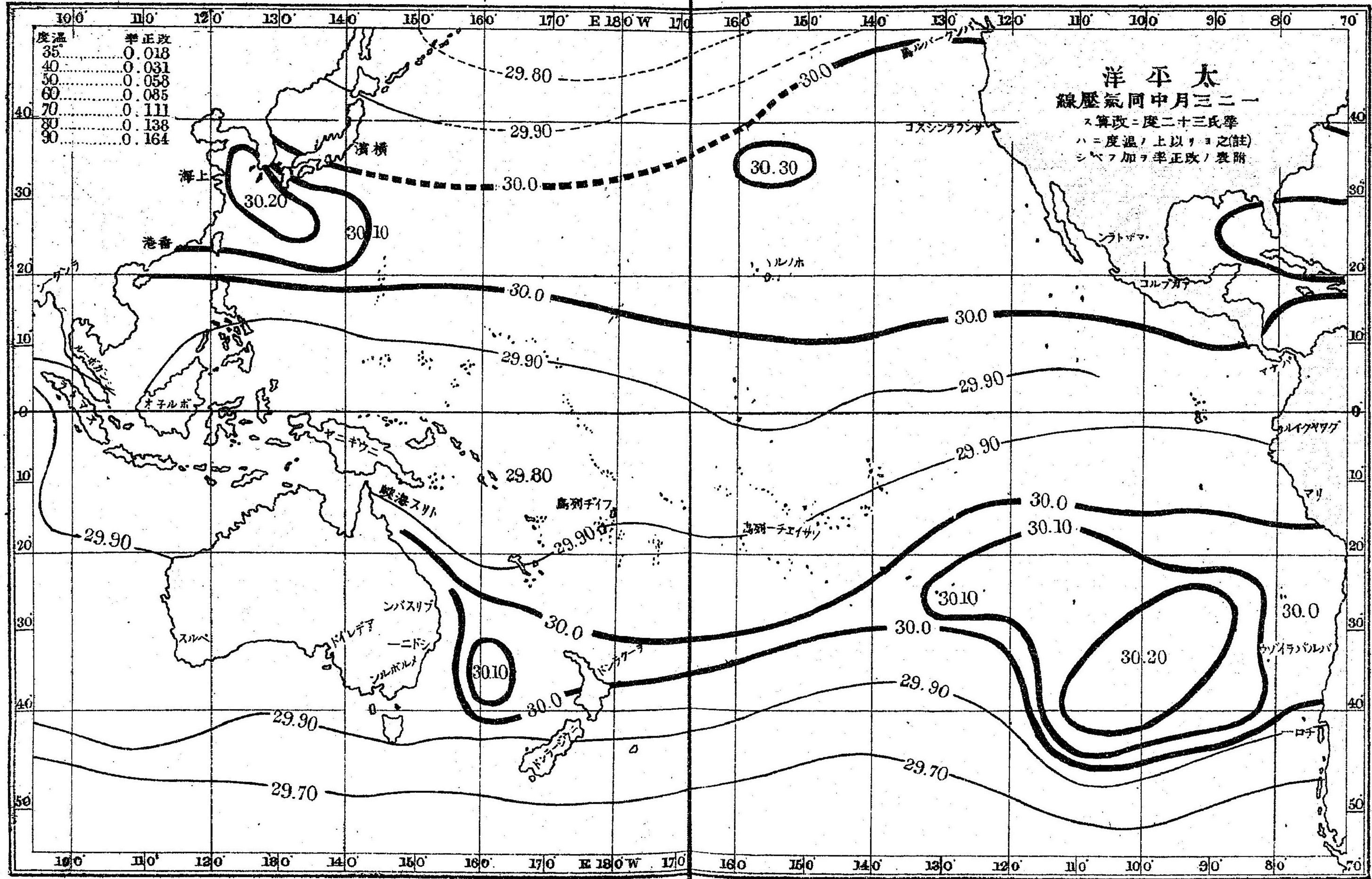
中部航路 (Middle route)

西部航路 (Western Passage)

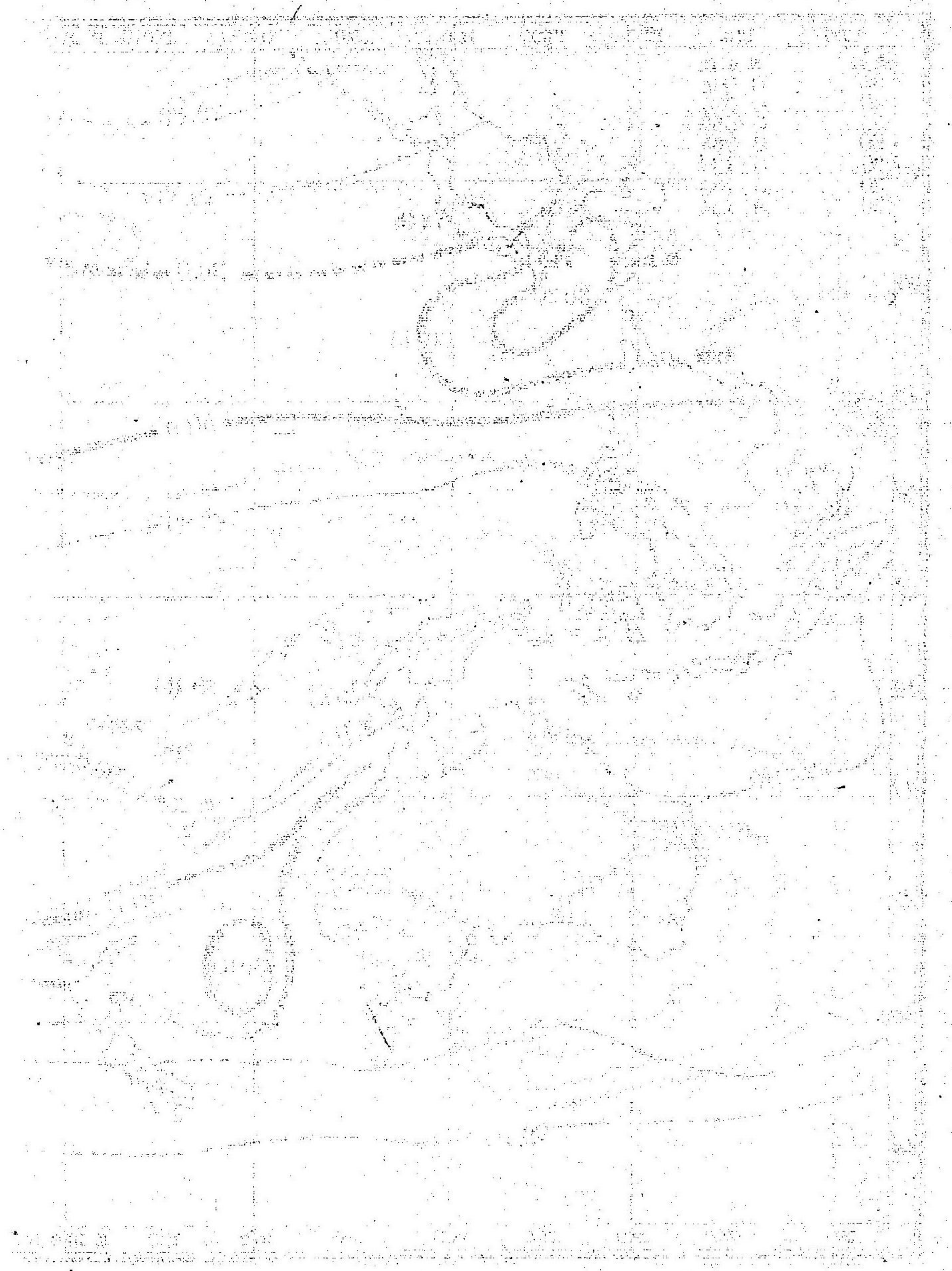
トリス海峽航路 (Torres Strait Passage)











東部航路

東部航路ハシドニーヨリノルフオルク島ニ至ルノ線ニ從ヒ夫ヨリマシウ島ニ向ヒ東經百七十一度ノ子午線ニ追躡シテ北方ニ航シ南緯十一度ニ至レバ鍼路ヲ北北西ニ轉シテプレセント島 (Pleasant Island) ニ向ヒ東經百六十度ニ於テ赤道ヲ越ヘカロリオン列島ノ東方ヲ過キテ目的トスルノ地ニ到ル可シ

此航路ノ距離ハ

シドニーヨリ香港迄

六一五〇里

全 ヨリ上海迄

六〇〇〇里

全 ヨリ横濱迄

五五〇〇里

中部航路

中部航路ハ十月ヨリ三月ノ間ニ通過スベキノ航路ニシテシドニーヨリロドホー島トエリサベス礁ノ間ノ中道ヲ經テ新カレドニヤノ北西ニアルダントルカストウ (D'Entrecasteaux) 礁ニ向ヒ是ヨリソロモン島トサンタクルーズ (Santa Cruz) ノ間ヲ過キ東經百五十九度ニ於テ赤道ヲ通過シ更ニカロリオン列島ノ中道ヲ過キ目的トスルノ地ニ向フベシ其航路ノ距離ハ左ノ如クニシテ日數ハ四十日乃至四十四日ナリ

シドニーヨリ香港迄

五五〇〇里



西部航路

シドニーヨリ上海迄 五四〇〇里  
全 ヨリ横濱迄 四九〇〇里

此航路ハ四月五月六月及九月ニ用ユルノ航路ニシテシドニーヨリ北東方ニ向ヒ東經百五十七度ノ子午線ニ至リ是ヨリ其線ニ追躡シテ南緯十一度ニ於ケルボックリントン礁ノ緯線ニ至リ是ヨリ北西シテ新アイルランドトソロモン群島トノ間ヲ通過スルカ若クハ北シテブーゲンビル海峡ヲ經ブーゲンビルトチヨイシウル列島トノ間ヲ過キ東經約百五十三度ニ於テ赤道ヲ經過シ是ヨリ直ニ上海或ハ横濱ニ向フ可シ香港ニ至ルニハカロリン(Caroline)列島ノ西方ヲ過キ而シテハリントン水道ニ向フ可シ

此航路ノ距離ハ左ノ如クニシテ日數ハ大約三十六日  
シドニーヨリ香港迄 五〇〇〇里  
全 ヨリ上海迄 四九〇〇里  
全 ヨリ横濱迄 四六〇〇里

此航路ハ七月及八月初旬ニ通航スルノ航路ニシテ是モ亦シドニーヨリ北東ニ向ヒ東經百五十七度ニ至リ其子午線ニ追躡シテメリシ礁ノ緯線ニ至リ更ニ北西シテブライス航門ニ向ヒトリス海峡ニ至ル可シ已ニ此海

トリス海峡航路

西部航路

トリス海峡航路

峽ヲ通過セハテニレブルトアルウ列島トノ間ヲ經テセラムトブローウノ間ナル水道ヲ通過シモルツカ水道ニ至ル可シ是ヨリセラレブス列島ノ北東端ヲ廻リセラレブス海ニ入り更ニバッシリヤン水道ヨリズウルウ海ニ入り又ミンドロ海峡ヲ經テ支那海ニ入ルベシ  
シドニーヨリ香港ニ至ル距離ハ五千三百里ニシテ日數凡四十日ナリ右ニ掲クル日數ハ唯平均ヲ示シタルモノニシテ船舶ノ帆走速度ニ準シ相違スルヲ勿論ナリ

右諸航路中最モ安全ナルハ東部及中部航路トス  
此航路ハ未タ充分ノ經驗ナシ然レモ東ニ於ケルソロモン列島ト西ニ於ケルルウジアト叢島及新アイルランドトノ間ハボックリントン礁ヲ除クノ外廣濶ニシテ且危險ナキモノ、如シ四月五月六月ノ間ハ天氣良好ニシテ此航路ヨリスルヲ甚タ利アリトス唯充分ノ注視ヲ要スルノミ  
此航路ハ危險ナキニアラズト雖モ能ク石花礁ノ間ヲ航行スルノ經驗ヲ有シ且ツ檣樓ヨリ號令スルヲニ熟シタル船長ナルキハ容易ニ航過スルヲ得ベシ然レモ特別ノ注意ヲ怠ルヘカラス已ニトリス海峡ヲ通過セハ是ヨリ支那ニ向フノ航路ニ當リ二三ノ危險アリ且島嶼ノ位置時トシテ明瞭ナラ



濠洲ノ南方ニ於ケル航路

ザルコトアリト雖、高クシテ直ニ視認シ得ヘシ。濠洲ノ南方ヲ經テ支那ニ至ルノ航路ハ十二月一月二月ニ於テノミ帆走船ノ航路トナシ得ヘシ。此時季ニ於テハ偏東風ヲ得ベケレハナリ然レモ此航路ハ假令新嘉坡以北ニ至ラサル時ト雖モ良好ノ航路トナサス其故ハ十一月十二月一月二月三月ノ間ハサンダバンカガスパー (Gaspard) 及カリマタ (Carimata) 海峡ニ於テ偏北風及偏南海流アリテ逆航スルノ甚々困難ナルニ遭遇ス可ケレハナリ嘗テ一船ノサンダ海峡ヨリ新嘉坡ニ至ル間僅カニ五百里ノ距離ニ於テ三十日ヲ費セシコトアリ。尙支那及日本ヨリ濠洲ニ至ル良航路ハ第五編ヲ照看スヘシ。

海圖及水路誌

海圖及水路誌

濠洲及太平洋ノ南西部ニ赴クノ船ニ必要ノ英海軍海圖及水路誌

歐洲雅典間及歐洲喜望峯間ノ海圖及水路誌ハ第三編及第四編ヲ見ル可シ

番 號	名	稱	代 價
二七五九 a b	濠洲	二枚	五 <sup>志</sup> 〇 <sup>冊</sup>
一〇三四	ナチュラリスト岬至キングジョージ浦 (O. Naturaliste to King George Sound)		二 六
一〇三七	ハムリン及フリンダー灣 (Hamelin and Flinders Bay)		一 六
一六九五 a b	ハス海峡 (Bass Strait)	一枚	五 〇
一〇七九	タスマニヤ		三 〇
一二二二	新西蘭		二 〇
六九五	クーク海峡 (Cook Strait)		三 〇
(二七六三)	コラル海 (Coral Sea)		七 〇
(二七六四)	南西太平洋		二 〇
七八〇	北西太平洋		二 〇
七八一	トリス海峡		二 〇
四三七	ノルマンビー浦 (Normanby Sound)		六 六
六九一			六 六

海圖



水路誌	四四七	西方ヨリトリス海峡ニ至ル トリス海峡ヲ經テクイーンズランドニ至ル時	一 <sup>志</sup>	六 <sup>片</sup>
	(九四一 a b)	東部叢島 四枚	一〇	〇
	(七八八 a b)	南太平洋自メルボルン至ホルン岬	二五	〇〇
	一三七三	チエラデルフエゴ (Tierra del Fuego)	二	〇〇
		港灣及海岸圖ハ索引圖(H及I)ヨリ適宜ニ之ヲ用フヘシ		
		濠洲水路誌 第一冊 若シ東、北或西ノ諸港ニ至ルハ 第二第三卷ヲ要ス	七	〇
		全追補(トリス海峡)	九	〇
		東部叢島	〇	六
		但シサンダ及トリス海峡ヲ航過スルキ	二八	〇

海港

濠洲其他ノ海港ニ關スル要報

記載ノ順序

ゼラルトンヨリ始メ濠洲西部ニ於テ要用トス可キ最北ノ殖民地ニ至リ濠洲海岸ハ南部ヨリ又タスマニヤハヴィクトリアノ下ニ置キ尋テ新西蘭新カレドニヤ及フィジニ及ビ其他列島ニ關スル總記ヲ述ブ可シ

地名及其記載ノ順序

濠洲西部	ゼラルトン	クイーンズランド	タウンスヴィル
全	フレマントル	全	クックタウン
全	アルバー	全	サースデイ島
濠洲南部	フーグスタ港	全	ノルマントン
全	アデレイド	トリス海峡ニアル列島	
	メルボルン	北洲	ダルウイン港
	ロウレストン	新西蘭	フークランド
	ホバートタウン	全	マスコウ
	シドニー	全	ウエリントン
	ニウカッスル	全	リテルトン
	ブリスバン	全	ヲタゴ
	ロッカンプトン		



新カレドニヤ  
ファイジ列島

スミヤ  
レブカ

ファイジ列島  
西太平洋列島

スウヅア

西部濠洲

ゼラルトン (Geraldton)

此港ハシヤンピラン灣ノ南東隅ニアリ濠洲西部ニ於テ要用ヲ有スル最モ北部ノ都府ナリ

ムール角 (Moore Point) 燈臺 北緯二十八度四十七分三十分 東經百十四度三十五分

シヤンピラン灣内ノ錨地ハ能ク諸方ヨリノ風ヲ遮護ス唯北西ト北微東トノ間ノミハ四月十一月ノ間冬颪強吹ス

風ハ通例南方ヨリ吹ク殊ニ南々西及南々東最モ多シ十月ヨリ四月ノ初旬ニ至ル迄ノ間ハ殆ント此方向ヨリ定吹ス然レモ冬ニ至レハ北ト西トノ間颪風急ニ來リ雨及霧ヲ伴フアリ

政府ヨリ保護セラル、郵便汽船アリテ毎月二回ゼラルトンアルバニトノ間ノ航行ヲナス

海上交通

氣候

錨地

位置

電車

電信

食品

フレマントル (Fremantle)

三十二里ノ鐵道アリテゼラルトントノウサンプトントノ間ヲ連絡スノウサンプトンニハ鑛山アリ

ペルス (Perth) 其他ニ至ル陸線アリゼラルトンハ濠洲西部ニ於ケル北部電信局ナリ

アリ然レモ水ハ其質不良ナリ

此港ハ濠洲西部中第一ノ貿易港ニシテスワン河口ノ南岸ニアリペルスハ此州ノ都府ニシテ此地ヲ距ル十二里ニアリ

スコット埠頭 (Scott's Jetty) 北緯三十二度三分十八秒 東經百十五度四十五分三十秒

夏季中十月ヨリ四月ニ至ル間ハゲイゴ泊船所ヲ可トス此地ハスワン河ノ燈臺ヨリ西微南一里ニアリテ安全ニシテ且便利ナリ水深六尋トス冬季ニ於テハラーエン錨地ヲ騰レリトススワン河ハ吃水六呎以内ノ小船ニノミ用エルヲ得ベシ

スワン河ノ水先人ハトンプン灣及フレマントルニ居ル其用艇並ニ艇夫

錨地

位置



氣候其外

ハ政府ヨリ之ヲ給ス  
 ペルスニ於ケル平均温度ハ六十三度ナリ十二月一月二月ニ於テハ南々西ヨリ南々東ノ間ヨリ三日乃至五日ニ亘ル所ノ海陸風吹キ之ニ次テ天候快晴トナリ風ハ陸地ヲ離レテ吹ク時トシテ急ニ強烈ナル驟發風ノ襲來スルヲアリ其吹風時數時ニ亘リ天候炎熱ヲ伴フ三月四月ニハ海風稍靜和ニシテ時トシテ濛雨トナル又陸風ハ稍長ク吹キ無風屢々アリ五月ニ至レハ全ク此地ノ冬ニシテ風北々東ヨリ漸次ニ西方ニ變ス其吹風時通例一週日乃至二週日ニ至ル之ニ次テ天氣快晴トナリ更ニ又連日ノ雨トナリ快晴ノ日稍少ナシ十月迄ハ此天候持續ス晴天ノ間ハ氣候頗ル快爽ニシテ海風ハ夏季ニ於ケル如ク定吹ス  
 政府ノ保護ヲ受ケタル郵便船アリテアルバニートゼラルトントノ間ヲ航行シ又其間ノ諸港ニ寄港ス  
 フレマントルトベルストノ間ニ鐵道布設中ナリ  
 ヌウクラ港ヨリアデレイド及其他ニ至ル陸線アリ  
 食品水石炭及器具等アリ  
 大修理ヲナシ得ベシフレマントルニハ技手ヲ雇ヒ機械ヲ注文シ得ベシ

海上交通

瀛車

電信

食品其外

修理

南部濠洲

潜水器ハ常ニ用意シアリ又ガーテン島ニハ傾船所<sup>ヒレینگダウ</sup>ノ設ケアリ

アルバニー (King George Sound)  
(Albany)

此浦ハ此海岸中最モ便利ナル港ニシテ彼阿瀛船會社ノ西部濠洲郵船ノ寄泊所アリアルバニーハ小ナル一都府ニシテプリンセス、ロヤル港ノ北岸ニアリテペルスニ至ル本道アリ

埠頭附近ニアル給糧所 (Commissariat House)

北緯三十五度二分二十秒 東經百十七度五十四分

數多ノ良錨地アリ然レモプリンセス、ロヤル港ハ内港ノ内最モ便利ナル

處ナリ且ツ港門狹隘ニシテ一モ口堆ナシ

水先人ノ居所ハ港門ノ北岸ニ於ケル白キ一小屋ニシテ燈臺ノ少シク西ニアリ

水先料ハ吃水八呎ニ付二磅ニシテ九呎以上ハ一呎ニ付五志ヲ増ス

アルバニーニ於テハ寒暖計六十度以下ニ下ルヲ稀ニシテ又八十五度以上ニ昇ルヲナシ此地ハ大陸中最モ健康ニ適スルノ地ニシテ暖風ノ吹クヲナ

氣候其外

錨地水先人等

位置



海上交通

シ  
倫敦シドニー間ヲ航行スル彼阿流船ハ隔週此地ニ寄泊ス

西部ノ濠洲政府ヨリ保護スル内國漁船ハ定期ニ於テゼラルトンアルバニ

一問ト其他メルボルン アデレイド アルバニーノ間ヲモ航行ス

電信

アデレイドヲ經テ倫敦ニ通ス其料一語ニ付十志八片ナリ又ペルス及他ノ

石炭食品

殖民地ニ通ス  
種々アリ又修理ヲナシ得ベシ

ナーグスタ港 (Port Augusta)

此港ハスペインサン灣ノ頭邊ニアリ南部濠洲要港ノ一ナリ牧場及鑛山ノ各

位置

產物ヲ輸出ス

ナーグスタ旗竿 南緯三十二度二十九分四十二秒  
東經百三十七度四十五分四十五秒

錨地

ナーグスタ港口ドウグラス岸ノ南方ニアリ東港ニ近ク水深六尋ノ地ヲ最  
モ良トス

錨地ハ廣濶ニシテ八艘或ハ十艘ノ船繫泊シ廻轉スルヲ自在ナリ十八呎乃

水先料

至廿呎ノ處ニ繫船浮標ヲ配列セリ

ローリー角ヨリナーグスタ港ニ至ル水先料ハ百噸乃至二百噸ノ船ハ六磅  
二百噸以上ハ一噸ニ付一片半ナリ

ヤタラ港ノ側ヨリナーグスタ港ニ至ル水先料ハ百噸乃至二百噸ノ船舶ハ  
三磅ニシテ二百噸以上ハ一噸ニ付一片ナリ

氣候其外

夏季ニ於テハ南及南々東ヨリノ強風流行ス一月二月三月ニ於テハ此風屢  
々熱風トナリ寒暖計陰處ニ於テ百度ニ昇ルヲアリ冬季ニ於テハ通例北西  
至南西ノ間ノ風流行ス雨ハ甚タ少ナシ

海上交通

ナーグスタアデレイド間ヲ航行スルノ漁船アリテ毎週一回發船シ兩地ノ  
間ニアル諸港ニモ寄泊ス

電信

アデレイド其他ニ通スル陸線アリ

食品

肉類魚類等アリ然レハ野菜ナシ

アデレイド (Adelaide)

此港ハ濠洲南部中第一ノ港ニシテ首府アデレイドヲ距ル六里ニアリ人口



ハ千八百八十一年ノ調査ニヨレバ三万八千四百七十九人(但シ土人ヲ除ク)

信號處(Semaphore) 南緯三十四度五十一分十秒 東經百三十八度廿九分

位置  
時刻信號

セマホール信號處ニ於テ毎日アレイド平時午後一時(綠威平時十五時四十五分三十九秒)ニ球ヲ下ス

此球ハ信號ヲナス五分前半揚シ三分前ニ至テ全ク揚ク若シ此信號誤謬アルハ午後一時十五分ニ於テ十分間掲揚シタル后徐々ニ下シ行ヒ得ベキ  
ハ再ヒ午後二時ニ於テ之ヲ下ス

潮汐信號

南クオートル ヤーダームニ一球ヲ掲ク

北全

南ヤーダームニ一球ヲ掲ク

北全

南ヤーダーム及桅上一球ヲ掲ク

北全

南ヤーダームニ二球ヲ掲ク

北全

一〇  
一一  
一二  
一三  
一四  
一五  
一六  
一七

錨地

南ヤーダーム及南クオートルニ一球ヲ掲ク

北全

各ヤーダームニ一球ヲ掲ク

南クオートル ヤーダームニ二球ヲ掲ク

北全

南北クオートル ヤーダームニ各一球ヲ掲ク

又スパーヤーダームニ左ノ信號ヲ掲ケテ水深ヲ示ス

頂點ヲ上ニシ一箇ノ圓錐ヲ掲ク

頂點ヲ上ニシ一箇ノダイヤモンドヲ掲ク

頂點ヲ下ニシ一箇ノ圓錐ヲ掲ク

高潮

外球ノ下ニ方形ノ紅旗ヲ掲ク

低潮

外球ノ下ニ方形ノ青旗ヲ掲ク

大船ノ良錨地ハウ・ンガ淺灘トアレイド港トノ間ニアル信號埠頭(Semaphore jetty)ノ北方約三<sup>三</sup>/<sub>四</sub>里ニアリアアレイド港ノ内方欄口堆ニア  
ル水道ハ近時浚渫シテ其水深ヲ増シ大低潮時ト雖トモ十八呎ノ深サアリ

一八  
一九  
二〇  
二一  
二二  
二三  
三  
六  
九



外方欄口堆燈臺トフオールスアームトノ間モ亦右ノ水深ヨリ少カラス  
グレチルグハ舊時ノ港ナリアデレイドノ南方六里半ニアリ鐵道ニテ連絡  
ス此地ニハ長サ千三百呎ノ良埠頭アリ瀛車用ノ起重器アリ然レハ當時ハ  
アデレイドノ便利ニシ且安全ナルヲ以テ此埠頭ヲ用ヒズ繫船埠頭及信號  
地ハ半島ヲ越シアデレイド港ヨリ大約一里ニアリ此埠頭ハ長サ千九百呎  
アリ前面ニ屏障ヲ設ケ荒天ニ際シテ繫泊ノ端艇ヲ遮護セリ

水先人ハ繫船埠頭ヨリ端艇ニテ來ル然レハ船舶ハ檢疫醫師ノ檢視後ニア  
ラサレハ外方欄口堆ヨリ内ニ誘導スルヲ許サズ

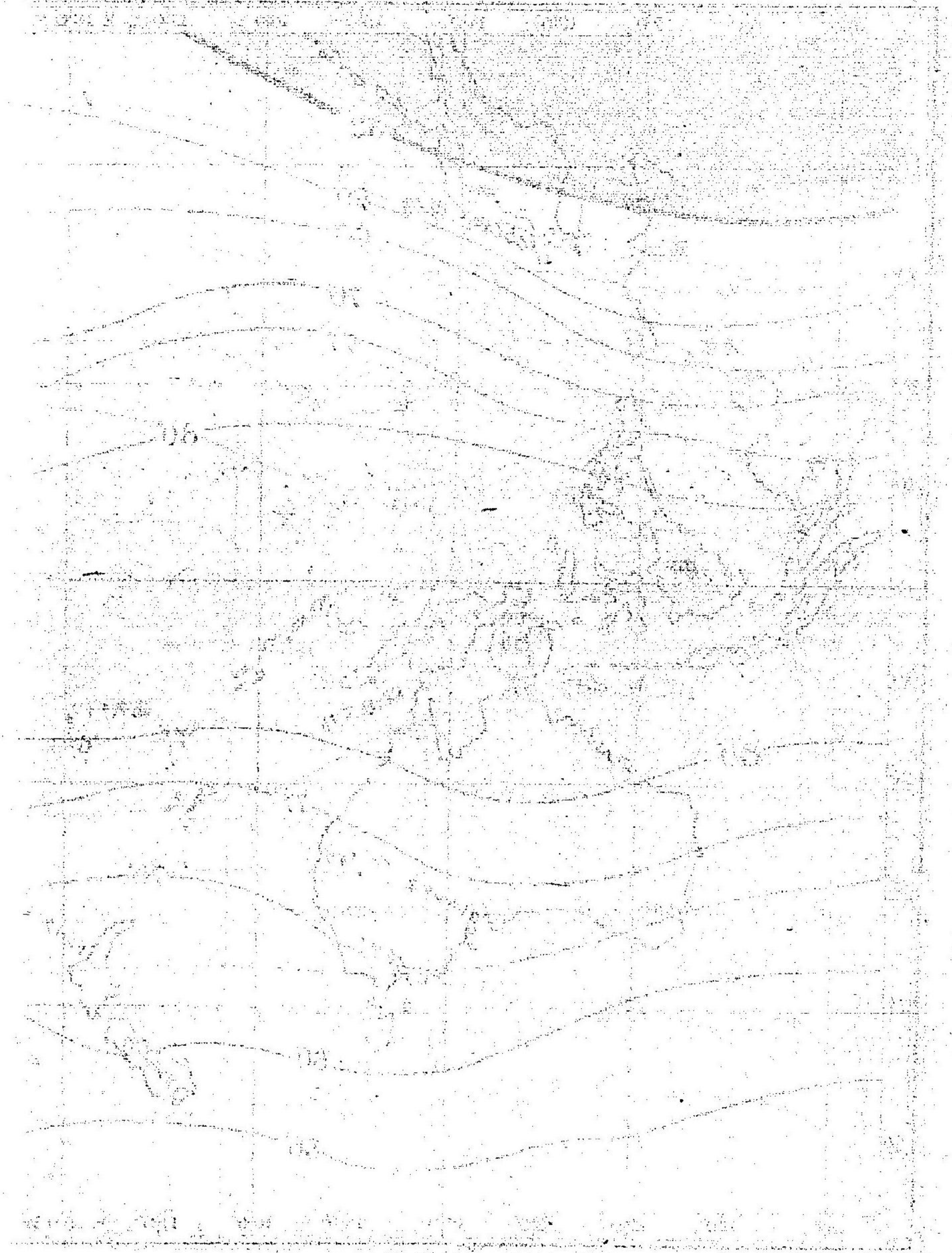
氣候正外

南部濠洲ハ其氣候ノ乾燥ナルニ於テハ頗ル著名ナリ寒暖計ハ熱風ノタメ  
ニ屢々百度ニ昇ルヲアリト雖モ濕球寒暖計ハ同時ニ於テ大約六十五度ナ  
リ如是キ有様ナルカ故ニ熱帶地方ニ於テ寒暖計十五度或ハ廿度ノ昇騰ヲ  
見サル如キニ比セハ更ニ炎鬱ノ厭フヘキナシ當地ニ於テ炎暑最モ甚シキ  
ノ時季ハ十二月一月二月トス千八百八十年十二月三十日アデレイド氣象  
臺ニ於テ寒暖計陰處ニテ百八度ニ騰レリ十一月三月ハ亦暑シ然レハ夜ニ  
至テ涼爽ナリ十月ニ於テハ稀ニ炎熱ナルヲアリ然レハ夏時ト雖モ天屢々  
急ニ曇リ強風南西ヨリ吹キ來リ漸次ニ南及南東ニ變更シ爲ニ大ニ暑ヲ和









白四六

海上交通

ラケ日没ニ至テ寒暖計頓ニ下降スルヲアリ  
 十年間ノ驗測ニヨレハ平均温度四月ハ六十四度六(即前月ヨリ少ナキ  
 五度半)五月ハ五十八度ニ最モ寒冷ノ月ハ六月七月八月ニシテ其平均五  
 十四度四、五十一度五及五十二度七ナリ夏季及冬季晴天ノ日ハ通例終日  
 風陸地ニ吹ク海風ハ南西ヨリ來リ日没ニ至リ南及南々東ニ變更ス  
 最モ強烈ナル颱風ハ五月六月七月或ハ八月ニ起ル然レモ其間長カラス  
 歐洲トノ間

彼阿瀛船會社 (P&O) 隔週發  
 ヲリエント瀛船線 (Orient) 全

此二會社ノ瀛船ハ交互毎週出發ヲナス又濠洲諸港ニ至ルニハ地方瀛船ア  
 リテ交通甚タ便ナリ

汽車

鐵道ハアデレイド港トアデレイドトノ間及アデレイドトグレネルグトノ  
 間ニアリ當殖民地ニ於ケル重大ナル線路ハ北線路ニシテ此線路ハアデ  
 レイドト銅山トノ間ヲ連通ス

電信

アデレイドヨリ大陸ヲ横過シ六千里ノ距離ナルダルウイン港ニ至ル陸線  
 アリ(千八百七十二年設置)此地ニテ英國濠洲ノ海底線ニ接續ス



石炭	其料倫敦ヨリ一語ニ付十志八片 アデレイドヨリダルウイン港迄十語ニ付十四志 陸線ハアデレイドト當殖民地ノ重ナル市府及他ノ濠洲諸殖民トノ間ヲ連 通ス其料十語ニ付一志ナリ
食品	ニウカツスル及ウオロンゴン鑛山ヨリアデレイド迄直ニ汽船ニテ濠洲石 炭ヲ輸送ス其價一噸ニ付約三十八志船舶ニ輸送スルニハライターヲ小蒸 氣ニテ引ク一日ニ約三百噸ヲ積ミ得ヘシ 牛肉一斤二片半麵包一片 <sup>三</sup> 其他種々ノ食品アリ
水	グレネルグ及セマホール錨地ニ於テハ蒸餾水ヲ用ユベシ アデレイド港ニ於テハ水管アリテ清良ノ水ヲ馬頭ニ導ケリ アリ又シドニーヨリ取寄セルコヲ得ベシ
器具	アデレイド港ニハ斜面船臺大小三箇アリ千五百噸五百噸三百噸ノ船ニ適 ス小修理ヲ辨スヘシ
修理	外方攔口堆ニ於テ最良ノ上陸場ハセマホール埠頭ニアリ 砂アリ又帆走艇及小蒸氣船等許多アリ雇使スルヲ得ベシ
上陸其外	

ヴィクトリヤ

位置	メルボルン (Melbourne)
時刻信號	メルボルンハヴィクトリヤ州ノ首府ニシテフィリップ港ノ北部ヤラ河ノ 側ニアリ人口ハ千八百八十一年ニ於テ六万五千八百六十人府外ヲ合シ (十里徑ノ間)二十八万零八百二十六人ナリ メルボルン氣象臺 (Melbourne Observatory) <small>南緯三十七度四十九分五十三秒一 東經百四十四度三十分五十八秒</small>
潮汐信號	メルボルン氣象臺ヨリ電氣ヲ用ヒウイリヤムスタウン <small>(南緯三十七度五十二 分十五秒)</small> ノギェリブランド角ニアル舊燈臺ノ旗竿ヨリ毎日メルボル ン平時一時即チ綠威平時十五時二十分五秒ニ於テ黒球ヲ下ス又ヂーロン ノ電信局ニ於テモ同時ニ球ヲ下ス 潮汐信號 (Tide Signal) ハ西嘴ニアルロンスダール角ニ於テ行フ 漲潮 第一四分一潮 青旗半檣 第二四分一潮 青旗檣上 第三四分一潮 紅旗半檣 第四四分一潮 紅旗檣上 落潮 ニハ旗ノ下ニ一球ヲ附シ同信號ヲ用フ



潮流ノ速力ハ港口ニ於テ五乃至七里ナリ  
 ロンスダール角ニ電信局アリ  
 フイリツプ港口南水道パイル燈臺ヨリ左ノ潮汐信號ヲナス  
 此信號ハパイル燈臺ノ附近最モ深キ所即水道ノ北側ニ於ケル水深ヲ示ス  
 モノナリ

日出ヨリ日没迄	日没ヨリ日出迄
一青旗	一緑燈
廿五呎	廿五呎
一旗	一白燈
廿五呎六吋	廿五呎六吋
青旗ノ下一球	一緑燈ノ下白燈
廿六呎	廿六呎
青旗ノ上一球	一緑燈ノ上白燈
廿六呎六吋	廿六呎六吋
二球	二白燈
廿七呎	廿七呎
二球ノ下ニ紅旗	二白燈ノ下ニ紅燈
廿七呎	廿七呎半
二球ノ上ニ紅旗	二白燈ノ上紅燈
廿八呎	廿八呎
二球ノ間ニ紅旗	二白燈ノ間紅燈
廿八呎六吋	廿八呎六吋
一紅旗	一紅燈
廿九呎	廿九呎

錨地

メルボルンニ至ルニハ先フィリツプ港ヲ通過スルナリ此港ハ南北ノ長サ  
 三十二里廣サ十八里アリ又別ニ其斗出シタル地アリテ其長サ十六里西南  
 西ニ駛趨シ其盡クル所ヲデーロントス兩嘴ノ間ハ其幅二里ナリト雖凡航  
 行シ得ベキ水道ハ一里ニ滿ズ港内ニ入レバ錨地處々ニアリ然レメルボル  
 ンノ南西四十五里ニアルデーロンハ廣濶ニ且安全ニシテ州中貿易上第二  
 ノ要港ナリホブソン灣ハメルボルンノ港ニシテ其水深三尋乃至五尋ニシ  
 テ許多ノ船舶ノ泊スルニ適ス此港ハ偏南颯ニ暴露ス小船ハウイリアムス  
 タウンノ附近ニ錨泊シ得ベシ此地ハ都テ風浪ノ憂ナシ  
 ヤラ河ニハメルボルンニ至ル水道アリ深サ十一呎ヲ下ラズ荷物ノ積下シ  
 ヲナスノ船ハメルボルン港内ニアルサンブリッチ、ウイリヤムスタウン  
 若クハ其他ノ馬頭ニ寄泊スルヲ得ベシサンブリッチ馬頭ノ側ニ於テハ  
 水深十九呎アリメルボルン及ホブソン灣レイルウエイ埠頭ニ於テハ二十  
 呎アリウイリアムスタウン埠頭ニ於テハ二十五呎アリ  
 水先人ハ常ニ兩嘴ノ外方ニ居ル船舶ハ決シテ水先人ナクシテ入港ヲ企ツ  
 可ラス水先人ノ船ハスリーナー形或ハカットル形ニシテ薄石色ニ塗リメ  
 インスルニ番號ヲ記セリ且晝間ハ紅白ノ横線ヲ有スル旗ヲ掲ケ夜間ハ前

水先人



橋上ニ白燈ヲ掲ケ別ニ毎十五分間輝光ヲ放ツ水先人ヲ要スル船舶ハ晝中ニ在テハ毎十五分間青燈ヲ示スカ又ハ屢々輝光ヲ放ツ可シ然レモ全ク之ヲ要セサルモノハ大橋上ニ大ナル白旗ヲ掲ク可シ水先人定宿所ハ嘴ニアリ

帆走船一噸ニ付 最高額 汽船一噸ニ付 最高額

水先料

嘴ノ外方ヨリメル 六片半 五十磅 四片半 三十四磅十志

嘴ノ内方ヨリメル

四片 卅一磅 三片 二十三磅

氣候其外

一年間ノ平均温度ハ五十八度ナリ  
通例夏季ノ暑サハ六十五度乃至八十度ナリ然レモ時トシテ熱風ノタメ百度ニ昇ルヲアリ七月中最低温度ハ二十九度ト記録シアレモ通例冬季ハ四十五度乃至六十五度ナリ  
春ハ九月ノ下旬ヨリ十二月ノ第三週迄ハ天候通例快晴ニシテ且温暖ナリ夏(三月下旬迄)ハ天候不定ニシテ強風吹來リ又時トシテ大雨ヲ伴フリアリ十二月ハ最モ濕潤ニシテ一月ハ最モ炎熱ナリ秋(六月第三週迄)ハ最モ

海上交通

快爽ナル氣候ナリ降雨少クシテ暑已ニ退キ海風涼ヲ送ル冬ニ於テハ颯風吹キ又時トシテ大雨降ル夏ニ於テハ北方ヨリ熱風ヲ送リ二十時或ハ三十分ニ亘ル之ニ次テ南及南西ヨリ海風吹來リ之カタメ時トシテ四十度ノ相違ヲ見ルヲアリ一年間平均ノ雨量ハ大約二十九吋ナリ又降雨ノ日數ハ大約百二十日ナリ  
歐洲トノ間

彼阿瀛船會社 (P&O)

隔週發船

倫敦ヨリプリンチツシヲ經當地迄日數約四十日都テ汽船ニ依リ四十九日倫敦ニ至ルモ亦同シ

オリエント汽船線 (Orient) 隔週

倫敦ヨリ喜望峯ヲ經 約四八日

スエズ運河ヲ經 約四六日

プリマスヨリハ二日ヲ減ス

ウルダーブラザース汽船線 (Houlder Brother) 倫敦ヨリ毎月發

全 定期帆走船線

ブレットクウォール帆走船線 (Black wall) 毎月發船

他ノ定期線



地方線

其他尙數多アリ

他ノ濠洲殖民地トノ間ノ交通ハ屢々定期船アリ左ニ記スル會社ハ其重ナル者ナリ

アデレイド瀛船會社 (Adelaide S. S. Company)

濠洲亞細亞瀛船會社 (Australasian S. N. Company)

ギプスランド瀛船會社 (Gippsland S. N. Company)

メルボルン瀛船會社 (Melbourne S. N. Company)

タスマニア瀛船會社 (Tasmanian S. N. Company)

ウエスターン瀛船會社 (Western S. N. Company)

尙航路及日數等ハシドニーノ部ヲ見ルベシ

メルボルンヨリ出發スル鐵道ハ左ノ如シ

メルボルン、サンドハースト及エチユカ

百五十六里

メルボルン、ヂーロング及バルラツト

九十一里

ウイリアムスタウン支線

六里

メルボルン及北東部

百八十七里

其外サントリツチ、ブライイトン等ニ至ル短線路アリ

瀛車

電信

濠洲諸殖民地ニ至ル陸線アリ

其料殖民地内十語ニ付一志十語以上ハ一語ニ付一片ヲ加フ

シドニー或ハアデレイド迄ハ十語ニ付二志

クイーンズランド迄三志 タスマニヤ迄六志

メルボルンヨリタスマニヤ(ダリンブル港)迄ハ海底線アリテ連續ス

倫敦トハ南濠洲線ニ依テ交通ス一語ノ料十志八片ナリ

瀛船ニテ直ニニウカツスル及ウオロンゴン炭山ヨリ濠洲炭ヲ輸送ス其價

額一噸ニ付二十志乃至三十志

船舶ニハ小蒸氣船ニテライターヲ引キ舷側ニテ積載ス一日ニ大約七百五十噸ヲ積得ベシ

牛肉一斤ニ付二片半麵包一<sup>1/4</sup>片其他種々ノ食品甚饒ナリ

水ハ水管アリテウイリアムスタウン及サンドリツヂニアル埠頭迄導ケリ

然レモ濾精シテ飲用ス可シ

シドニーヨリ取寄セ得ベシ、又メルボルンニハ各種ノ器具アリ

ウイリアムスタウンニアルフレッド乾船渠アリ大船ヲ入ル、ニ適ス

其大サ

修理

器具

水

食品

石炭



上陸其外

長四百七十呎 幅八十呎渠口底ヨリ低潮面迄  
 深サ二十四呎半  
 又官立ノ斜面船臺ハ二百呎ノクラドルヲ具ヘ吃水廿五呎噸數二千噸ノ船  
 ニ適ス外ニ尙小形ノ同船臺及浮船渠アリテ五百噸ノ船舶ニ適ス浮船渠ハ  
 長サ百五十二呎幅三十呎ニシテ吃水十二呎以下噸數七百噸ノ船舶ヲ支持  
 シ得ベシ  
 機關及漁罐ノ損害ハ官立鐵道製作場ニ於テ修理シ得ベシ  
 最良ノ上陸場ハサンドリツヤ埠頭ニアリ又端艇ヲ修理若クハ洗掃スルタ  
 メニ引揚クルノ地アリ砂ハサンドウイチ岸ヨリ得ラルベシ  
 浮船許多アリ帆走浮船ハ大ニシテ能ク大海ニ使用シ得ヘシ

タスマニヤ

ローンセストン (Launceston)

ローンセストンハタマル河ニアリテタスマニヤニ於テ第二ノ市府ナリ屈  
 曲シタル河流ヲ遡リ海ヲ距ル三十五里ニアリ人口大約一万二千七百人  
 (千八百八十一年)

位地

タマル河口 ダリンプル港ロウヘッド燈臺

南緯四十一度三分二十五秒 東經百四十六度四十八分十五秒

(Port Dalrymple, at the entrance of the Tamar. Low Head Light house)

錨地

吃水十七呎或ハ十八呎ノ船舶ハ擱口堆ノ下市府ヲ距ル半里ノ處ニ至ルヲ  
 得ベシ十四呎以下ノ船舶ハ陸地ニ接近シ得ベシ

水先人

水先人ヲ雇使セザル船舶ハタマル河口ニ接シテミドル島ノ西方ニ碇泊ス  
 ルヲ可トス水深七尋アリテ良好ノ錨地ナリ

水先料

常ニダリンプル港ノ附近ニ居ル通常ノ信號ヲナスキハ直ニ來ル  
 帆走船ハ出港入港共ニ一噸ニ付十志ナリ漁船ハ一噸ニ付八片ナリ然レモ

デヨーガタウンノ下方ニ泊スル船舶ハ其料三分ノ一ナリデヨーガタウン  
 ニ泊スルカ或ハ其上方及ウワールプールリーチノ下方ニ泊スルモノハ其  
 料半額ナリ

海上交通

ホバートタウントメルボルントノ間ノ郵便物ヲ取扱フ漁船ハ每週二回或  
 ハ三回ローンセストンニ寄泊ス又ローンセストントタスマニヤノ北西ニ  
 於ケル諸港及メルボルンニ航行スル漁船アリテ毎十日ニ發船ス  
 ローンセストントホバートタウントノ間ナル本線路ハ其長百二十里ナリ  
 テロレーンニ至ル支線ハ四十五里ナリ

漁車



電信  
食品  
修理

本島ノ各所ニ通ス又海底線ニテメルボルント接続ス  
諸種ノ食品アリ  
浮船渠アリ五百噸ノ船舶ニ通ス  
デヨーヂタウン澳及其他ノ河岸ニ於テハ大船ト雖モ全安ニ陸上ニ引上ケ  
船底ヲ磨キ又之ヲ撿スルヲ得

ホバートタウン (Hobart Town)

位置  
時刻信號  
錨地

ホバートタウンハタスマニヤノ首府ニシテデルウエント河ノ兩岸ニ跨ル  
河口ヲ距ル十二里餘ナリ人口大約二万三千人  
マルグラブ砲臺 (Fort Malgrave) ノ旗竿 南緯四十二度五十三分三十三秒  
東經百四十七度二十一分十三秒  
毎日ホバートタウン平時午後一時即綠威平時十五時十分三十五秒ニ於テ  
マルグラブ砲臺ノ旗竿ヨリ一球ヲ下ス又同時ニ旗竿ノ附近ニ於テ號砲一  
發ヲ放ツ  
市府ノ附近ニ於ケル錨地ハスリヴヒアン澳ニアリ能ク遮護セラレ且ツ水  
深クシテ大船ノ泊スルニ適ス安全ノ錨地ハ尙西側ニ於ケルデルウエント

水先人

河ノ各所ニアリ

氣候其外

此河ノ水先人ハダントルカストウ水道ノ南口ニ於ケルレンシエルシエー灣  
ニ居ル又アイヨンポルト燈臺ヨリ約四里ナルブルニー島及ダントルカス  
トウ水道トデルウエント河ト相會合スルノ處等ニ居ル  
一年間ノ平均温度ハ約五十五度四ナリ

海上交通

春季(九月十月十一月)ハ天氣通例快晴ニシテ平均温度ハ五十四度ナリ夏  
季(十二月一月二月)ハ少シク雨降ル平均温度六十二度秋季(二月三月四  
月)頗ル快爽ノ時季ニシテ平均温度五十二度冬季平均温度四十七度ナリ  
十二月ヨリ三月迄ノ間北西及南々東ヨリノ海陸風流行ス然レモ亦急ニ西  
颯ニ吹キ來ルヲアリ冬季ニ於テハ概シテ常ニ強風吹續ス

流車

ホバートタウン、メルボルン、ローンセストントノ間一週間二度ホバート  
タウン及シドニートノ間一月二度ホバートタウント新西蘭トノ間一月一  
度ノ交通アリ

電信

本線ハ全島ヲ通過シホバートタウントローンセストントノ間ヲ連通ス其  
距離百二十里ナリ  
本島中殖民シタル地方ハ皆電信相通ス其料十話ニ付一志ナリ海底線ハタ



スマニヤ(ダリンプル港)トメルポルトノ間ニ布設シアリ其料十語ニ付  
ウイクトリヤ迄六志南部濠洲及新サウスウエールス迄七志クインスラン  
ド迄八志倫敦迄ハ一語ニ付十志八片ナリ

ニウカツスル(濠洲)石炭アリ一噸ニ付二十六志乃至三十二志ナリパーデ  
艇ニ積ミ小蒸氣船ニテ引來ル一日ニ四百噸ヲ積得ベシ

牛肉一斤ニ付三片半麵包一斤一片半其他諸種ノ食品アリ

水管アリテスリヴィアン澳ニ於ケル馬頭ニ良水ヲ導ケリ一時間ニ凡ソ五  
噸ヲ出ス英國軍艦ニハ無賃ニテ送ル

諸種ノ器具アリ

小形ノ船舶ヲ修理スルノ官許斜面船臺四個アリ其内最モ大ナルハ千噸ノ  
船ニ適ス機關及汽罐ノ小修理ハ鐵道製作場ニ於テ行フヲ得ベシ又小船ノ  
タメニ濕船渠三箇アリ本洲諸汽會社ハ各別ニ繫船埠頭ヲ有ス  
此地ニハタスマニヤ汽船會社ノ本店アリ

市街波止場ニアリ

端艇ヲ洗掃シ或ハ修理スルタメニ良キ場處アリ  
砂アリ雇船許多アリ

石炭  
食品  
水  
器具  
修理  
上陸其外

ニウサウス  
ウエルス

シドニー (Sydney)

シドニーハニウサウスウエルスノ首府ニシテギヤツクソン港ニアリ人  
口大約九万九千六百七十人府外ヲ合シテ二十二万零四百二十七人ナリ  
マクケリー砲臺 (Macquarie Fort) 南緯三十三度五十一分四十二秒  
東經百五十一度十四分

シドニー平時一時ニ於テ毎日氣象臺ノ頂上ヨリ球ヲ下ス即チ綠威平時十  
四時五十五分九秒ニ當ル此球ハ此時刻五分前半揚シ用意ヲナス此信號  
ノ錯誤ヲ生ズルキハ直チニ再ヒ半揚シ一時間其位置ニ保ツ而シテ又錯誤ノ  
數ハ日々ノ新聞ニ之ヲ掲載スルナリ

ニウサウスウエルスノ海岸ニ於ケル重ナル電信局ニテハ左ノ暴風信號ヲ  
ナス

信號竿ハ直角ニ交叉シタル二本ノ桁ヲ具ヘ其端ハ東西南北ヲ示ス

顯著ナル菱形信號 (Diamond Shaped Signal) 強颯

大鼓形ノ信號 (Drum Shaped Signal) 怒濤

大鼓ノ上ニ菱形信號 晴天颯風

暴風信號

時刻信號

位置



大鼓ノ下ニ菱形信號

陰天颱風

颱風ノ來ル方向ハ其信號ヲ掲ケタル桁端ニ依テ之ヲ知ルナリ  
颱風ノ吹ク場處廣濶ナル時ハ檣上ノ旗ヲ掲ケスシテ信號ス然レモ若シ其  
風一地方ニ限レル時ハシドニーニウカツスル及他ノ海岸諸局ニ用フル  
万国普通信號ニテ之ヲ示ス

ヂヤックソン港ニ於テハソー及ビグス燈臺ブラドリ角及南角ニ於テ信  
號ヲ行フ

錨地

ヂヤックソン港ニ入ルニ最モ困難ナルハ偏東颱風南變更輕風等ノ波濤  
ヲ伴フノ時ニアリ

フアームコウブニ於テハ特ニ英國軍艦碇泊用ニ供スルタメ繫船浮標ヲ二  
列ニ布置シアリ其位置ハマックケリー砲臺ヨリガーデン島ニ延長ス

ガーデン島ハ全ク海軍専用地方ナリ商船ハマックケリー砲臺ノ上シドニー澳  
(ダウストミラー角トノ間ノ曲灣)ニ於ケル埠頭及ダーリントン港ノ東岸ニ  
沿ヒテ繫泊ス

水先人

水先人ノ居所ハウツトソン灣ニアリ水先人ヲ呼フタメ船舶ヨリ夜中信  
號ヲナスキハ信號場ヨリ青燈ヲ掲ケテ之ニ應ス

氣候

天候悪シキ時水先人ハ漁船ニテ來ル然レモ風浪激シク船内ニ移ル能ハサ  
ルキハ該漁船ニテ平波ノ地ニ案内ス

船舶ハ貿易ノタメ濠洲沿岸各地ニ航行スル者ノ外必ラス水先人ヲ雇使セ  
サル可ラサルノ港則チ其雇使セサルヲ許可セラレタルノ船舶ハ大櫓ニ  
白旗ヲ掲ケ碇泊スル迄其儘ニ之ヲ保ツ可シ水先料ハ出入港共ニ一噸ニ付  
四片ナリ

一年間ノ平均温度ハ六十二度六ナリ暑氣最モ強キハ二月ニシテ平均七十  
二度寒氣最モ強キハ七月ニシテ平均五十二度五二月中最高温度ノ平均ハ  
七十六度七月五十九度六最低温度ハ一月六十五度六七月四十五度七、十  
月ノ初旬ヨリ四月ニ至ル迄海陸風定吹ス

海風ハ北東ヨリ來リ陸風ハ西方ヨリ來ル然レモ時トシテ南及北ノ風トナ  
リ又北西ノ熱風トナル此熱風ノ來ル時ハ南々東ヨリ南々西ノ間ナル強烈  
ノ颯風トナリ次テ颯風ニ變更ス

四月十月間ハ秋季平分時後ニ吹來スル颯風ノ后及其春季平分時前ニ吹來  
スルノ前ハ西方ヨリ強風流行シ快晴ナル天氣ヲ伴フ又時トシテ北及南ヨ  
リ颯風來リ雨ヲ伴フアリ



海上交通

歐洲トノ間

彼阿流船(P&O) 每十四日發

但シメルボルン其他ニ寄港ス

倫敦ヨリプリンヂンシヲ經テ來ル郵便物ハ四十三日流船ニテ五十二日ヲ要ス

オリエント流船線 每十四日發 夏季中倫敦ヨリ來ルニハ隔番

ニホルン角ニ寄港ス(約五十三日)スエズヨリスルキハ五十一日冬季中ハ往復共常ニスエズヲ通過ス(約五十日)

佛蘭西郵便船(Messageries Maritimes)毎月一回 モリシヤスニ寄港ス

桑港トノ間

太平洋郵便船(Pacific Mail) 每廿八日

倫敦ヨリノ郵便ハ四十四日ニ達ス

桑港ヨリノ郵便ハ二十八日ニ達ス

香港トノ間

東洋濠洲流船會社(Eastern and Australian)

毎月二回

其他濠洲諸殖民地トノ間

航海時間數

瀛車 電信 石炭

メルボルン	迄	一週四回或五回	五十二時
ブリスバン	迄	一週二回	五十時
アデレイド	迄	一週一回	五時
オークランド	迄	每十五日	六時
ウエリントン	迄	毎月一回	六時
ホバートタウン	迄	每十五日	三時
新カレドニヤ	迄	毎月二回	約六日
フイジ	迄	毎月一回(米國郵便船)	約五日
南部鐵道ハシドニーヨリ	グールブルン、ワガワガ等ニ通ズ		
北部鐵道ハシドニーヨリ	バサースト、オレンヂ、ウエリントン等ニ通ス		
州内陸線ハ十語ニ付一志			
チルソン新西蘭ニ至ル	海底線アリ		
メルボルン其他ヲ經テ	倫敦迄一語ニ付十志十片		
ブリ、ニウカツスル、カールクリフ、ウラバー等ノ	濠洲産アリ其價額一噸		
ニ付十二志乃至十四志ニシテ	ニウカツスル及ウ、ロンゴン炭山ヨリ		
ニテ輸送ス此流船ハ直チニ	積載ス可キ船舶ノ側ニ行キ一日八百噸ヲ積得		



食品  
水  
器具  
修理

千八百七十八年ニ於テニウサウスウエルスニ於ケル二十八ヶ所ノ炭山  
ハ百五十七万五千四百九十七噸ノ石炭ヲ生セリ其石炭ハ濠洲諸殖民地支  
那新嘉坡及カリホルニヤニ輸出ス  
牛肉一斤二片半麵包一斤一片半食品甚饒ニシテ積込ヲナスニ好シ  
良水アリマツケリ砲臺ノ埠頭ニ水管ヲ導キアリテ船ヨリハ端艇ヲ出シ  
テ之ヲ汲取ルヲ得ヘシ此水管ノ鍵ハ砲臺監督ノ士官之ヲ主管ス  
諸種ノ器具アリ海軍倉庫或商社ヨリ得ベシ  
官立並ニ私立ノ造船所アリ修理ヲナスニ甚ダ便ナリ  
船渠ノ大サ

船渠ノ大サ	長	幅	渠口底上水深
フィツロイ (Fitzroy) 船渠	コツカッー島ニ於ケル官立船渠	三六五呎	七〇呎
モルト (Mort) 私立船渠	ウオタータービウ海ニアリ	四一五	七五 一九
又浮船渠アリ二百五十噸迄ノ船ニ適ス	ダーリング角ニ斜面船臺アリ		
瀛船會社ニ屬ス此船臺ハ二千噸迄ノ船ニ適ス	其外尙ダーリング港ノ東側		

上陸其外

ニ於テダウンズ及ダーリー會社ニ屬スル小形ノ船臺アリ  
マツケリー砲臺 (Macquarie Fort) 及サーキユラー波止場 (Circular Quay)  
ニ於テ良キ上陸場アリ  
ガーデン島ニハ修理或ハ洗掃スルタメ端艇ヲ引上ルノ地アリ又砂アリ  
官許ノ雇船許多アリ

### ニウカツスル (Newcastle)

ニウカツスルハハンター河ノ口ニアリテ要用ナル都府ナリ都テハンター  
河附近ノ各地方ニ産スル許多ノ石炭ヲ輸出スルノ港ナリ人口ハ大約一万人  
アリ

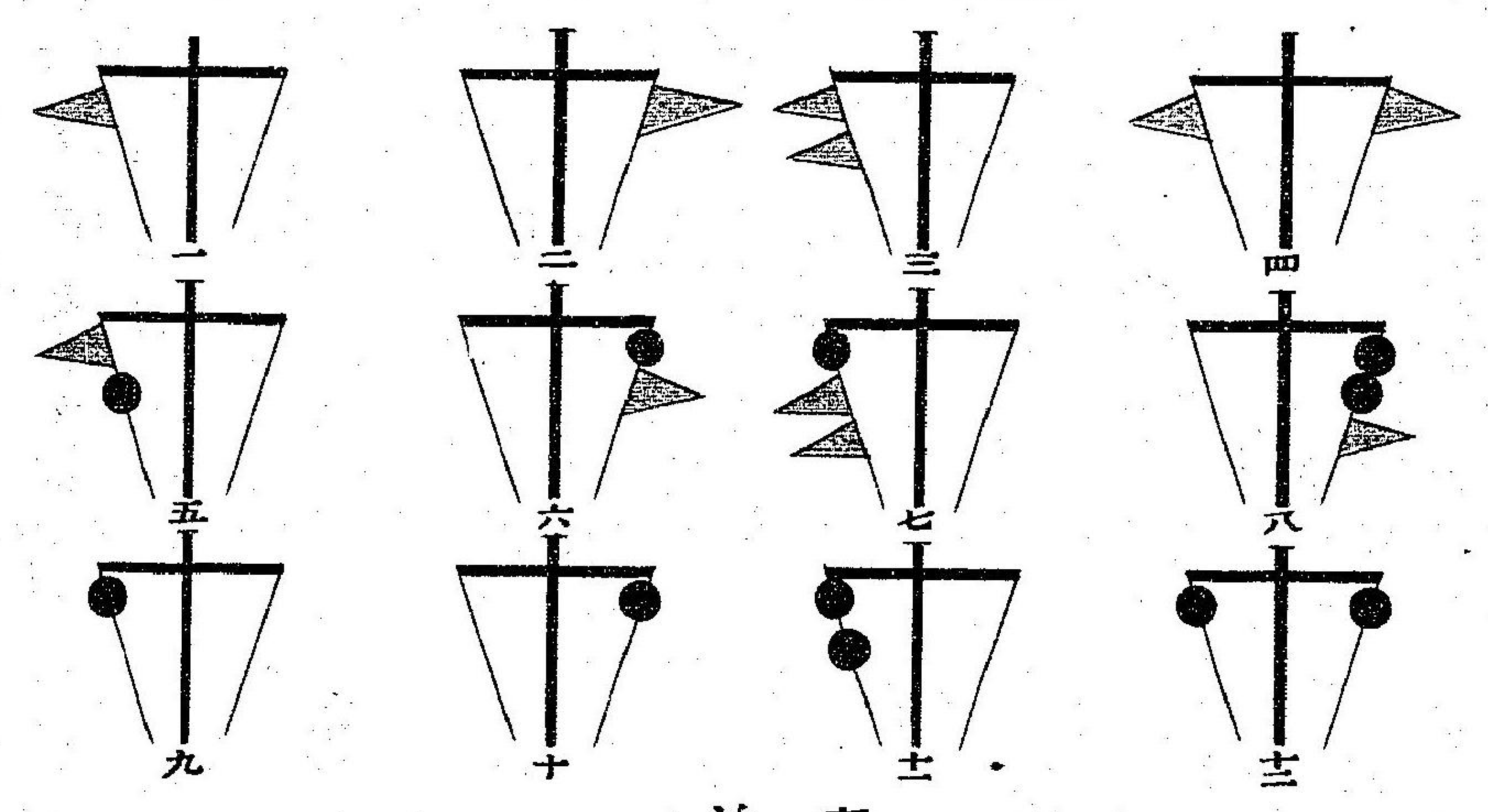
位置  
時刻信號

税關 (Custom-House) 南緯三十二度五十五分五十秒  
東經百五十一度四十八分二十一秒  
毎日 (日曜日ヲ除ク) シドニー平時午後一時ニウカツスル平時一時二分二  
十三秒六緑威平時十四時五十五分九秒ニ於テ税關ノ頂上ヨリ球ヲ下ス  
球ハ信號ヲナス五分前ニ半揚シテ用意ヲナス之ヲ下スニハシドニー驗測  
所ヨリ電氣作用ニヨリ之ヲ行フ其信號若シ錯誤アルキハ更ニ球ヲ一時間



### 水先信號

マツクソク港以北ニウサウエスル各岸各欄  
堆港ニ用ル水先信號



意義

一 汝先水方直行漲潮外風先  
 二 待先水方直行漲潮外風先  
 三 待先水方直行漲潮外風先  
 四 待先水方直行漲潮外風先  
 五 汝先水方直行漲潮外風先  
 六 待先水方直行漲潮外風先  
 七 待先水方直行漲潮外風先  
 八 汝先水方直行漲潮外風先  
 九 待先水方直行漲潮外風先  
 十 待先水方直行漲潮外風先  
 十一 汝先水方直行漲潮外風先

諸信號

暴風信號

錨地

水先人

半揚ノ位置ニ保ツ  
 ニウサウスウエルスノ欄口堆ニ用フル信號ハノビーヘッドヨリ行フ又  
 萬國信號ヲモ用フ漲潮ヲ示スニハ二旗ノ上ニ黒球ヲ附シ落潮ニハ一旗ノ  
 上ニ球ヲ附ス港内ニ入り已ニ信號ヲ視認スルヲ得ルノ位置ニ至レハ船舶  
 ハ最モ注意シテ其信號ノ示教ニ從フ可シ  
 シドニーノ部ヲ照看ス可シノビーヘッドノ燈臺ヨリ約半里舊信號丘ノ地  
 ニ於テ行フ  
 ホースシューニアリ水深三尋半乃至六尋半ナリ然レモ其位置埠頭トノ  
 スダイクトノ間ニアリテ甚タ狹隘ナリ尙他ニ都府ノ北西約一里ナル北港  
 ニ泊スルヲ得ヘシ此地ハ水深四尋半ナリ  
 強烈ナル東颶或ハ南東颶ノ廿四時間以上連吹スル時ハ決シテニウカツス  
 ルニ入港ス可ラス遠ク海上ニ出ルカ若クハステフェン港ニ至ルベシ  
 未タニウカツスル港ノ案内ニ熟セザル間ハ決シテ水先人ナクシテ入港ス  
 可ラズ水先人ハノビーヘッド及舊信號丘ノ兩處ニ在テ常ニ船舶ノ入港ニ  
 注目シ居ルカ故ニ船舶ノ信號ヲ認ムル時ハ直ニ小蒸氣船ニテ來ル夜中水  
 先人ヲ要スルノ船ハ遠クノビーヘッドヲ離レタルノ處ニ於テ青光ヲ照



水先料

ス岸ハ舊信號丘ノ水先人直チニ之ニ應ス可シ水先人若シ港外ニ出アル片ハ其船ニ於テ青光ヲ照スガ故ニ船舶ハ其方向ニ進ミ同ジク青光ヲ示スベシ

出入共登簿噸數一噸ニ付四片ナリ

許多ノ挽キ船ニ用フル汽船アリ荒天ノ外ハ一艘或ハ二艘ハ常ニ港外ニアリ之ヲ呼フノ信號ハ方格旗ヲ用フ其料ハ入港ハ一噸ニ付七片出港ハ一噸ニ付三片ナリ

常ニシドニー及其他ノ諸港ニ至ル便船アリ

ニウカツスルヨリ出發スル北部鐵道アリ

各所ニ通ス電信料其他ハシドニーノ部ヲ参照ス可シ

官立並ニ私立埠頭アリテ積載甚タ便ナリ船舶ハ皆舷側ヲ埠頭ニ接シ積載スル故速ニ吃水十四呎或ハ十六呎ニ至ル是ヨリ埠頭ヲ出テ繫船浮標ニ繫泊シライターニテ廿二呎以内何呎迄モ積得ベシ

千八百七十八年ニ於テ他ノ殖民地支那印度カリフォルニア等へ輸出シタル石炭ノ額百萬噸ニシテ概チニウカツスルヨリ出ル者ナリ  
諸種ノ食品アリ

石炭

電信

汽車

海上交通

食品







諸信號

岬及ブリスバンニ通ズ未ダ當港ノ案内ニ熟セサル者ハ燈臺ヨリ指示スル信號ニ最モ注意スルヲ要ス又成ル可クハ水先人ノ助ヲ得テ入港スヘシ水先人ノ端艇ハ紅白(橫線)ノ旗ヲ用ユ水先人ヲ用ヒズ入港スルヲ認可セラレタルノ船舶ハシドニーニ於ケルト同シク晝間ハ大櫓ニ白旗ヲ掲ケ夜間ハ最モ視認シ易キ處ニ二箇ノ白燈ヲ六呎隔テ、掲示スベシ  
天候信號ハ水先人定宿所ノ旗竿ニテ行フ其法ハ櫓上ニ万国普通信號ヲ掲ケ羅鍼ニテ風位ヲ示ス又北方ニ向フ桁ノ端ニ左ノ諸旗ヲ掲ケ万国普通信號ニヨリ海ノ形狀ヲ示ス

- W 0 靜波 (Smooth)
  - Q 1 短浪或ハ輕濤 (Short Sea or Slight Swell)
  - S 2 勁浪或ハ濤 (Moderate Sea or Swell)
  - J 3 大浪或ハ濤 (Considerable Sea or Swell)
  - L 4 強浪或ハ濤 (Heavy Sea or Swell)
  - V 5 甚シキ強浪或ハ濤 (Very Heavy Sea or Swell)
  - N 6 甚シキ強浪及甚シキ強濤 (Very heavy Sea & very heavy Swell)
- 風力ヲ報スルノ必要ナルキハ万国普通信號ニ依リ一ヨリ十二ニ至ル數ヲ



氣候其外

用ヒ桁ノ南端ニ掲揚ス  
都テ信號ハ日出後直ニ掲揚シ一時間其位置ニ保ツ潮汐信號ハ晝夜トモニ  
ブリスバン河口ナル攔口堆ノ内方ニ繫泊スル燈船ニ於テ之ヲ行フ(附圖  
ヲ参照ス可シ)  
一年間平均温度ハ六十九度七最高温度ハ十二月ニ於テ百零四度最低温度  
ハ七月ニ於テ三十五度ナリ左ニ掲グル所ノ表ハブリスバンニ於テ十年間  
七月及十二月中陰所ニ於ケル平均温度最高温度草上最低温度雨量及流行  
風ヲ示スモノナリ

七月

年 號	陰所平均 温度		陰所最高 温度		草上最低 温度		雨 量		流行風
	度	分	度	分	度	分	吋	日數	
千八百八十二年	五八	三	七九	〇	三五	〇	二	四七	南 西
千八百八十一年	五九	九	八〇	五	三五	〇	〇	四五	
千八百八十年	六〇	七	八二	〇	三四	〇	〇	九七	
千八百七十九年	五九	五	七六	〇	三四	〇	三	一八	
千八百七十八年	六〇	八	八二	〇	三八	〇	〇	二四	
千八百七十七年	六〇	四	七七	五	三八	〇	一	五二	全 全
千八百七十六年	五九	〇	七五	〇	三五	〇	七	一八	
千八百七十五年	五九	一	七八	〇	三七	〇	六	四八	
千八百七十四年	五九	五	七五	〇	三七	〇	三	九六	
千八百七十三年	五六	八	七三	〇	三〇	五	〇	九八	

十二月

千八百八十二年	七六	二	九八	〇	五八	〇	七	七四	北 東
千八百八十一年	七九	四	九七	〇	五七	〇	一	八一	
千八百八十年	七七	六	九九	〇	五九	〇	四	六六	
千八百七十九年	七七	六	九九	〇	五六	〇	五	三九	
千八百七十八年	七八	七	一〇二	五	六一	〇	一	三九	
千八百七十七年	八〇	七	九九	五	六〇	〇	二	八九	全 全
千八百七十六年	七九	五	一〇八	〇	五三	〇	三	七六	
千八百七十五年	七八	六	一〇四	五	五三	〇	二	四二	
千八百七十四年	七六	七	一〇〇	〇	六一	〇	四	〇八	
千八百七十三年	七八	九	一〇一	五	五三	〇	一	〇三	

海上交通

倫敦トノ間



英印交通汽船會社 (British India) 毎四週一回パタビヤヲ經倫敦ヨリノ郵便ハ四十七日ニ達ス

シドニーヲ經テ來ル郵便モ同日數ニ達ス尙シドニーノ部ヲ見ルベシ

航向地 出船 寄泊地 航海日數

シドニー	毎週二回	シドニー	二
メルボルン	毎週二回	シドニー	一〇
アデレード	毎四週一回	メルボルン	一五
ホバートタウン	毎二週二回	シドニー	六
オーストラランド	毎月一回	シドニー	一一
ウヰリントン	毎三週一回	シドニー	八

此外尙ブリスバン以北ノ諸港ニ航行スルノ汽船アリテ毎土曜日出船シ大

約十四日ニシテ歸港ス 南部及西部鐵道アリテ共ニ西方ニ向ヒトレイトンニ至リ此地ニテ南部鐵

道ハウオルウヰックニ西部鐵道ハロームニ至ル

州内ニ於ケル陸線ハ十語ニ付 新サウスウエルズ州

迄 一 二

電車

電信

石炭

食品

水

器具

修理

グイットリヤ州及南部濠洲

西部濠洲

タスマニヤ

新西蘭

迄 三  
迄 四  
迄 八  
迄 一〇

但シタスマニヤ及新西蘭ハ宿所姓名ト共ニ十語ヲ限リトス

シドニー及メルボルンヲ經テ倫敦ニ至ル一語ニ付十志十片

濠洲産(ニウカツスル及イプスウヰック)アリ

平均價額河内ニテ一噸ニ付十三志灣内ニテ二十志ライター及汽船ニテ輸

送シ一日ニ三百噸乃至四百噸ヲ積載シ得ヘシ

食品饒ナリ牛肉一斤ニ付二片麵包一片半

ブリスバン埠頭ニアリ飲用ニ適ス

モレトン灣ニモアレ此水ハ蒸餾セサル可ラス

要用ナル器具ハ都テ購求シ得ヘシ又シドニーヨリ取寄ルヲ得ヘシ

サウスブリスバンニ乾船渠アリ長三百呎幅六十呎渠口底上水深二十呎

小船用ノ斜面船臺アリ

機關ノ小修理ヲナシ得



上陸其外

市街波止場ニアリ又汽船アリテモレトン灣ニ碇泊シタル船舶ト河内ノ舢舨トノ間ヲ航行ス  
砂ハ瀕ヨリ得ヘシ

ロツカンプトン (Rockhampton)

ロツカンプトンハ要用ノ市府ニシテフィッロイ河ノ南岸、海ヲ距ル約三十  
五里ニアリ此フィッロイ河ハケツベル灣ノ南西部ニ流入スロツカンプト  
ンハ此州中第二ノ市府及港ナリ人口ハ大約八千人ナリ

カプリコーン (Capricorn) 岬燈臺 南緯二十三度二十九分三十秒  
東經百五十一度十五分

位置  
信號所

カプリコーン岬ニアリ電線ヲ導ケリロツカンプトン港ノ潮汐信號ハ燈臺  
ニテ施行ス

錨地

大船ノ錨地ハリツツルシーヒルノ南西方ニアリテ水深四尋乃至五尋北及  
北西ノ外四方ノ風浪ヲ遮護ス河ハ浚鑿シテ水道ヲ設ケアリ然レモ其水深  
僅ニ小潮ノ高潮ニ於テ十呎大潮ニ於テ十四呎ナリ  
ケツベル岩ノ附近ニ至ルモ水先人來ル水先人ノ居所ハカルチス島ニア

氣候其外

海上交通

漁車

電信

石炭

食品

修理

リ未タ當港ノ案内ニ熟セサル者ハ決シテ水先人ヲ用ヒス入港ス可ラス  
九月ヨリ三月ニ至ルノ間ハ氣候甚タ炎熱ニシテ且乾燥ナリ三月ヨリ九月  
迄ハ南西信風吹ク雨量大約五十一吋

英印郵便船 毎月一回ケツベル灣ニ寄港ス小蒸氣船アリテ郵便船ト陸ト  
ノ間ヲ交通ス又東部濠洲汽船線アリ又地方汽船線アリ毎週一回ブリス  
バン其他ニ往復ス

中部鐵道ハロツカンプトンヨリ發シ西方ニ向ヒ二百五里ヲ經テウイザ  
スフィールドニ達ス

各處ニ通スブリスバンノ部ヲ参照スヘシ  
アリ

各種アリ  
小修理ヲナシ得ヘシロツカンプトンニハ斜面船臺アリ小船ニ適ス

タウンズヴィル (Townsville)

タウンズヴィルハクリブランド灣ニアリテレブンスウード、エスリツヂ



位置

潮汐信號

錨地

氣候其外

食品其外

交通

等ノ金礦ニ供給ヲ充スノ港ナルヲ以テ日ヲ逐テ繁盛ニ赴ケリ  
此地ハ州内第三ノ港ナリ人口大約三千乃至四千人

クリブランド岬 (O. Cleveland) (北西端) 南緯十九度十一分十五秒  
東經百四十七度一分十秒

船舶ノ擱口堆ヲ航過スルヲ望ムキハ附圖ニ示セル信號ヲ行フ

小形ノ船舶ハ擱口堆ヲ航過シロツスクリークニ至ル郵便船ハ市府ヲ距ル

大約三里ニ泊ス又市府ヲ距ル約四里半マグチチツク島ノ西三尋ノ處ニ一

錨地アリ能ク風浪ヲ避ク其外ニ尙市府ヲ距ル約六里マグチチツク島ノ下

ニ水深四尋ノ良錨地アリ能ク北東風ヲ防ク

ロツカンプトンニ同ジ

諸種ノ食品及石炭アリ水ニ乏シ

ロツカンプトンニ同シチャールタワニ至ル鐵道アリ其長サ八十七里

ナリ

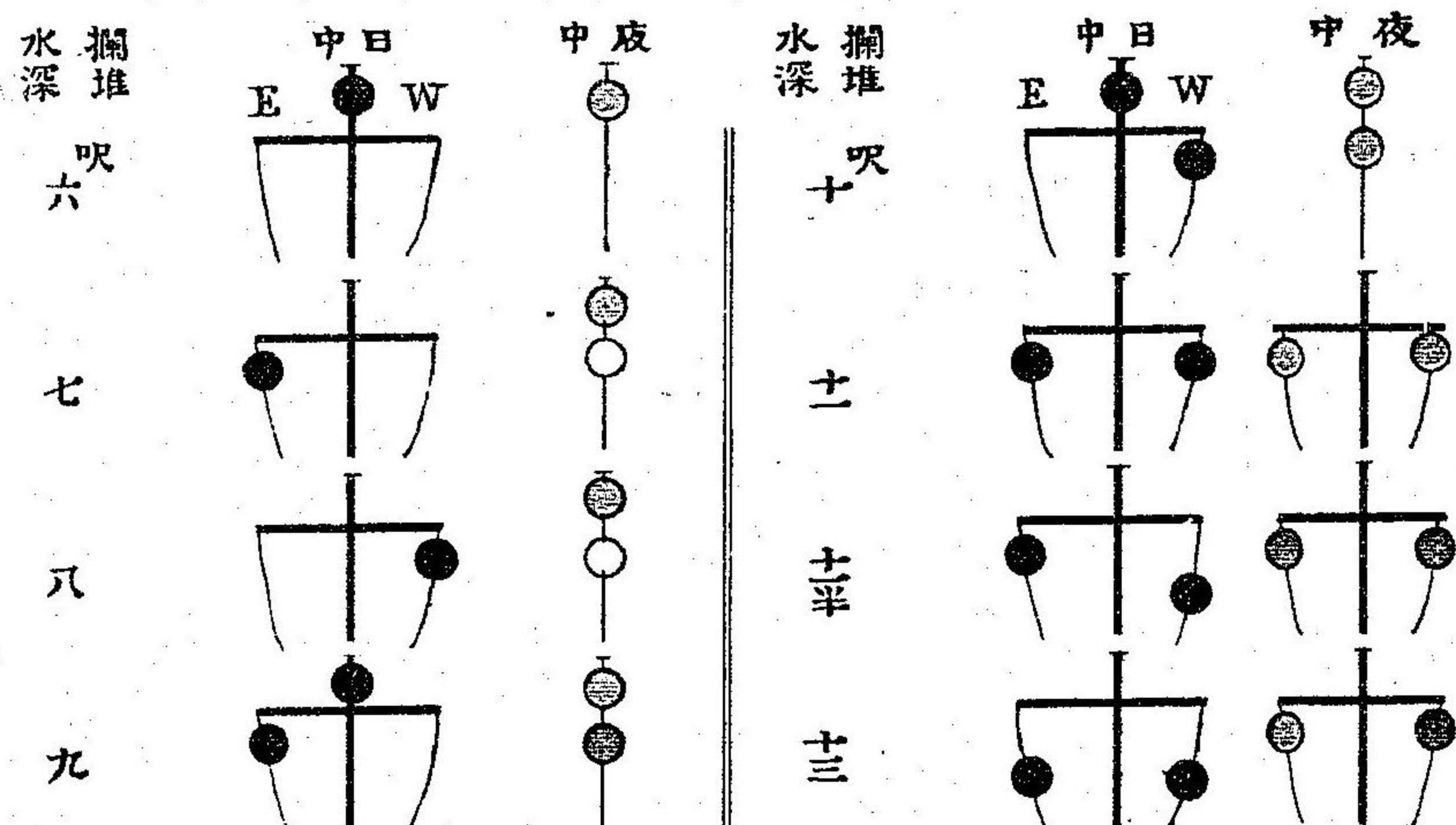
クツクタウン (Cooktown)

クツクタウンハエンヂボー河ノ口ニアリテバルマー河近傍ニ於ケル礦山

第六篇

號信汐潮ルビスンウタ

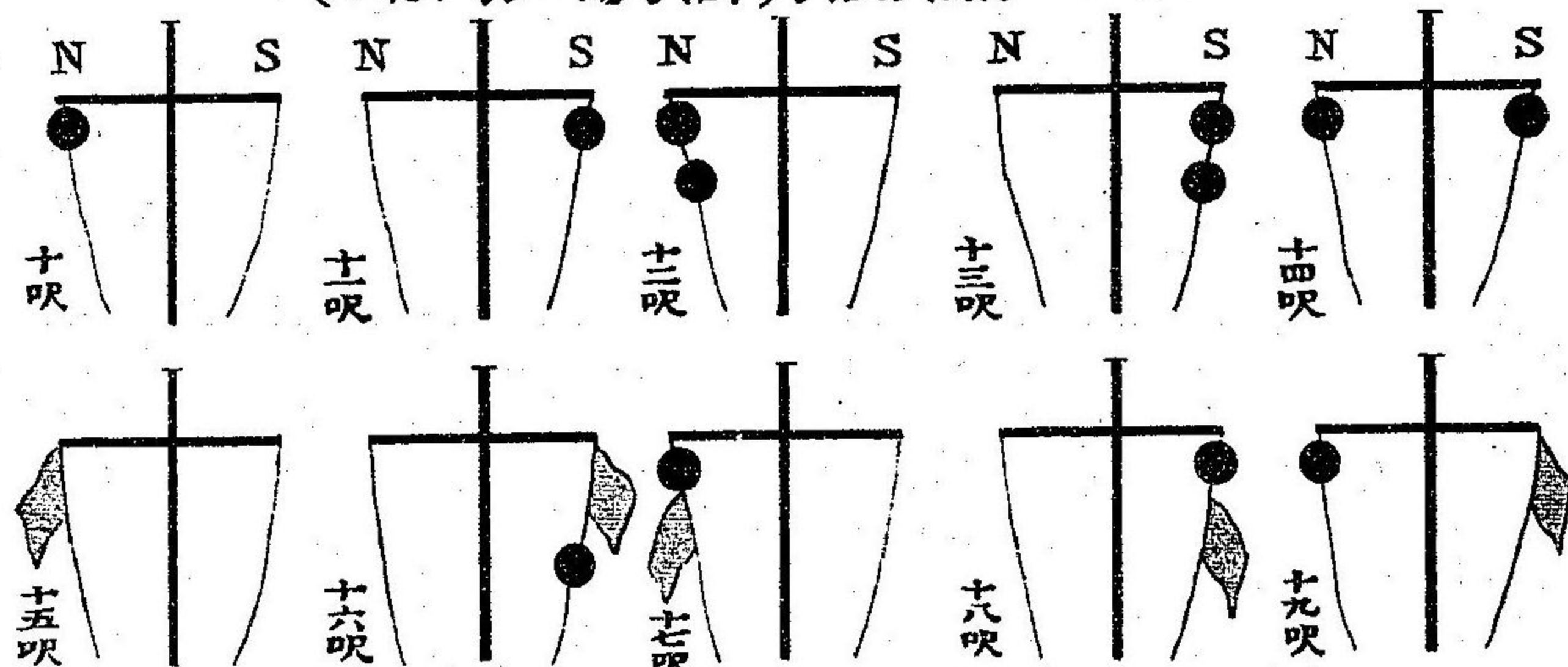
フ行リヨ竿旗ノ地陸



ス下ヲ之キス頸ヲ差ノ吋六ハ号信中日  
ス別區ヲ之テケ掲ヲ旗赤ニ下ノ球其テ於ニ上極ハキルアニ上ノ球ハ潮漲

ンウタクーク

(フ行テ於ニ場号信但)号信汐潮ルボデンエ



ク掲ヲ旗赤ニ柱木キ近ニ竿旗間ノ潮漲  
ス下ヲ之時ス頸ヲ差ノ吋六水深ハ号信此



位置	潮汐信號	錨地	水先人	氣候	海上交通	電信	石炭	食品
ノ輸出地ナリ人口ハ大約八千人ナリ然レ其三分ノ二ハ支那人ナリ マウントクック(Mount Cook)頂上 <small>南緯十五度二十九分四十五秒 東經百四十五度十七分三十秒</small>	エンデボー河ニ上ルノ船舶ノ爲メグラシーヒルヨリ附圖ニ示セル信號ヲ 行フ	此港ハ長一里狹隘ナル水道ニシテ市府ノ前面ニアリ北東ノ方ハ水深十四 呎乃至十九呎アリ南方ハ七呎乃至九呎アリ稍大ナル船ハ前後ニ投錨ス郵 便船ハ河口ニ於テ陸地ヲ距ル約一里半ノ地ニ碇泊ス	船舶ハ水先人ナクシテ入港ス可ラス	九月ヨリ二月ニ至ル迄暑氣強シ三月ヨリ九月迄南東信風吹ク千八百七十 八年ニ於テ降雨百四十七日其量五十吋ナリ	クイーンズランド官郵汽船當港ニ寄港ス又濠洲亞細亞汽船會社ノ汽船每 週一回ブリスバンニ往復ス其線路中當港ハ最北ノ寄泊所ナリ	各所ニ通スブリスバンノ部ヲ見ルベシ アリ	饒ナリ	饒ナリ



サースデイ島 (Thursday Island)

クイーンズランド政廳ノアル所ニシテトリス海峡ニアリクイーンズランド郵便船毎日來泊ス又他ノ汽船ノ海峡ヲ通過スルモノ多クハ皆此ニ寄港スルナリ當地ハ甚タ不便ノ地ニシテ石炭ノ外何品モ得難シ電信ノ交通モナシ錨地ハノルマンデーニアリ吃水二十二呎以下ノ船ニ適ス港内常ニ安全ナリ

ノルマントン (Normanton)

ノルマントンハカーペンタリヤノ海灣内ニアリサースデイ島トダルウイン港トノ間ニハ唯此一港アルノミ市府ハノルマン河ヲ遡ル約二十里ノ地ニアリ然レハ河口ニ電信局アリ又錨地ハ其附近攔口堆ノ外方ニアリ  
電信局 南緯十七度二十七分三十七秒  
東經百四十四度五十二分四十五秒  
電信ハ此地ヨリカルヅエルニ至ル陸線アリ其地ニ於テ本線ニ接続ス  
吃水十呎以下ノ船舶ハ河上四十里ニ遡ルヲ得ヘシ

位置  
電信  
海上交通

食品

小形ノ汽船アリテノルマントントサースデイ島トノ間ヲ航行ス  
ノルマントンニハ牛多シ然レハ船舶ノ碇泊所ヨリ甚ダ遠クシテ容易ニ得難シ

ダーンリー島 (Darnley Island)

ダーンリー島ハ東方ヨリトリス海峡ニ入ルキ北東大水道ニ至ルノ重ナル示導標ニシテ全島ノ周圍大約五里アリ  
西端ノ山峯 (Peak at western end) 南緯九度三十五分二十秒  
東經百四十三度四十五分  
島ノ北岸ツレチャラス灣ノ陸地ヲ距ル約五里ノ處ニ良錨地アリ水深十四尋乃至十五尋ニシテ能ク南東風ヲ遮護ス  
ダーンリー及隣島ムレイニ於テハヤム(大薯ノ類)及バナ、豚及鶏椰子等アリ其他ノ諸島ニ於テハ唯土人ノ食物ノミニシテ椰子ト雖ハ甚少シ魚類海龜多シ地理及潮ヲ熟知スルキハ魚網ヲ拽キ得ヘシ水少シ

位置  
錨地

食品  
其外



西濠洲北部

ダルウィン港 (Port Darwin)

濠洲南部ノ自由港ニシテ其極北ニアリ小ナル殖民地ナリパルメルストーント呼フ電線ハアデレイドヨリ來リ瓜哇海峽殖民地其他ニ至ル海底線ニ接續ス

位置 フオートヒル (Fort Hill) 旗竿 南緯十二度二十八分二十八秒 東經百三十三度二分

位置 錨地水先人 其外

海上交通

電信

石炭

食品

レ正大船ニ在テハ低潮時七尋以内小船ニ在テハ六尋以内ニ入ル可ラス又フオートヒルヲ北西或ハ西ニ見水深八尋ノ處ニアリ二日以上碇泊ノ船舶ハ北西ニ向ヒ雙錨泊ヲナスベシ港長及水先人ハ船舶ノ入港ヲ認ムルキハ直チニ來リ嚮導スベシ  
香港及濠洲諸港ニ航行スルノ東部及濠洲汽船會社ノ汽船定期ニ於テ當港ニ寄泊ス  
濠洲諸殖民地ニ至ル陸線アリ又歐洲ニ至ル海底線アリ  
ナシ  
牛肉並羊肉アリ野菜少ナシ水質不良ナリ

ニウジール  
ンド北島

オークランド (Auckland)

雨季ノ初(十一月)ニ於テハ鷺鴨多クシテ捕獲シ得ベシ

オークランドハノースアイランド(北島)ニ於ケル首府ニシテ新西蘭ノ舊都府ナリウーラキ灣ノ一腕ナルワイテマタ河ノ西岸ニアリ此ニ至リ陸地ノ狹頸(一處ニ於テハ僅ニ半里アリ)ハ東側ニ於ケルウーラキ灣ノ水ヲ島ノ西側ニ於ケルマスココー港ヨリ相隔ツ人口ハ千八百八十一年一万六千六百六十五人府外ヲ合シテ三万九千九百六十六人ナリ

位置 デポット角 (Depot Point) 南緯三十六度五十分五秒 東經百七十四度四十九分十秒

位置

信號

錨地水先人等

信號ハ新西蘭諸港ニ用フル信號ヲ用フ附圖ヲ参照スベシ  
港内市府ニ面スル處ハ水深七尋乃至九尋アリ軍艦ハプリトマルト角ヨリグイクトリヤ丘ニ於ケル旗竿ニ至ル線ノ東方ニ碇泊ス商船ハ水先人ノ案内ヲ得テコンマーシャル灣ニ對シテ碇泊ス大船ハコンマーシャル馬頭ニ横附ケニ繫泊シ得ヘシ馬頭ハ其長千五百呎ニシテ荷物ノ積下シ甚タ便ナリ水先人ノ居所ハグイクトリヤ丘ニアリ







石炭  
食品  
水  
器具  
修理  
上陸其外

ニート子ルソソノ港トノ間ニハ一線アリ州内ニテハ電信料十語ニ付一志十語以上一語ニ付一片ヲ加フ日曜日ハ之ニ倍ス  
濠洲中他ノ諸州ニ至ル電信料ハ宿所姓名ト共ニ十語ニ付ニウサウスウエルス迄八志以上一語ニ付九片半ヱクトリヤ、クイーンズランド南部濠洲迄九志六片以上一語ニ付十一片  
西部濠洲迄十志六片以上一語ニ付一志  
倫敦ヨリハ一語ニ付十一志十片ナリ  
新西蘭石炭ハベイ、ラブ、アイランド及ウソカルチヨリ出ツ又濠洲石炭モ購求スルヲ得ヘシ其價額一噸ニ付約廿三志六片ナリ船舶ニハハーヂ艇ニ積ミ小蒸氣船ニテ拽キ來ル一日ニ約七百五十噸ヲ積載シ得ヘシベイ、ラブ、アイランドノ石炭ハ其形小ナリ且煙甚々濃黒ニシテ汚染シ易シ  
牛肉一斤ニ付四片麵包一<sup>三</sup>/<sub>四</sub>片家畜ヲ積込ムニ良キ處ナリ  
市街波止場ニ水管アリ飲水ヲ汲取リ得ヘシ  
各種ノ器具アリ  
小船用ノ船臺アリ又機關ノ小修理ハ商社ニ於テ辨スルヲ得ヘシ  
上陸場ハ市街波止場ニアリ端艇ヲ洗掃或ハ修理スルタメ引上クルニ良キ



處アリ砂アリ又雇船アリ

マヌコウ (Manukau)

マヌコウハ直ニオー克蘭ド港ニ對シタル大ナル浦ニシテ頗ル要用ノ地ナリオー克蘭ドト西方海岸ニ於ケル諸港トノ間ノ交通ハ全ク當浦アルカタメ甚タ便ナリ

位置  
欄口堆信號

南緯三十七度三分  
東經百七十四度三十二分十秒

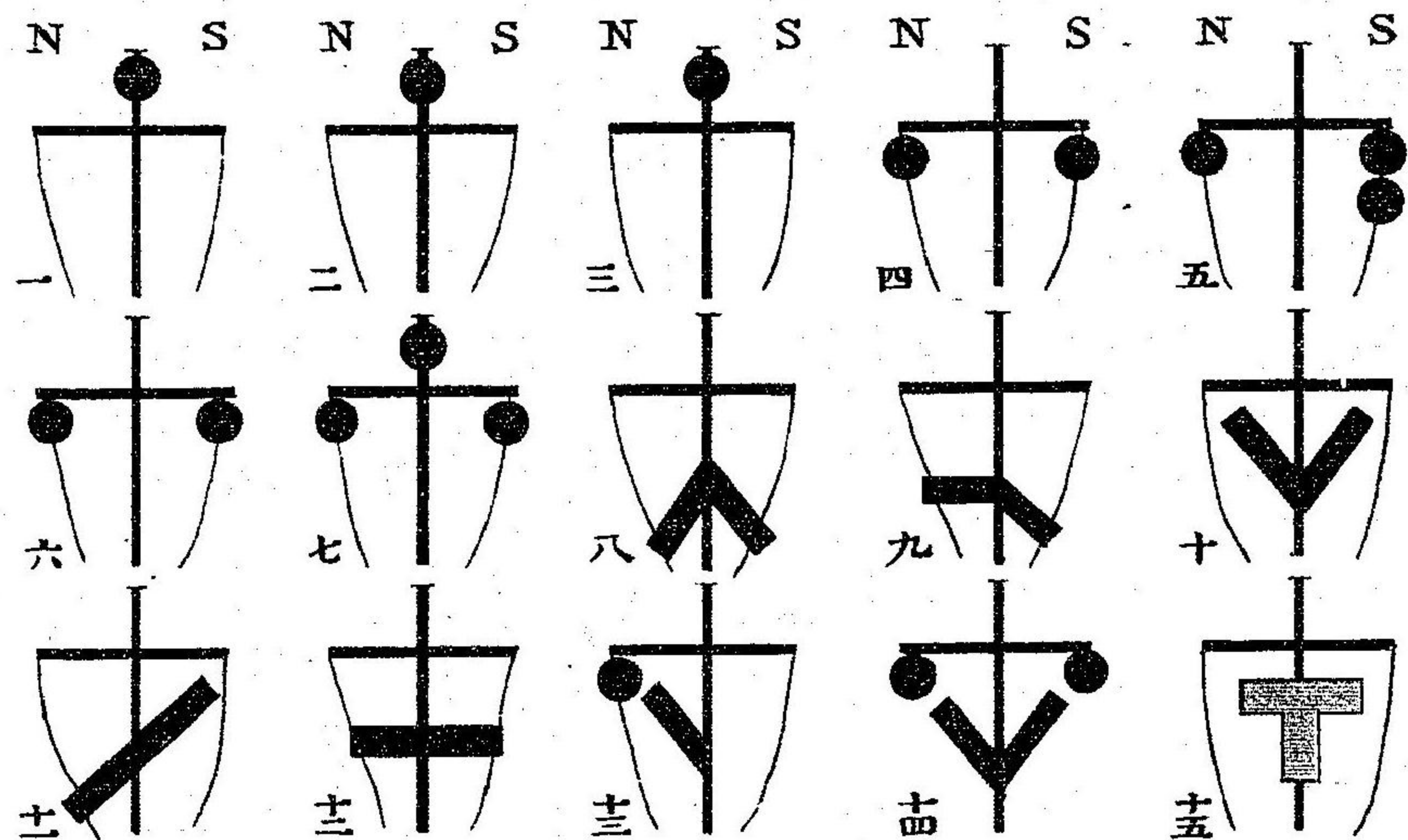
新西蘭政府ノ認可ヲ經テ特別ナル欄口堆信號ヲ設ケアリ其信號ハパラチユタイニアル水先人ノ居所ニ於テ行フ船舶ハ其信號ニ注意ヲ怠ルヘカラス

欄口堆水先人  
錨地等

マヌコウ港ハ本水道ノ入口陸地ヲ距ル三里ノ處ニ於テ變更スル所ノ欄口堆アリ此堆ノ水道ニ於テハ大低潮時ト雖モ水深廿一呎ヨリ少カラサルカ如シ然レモ大船或ハ此地ノ信號ニ熟セサル者ハ水先人ヲ用ヒスシテ入港ヲナス可ラズ本水道ノ外尙南北ニ各一水道アリ船舶ハ通例南水道ヲ通過ス其水深二<sup>三</sup>/<sub>四</sub>尋ナリマヌコウ港ノ内方ニ入レハ甚タ廣濶ニシテ其幅十五

第六篇

新西蘭マヌコウ港ニ用ル信號



此ニ掲ク信號圖ハ船舶ノ之ヲ認シ得ルノ巨離ニ來ルキル之ヲ示ス

一	漲潮ヲ待テ	二	半潮ヲ待テ	三	高潮ヲ待テ	四	南水道ハ船ヲ進メ	五	南水道ハ船ヲ進メ	六	南水道ハ船ヲ進メ	七	南水道ハ船ヲ進メ	八	南水道ハ船ヲ進メ	九	南水道ハ船ヲ進メ
十	碇泊シテ	十一	先水入ル	十二	先水入ル	十三	先水入ル	十四	先水入ル	十五	先水入ル	十六	先水入ル	十七	先水入ル		
十八	先水入ル	十九	先水入ル	二十	先水入ル	二十一	先水入ル	二十二	先水入ル	二十三	先水入ル	二十四	先水入ル	二十五	先水入ル		

ハキル下半ヲ球ノ端ヲ北テ於ニ信號ノ五及四\*  
ス示ヲ意ノメ進ヲ道水一ニテ亦

要ルキハ枝杆ノ信號ヲ用テ船舶ヲ導ク此信號ヲ行フ船舶ハキル下半ヲ球ノ端ヲ北テ於ニ信號ノ五及四\*  
ス示ヲ意ノメ進ヲ道水一ニテ亦



里アリヲテハンガバ、クラ及ワリクノ三所ニ通スルノ水道アリ大船ト雖凡航過シ得ベシ水道ハ皆殆ント直線ニシテ低潮時ニハ兩側ニ水ナクシテ陸地ヲ露ハス各所ニ錨地アリテ皆能ク風浪ヲ遮護ス

氣候其外

ヲテハンガハ航門ニ於ケル一港ニシテオー克蘭ドノ南陸上約六里ナリ此兩地ノ間ニハ良道路アリテ互ニ相通ス又オー克蘭ドヨリワイカト州ニ至ル鐵道此地ヲ通過ス當港ハ貿易日ヲ逐テ益々盛大ニ赴ケリ流行風ハ北西ヨリ南西ノ間ヨリ吹ク南方或ハ東方ヨリ颶風ノ吹來スルヲ稀ナリ東颶ノ來ルヲアルモ通例急ニ西方ニ轉シ強烈ナル颶風トナリ雨ヲ伴フ颶風ハ一方ヨリ連吹スルヲ稀ナリ又北西或ハ西南西ヨリ來ル強風ト雖凡南水道ニ於テ強濤ヲ起スヲナシ故ニ高潮ニ於テ此水道ヲ通過スルキハ甚タ安全ナリ此攔口堆ハ低潮時ニ於テ如是キ強風ノ來吹スルキハ激シキ怒濤ヲ起ス而シテ此颶風南西ニ變更スルキハ怒濤兩水道ニ翻跳ス然レ凡南水道ニ於テハ其勢甚タ微弱ニシテ本水道ニ比セハ常ニ大ニ安全ナリ

ウェリントン (Wellington)

ウェリントンハ新西蘭政廳ノアル所ニシテクック海峡ノ北岸ニアリニコ



ルソン港ト唱フル良港ヲ有ス人口ハ千八百八十一年ニ於テ二万五百三十  
五人ナリ

氣象臺

南緯四十一度十六分五十七秒  
東經百七十四度四十八分五十分

新西蘭平時正午即綠威平時十二時卅分稅關

(南緯四十一度十七分十五秒  
東經百七十四度四十七分四十五秒)

氣象臺ヨリ電氣ヲ以テ紅黒ノ一球ヲ下ス此球ハ十一時五十分ニ於テ三分  
ノ二掲揚シ更ニ十一時五十五分ニ至リ全ク之ヲ揚ク新西蘭ノ時刻ハ何處  
モ皆東經百七十二度三十分即綠威子午線ヨリ十一時三十分ニ對スル一定  
ノ時刻ヲ用ヒ之ヲ新西蘭平時ト稱ス

位置

時刻信號

ラムトン港ニ便利ナル錨地アリ陸地ヲ距ルノ里ニアリテ水深四尋乃至五

尋ナリ之ヨリ遠ク距ルキハ六尋乃至九尋ニ至ル荷物ノ積載ヲナスニハ大  
船ト雖トモ直ニ稅關ノ側ナル埠頭ニ橫附ニ繫泊シ得ベシ水先人ノ居所ハ  
ニコルソン港ノ西角バルマー頭ノ直ニ西方ナル一澳ニアリ信號ヲナスキ  
ハ直ニ來ルヘシ其信號ハ新西蘭諸港普通ノ信號ナリオー克蘭ドノ部ヲ  
參照ス可シ

一年間ノ平均溫度ハ五十五度七

春季(九月十月十一月)

五十四度六

氣候其外

夏季(十二月一月二月)

六十三度六

秋季(三月四月五月)

五十六度七

冬季(六月七月八月)

四十七度九

暑氣最モ強キハ一月二月ニシテ平均六十四度六寒氣最モ強キハ七月八月  
ニシテ四十七度八ナリ一年間平均雨量約五十吋ニシテ降雨百四十六日ナ  
リ

流行風ハ北西及南東風ニシテ屢々變更ス颶風屢々吹キ且其勢猛烈ナリ五月  
六月七月中ハ南東颶屢々吹來ス其來ル頗ル急ニシテ且通例雨若クハ陰鬱  
ナル天氣ヲ伴フ春季秋季ノ兩季ニ於テハ北西颶吹來ス其勢亦頗ル猛烈ナ  
リ然レモ其吹風時間甚長カラス四月八月十一月十二月ヲ最モ良好時季ナ  
リトス

新西蘭ノ聯合汽船會社ノ汽船ハメルボルントシドニートノ間ニ定期航海  
ヲナス又汽船ハ西岸ヲ經テマヌコウニ至リ東岸ハオー克蘭ドニ至リ其  
間ニアル諸港ニ寄泊ス英國トノ間ハ新西蘭輸出汽船會社ノ汽船アリテ每  
月發船ス  
ウエリントンヨリグレイストウン其他ニ至ル

流車



電信	電信料ハオー克蘭ドノ部ヲ見ルヘシウエリントンヨリピクトンニ至ル海底線アリテ南島ト北島トノ間ヲ連絡ス
石炭	濠洲(ニウカツスル)及新西蘭ノ諸港ヨリ出ル所ノ石炭アリ其價額一噸ニ付二十五志乃至三十志ナリ船舶ニハ拽船ニテ舷側ニ輸送シ一日ニ大約五百噸ヲ積ミ得ベシ
食品	牛肉一斤四片羊肉二片半麵包一片半其他諸種アリ
水	官設ノ水管アリ水管ノ鍵ハ防禦部ニ於テ主管ス
器具	各種ノ器具アリ
修理	二千噸ノ船舶ニ適スル斜面船臺一座アリ其他尙小船ニ適スル者數座アリ機關及汽鐘ノ小修理ハ私立造船所ニ於テ行フヲ得ヘシ
上陸其外	上陸場ハ市街波止場ニアリ修理或ハ洗掃スルタメ端艇ヲ引上クルニ良キ場處アリ砂ハ瀨ニアリ雇船許多アリ
ニウジールランド中島	リテルトン (Lyttelton) リテルトン港ハカンテルバリー州ノ海港ニシテバンリ半島ノ北西側ニア

位置	リ市府ハ北岸ニアリテクリストチヨルチノ市府ヲ距ル約九里ナリ市中人口一万五千人市外ヲ合シテ三万人ナリ
時刻信號	稅關(Custom-House) <small>南緯四十三度三十六分四十秒 東經百七十二度四十四分十七秒</small>
錨地	新西蘭平時一時(ウエリントン)ノ部ヲ參照スベシ(即綠威十三時三十分稅關ニ於テ一球ヲ下ス但シ午後十二時五十五分ニ至テ竿頭ニ掲揚ス
水先人	此港ハ大船ノ入港スル甚タ容易ナリ北東風ノ時季ニ於テハ海方ヨリ波濤侵入シ來ルト雖モ入港スルニ危險ナルヲナシ近時ヲフィサー角ノ附近ニ於テ防波隄ヲ築造シタルヲ以テ小船ノタメニハ能ク風浪ヲ遮護ス尙當時當港改築ノ計畫中ナリ
海上交通	水先人ノ居所ハアテルリー頭ノ西方下部ニアリ夜中入港ノ船舶ハ水先人ヲ要スルキハ兩頭ノ間ニ來ルキ號火ヲ示セバ直ニ之ニ應スベシ
汽車	聯合汽船會社ノ汽船屢々新西蘭ノ諸港及濠洲ニ航行ス
電信	英國トノ交通ハ新西蘭輸出汽船會社ノ汽船毎月一回發船ス クリストチヨルチ其他ニ至ル 陸線ハクリストチヨルチヨリ北方チルソン港ニ至リ海底線ハシドニー及南方ヲシゴ其他ニ通ス



石炭

器具

水

濠洲及新西蘭産アリ拽船ニテ舷側ニ輸送ス一日ニ四百噸ヲ積ム價額ハ一噸ニ付二十四志ナリ  
各種アリ  
清良ノ飲用水アリテ馬頭ニ於ケル水管ニ導ケリ  
大修理ヲナシ得ヘシ乾船渠アリ其大サハ全長四百五十呎渠口幅六十二呎渠口底ヨリ通常大潮面ニ至ル水深二十一呎又五百噸ノ船舶ニ適スル斜面船臺築造中ナリ

ナタゴ港 (Otago) チヤルマース港 (Chalmers Port)

チヤルマース港ハヲタゴ州ノ首府デユネデンノ輸出港ナリチヤルマース港ハ港口ニ攔口堆アリ然レモ港内ニ至レハ甚タ廣濶ニシテ南西十一里ニ亘リ港首ヲデニチデント稱ス大船ハ港口ヨリ六里コプタイ灣迄航進スルヲ得ベシ此所ハチヤルマース市府ノアル所ナリ  
コプタイ灣 (Koptai Bay) 南角 南緯四十五度四十九分十八秒 東經百七十度三十九分十秒  
攔口堆ハ大低潮ニ於テ水深十八呎ナリ此堆ノ通航シ得ヘカラサルノ日數

位置

攔口堆水先人等

海上交通

食品

修理

佛領ニウ  
カレドニ  
ヤ

ハ一年間約四十日ナリ冬季ニ於テハ十四日間引續キ通航シ得サルヲアリ攔口堆信號ハタイロア頭ニ於テ行フ(附圖ヲ見ルヘシ)南東颯ニ乗シテ入港ス可ラス南東風ハ輕風ノ時ト雖モ波濤ヲ起シ入港甚タ困難ナリ又攔口堆ノ外方ニ於テ潮時ヲ待ツノ間ハ九尋以内ニ入ラサルヲニ注意ス可シ水先人ノ居所ハタイロア頭ニアリ  
リテルトンニ於ケルト同シ唯新西蘭輸出會社汽船ハ此港ニ寄泊セス  
各種ノ食品アリ  
大修理ヲナシ得ヘシコプタイ灣ニ船渠アリ又面積全長三百二十呎渠口ノ幅六十八呎渠口底ヨリ大潮面ニ至ル深サ二十一呎ナリ  
又小船用ノ小浮船渠アリ

ヌミヤ (Noumea)

ヌミヤハ西太平洋其他ニ於ケル重ナル佛蘭西殖民地ナリ  
當地ニハ大ナル眞珠蕃殖場アリ英國領事館及無給領事ノ居宅アリ  
南西鋒頭堡 (S. W. Bastion) 南緯二十二度十七分十五秒 東經百六十六度二十七分四十三秒



錨地

氣候其外

海上交通

石炭

食品

上陸其外

英領フィジ列島

東西ノ長サ三里幅一里水深クシテ安全ナル錨地ナリ  
 内港アリ其内ニ攔口堆ヲ有ス吃水十六呎以下ノ船舶ハ通過スルヲ得  
 周年ノ氣候ヲ二季ニ分チ得ベシ即チ十二月中旬ヨリ四月中旬ニ至ル迄降  
 雨ノ時季トス風向不定ニシテ大雨降り且大風流行ス他ノ時季ハ天氣快晴  
 ニシテ風ハ東南東ヨリ定吹ス時トシテ南西ヨリ南ノ間ニ颶風吹クアアリ  
 大風ハ一月二月ヲ最モ多シトス  
 佛蘭西郵便船毎月一回シドニー其他ヲ經テ歐洲ニ至ル  
 佛蘭西政府ニ屬スル石炭庫アリ又私立倉庫アリ  
 牛肉一斤ニ付九十錢麵包五十錢其外野菜アリ然レ水少ナシ  
 埠頭ニアリ修理或ハ洗掃ノタメ端艇ヲ引上クルニ良キ地アリ  
 砂ハ瀕ヨリ取ルヲ得ベシ舢舨アリ

レブカ (Levuka)

レブカハラバロー島ノ東側ニアリテフィジ群島トノ貿易ノ中心ナリ然レ  
 凡本州ノ都府ハスバニ撰定セラル

位置

時刻

錨地

水先人  
氣候其外

ヌイコーンビ角 (Nukunubi Point) 實測所

南緯十七度四十分四十五秒  
東經百七十八度五十一分

レブカノ平時ハフィジ群島ノ時ト同ジ

陸地ヲ距ル半里ノ處ニ陸地ト平行ニ趨ル所ノ礁脈ノタメニ遮護セラル  
 通例軍艦ノ碇泊スルハ北錨地ニアリ此處ハ水深十六呎乃至十七呎ナリ  
 商船ハ通例南錨地ニ泊ス其水深十尋乃至十五尋ナリ  
 通例ノ信號ヲナスキハ直ニ來ル  
 多雨ノ時季(十二月ヨリ四月迄)寒暖計陰所ニ於テ六十六度ヨリ八十八度  
 ニ至ル

暑氣最モ強キハ二月ニシテ平均八十四度寒氣最モ強キハ七月ニシテ七十  
 七度一年間ノ平均温度ハ七十九度快晴ノ時季(四月ヨリ十一月迄)ニ於テ  
 ハ平均七十八度ナリ

レブカニ於テハ南東恒風四月中旬ヨリ吹キ始メ十二月中旬ニ終ル其最モ  
 強吹スルハ八月九月十月ナリ十二月ヨリ三月迄ハ天氣不定ニシテ通例北  
 風大雨及颶風等來ル此時季ニ於テハ又大風ノ吹クアアリテフィジ群島西  
 端ニ在テ其勢猛烈ナリ千八百七十六年レブカニ於テ雨量百八吋降雨百六  
 十二日アリ



海上交通

オークランドトノ間 新西蘭ノ聯合汽船會社ノ汽船毎月發船シ桑港ヨリ  
來ル所ノ太平洋郵船ト接續ス  
シドニートノ間 濠洲亞細亞汽船會社汽船毎月一回發船ス  
レブカヨリ毎月一回ウインドウォード列島及トンガニ往復スル大形汽船  
アリ又諸島トノ間ハ小形船アリテ常ニ交通セリ  
有無計リ難シ

石炭

食品

アリ然レモ高シ牛肉一斤八片麵包二片ナリ

水

繫船埠頭ノ水管ヨリ取ル水質甚タ良シ價一噸四志ナリ

修理

修理出來難シレブカ角ニハ小船用ノ斜面船臺アリ  
市街波止場ニアリ砂ハ瀕ヨリ取り得ヘシ端艇ヲ引上クヘキ地ナシニ二三ノ  
解船アリ

スヴァ (Suva)

スヴァハフィジ群島ノ内最モ大ナルヴィチレグニ島ノ南東岸ニアリテ  
當殖民地ノ政廳ノアル所ナリ

錨地

氣候其外

海上交通

石炭

食品

器具

水

修理

西太平洋諸島

東西ノ長サ約二里幅半里ヨリ二里ニ至ル此港ハ陸地偏東風(流行風)ヲ遮  
護シ又南方ニハ岩礁アリテ港内甚タ穩カナリ港口ハ岩礁ノ間ニアリテ其  
幅三鏈ナリ北西部ニハ内港アリテ數艘ノ船舶ヲ容ル  
レブカヲ參照ス可シ雨量ハ稍多シ  
レブカニ同ジ  
ニウカツスル(濠洲)石炭アリ軍艦用ハ常ニ炭船ニ貯ヘアリ其價一噸ニ付  
二磅ナリ軍艦ハ直ニ其炭船ニ横附ケシ積載スルヲ得ヘシ一日ニ大約二百  
噸ヲ積ムヲ得  
種々アリ魚多シ捕獲シ得ヘシ  
シドニエヨリ汽船ニテ取寄セ得ヘシ  
飲水ハ蒸餾セサル可ラス然レモ洗濯用ノ水ハ多ク得ラルヘシ  
出來難シ

西太平洋諸島

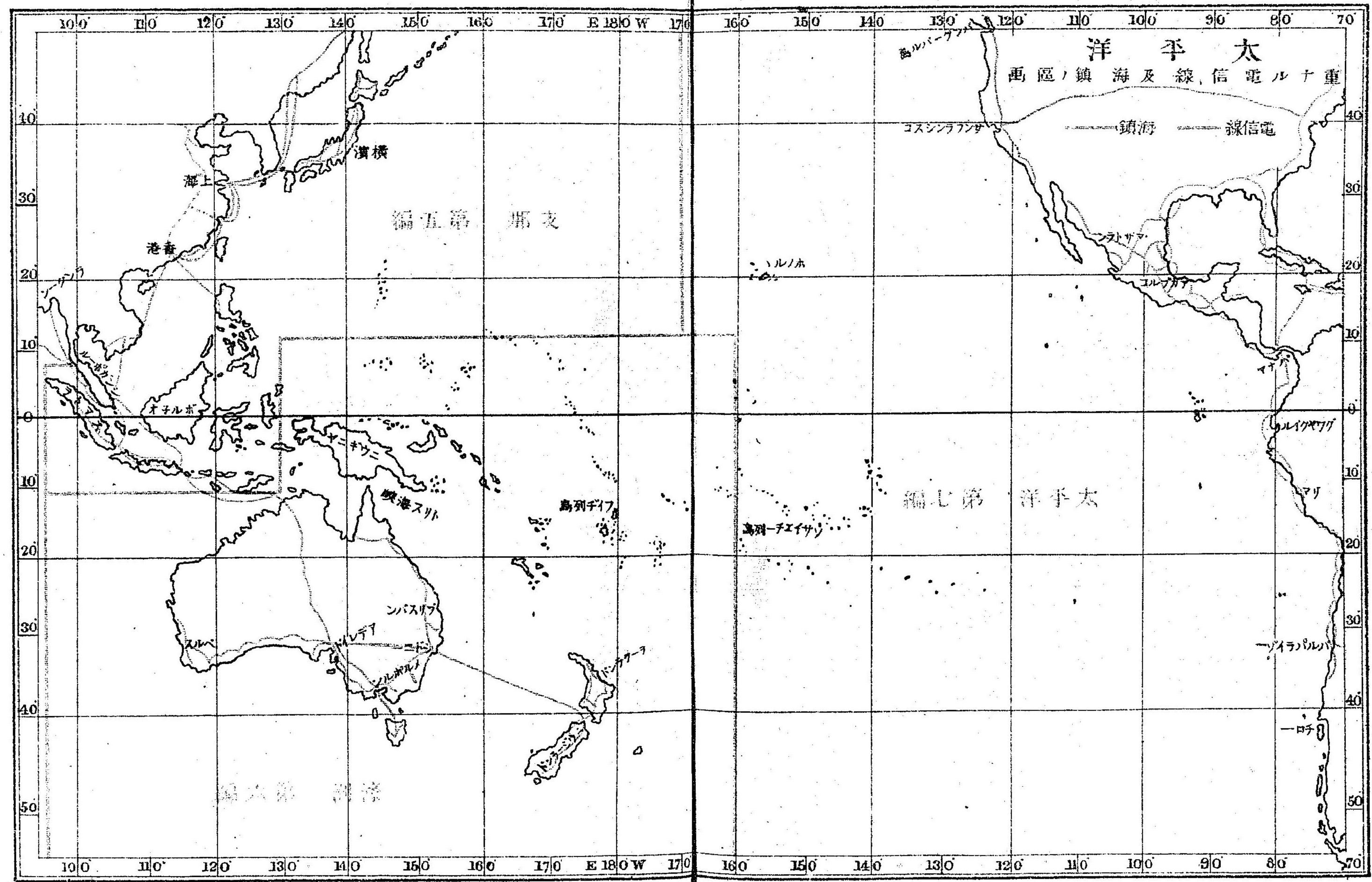
總記

西太平洋諸島ハ以上記載セシ者ノ外概シテ食品ニ乏シ唯豚鷄ヤム及バナ



ナ等アルノミ水ハポリニシヤン及メラニシヤン群島内ハ何處ニテモ得ラ  
ルヘシト雖凡岩礁其他ノ障害物アルカ若クハ土民ノ抗抵スル等ノコアリ  
テ往々得難キコアリマイクロニシヤニ於テハ水甚少ク且其質惡シ（エリ  
ス、デルベルト、マーシヤル、カロリン列島ヲ云フ）故ニ乗員ノ健康安全ヲ  
望マントセハ汽船ニ在テハ成ル可ク蒸餾水ヲ用フヘシ  
石炭ノ供給充分ナランコトヲ望メハ特ニ他ノ船ニ命シテ輸送セシメサル可  
ラス右ノ諸島中或ハ商船用ノタメ少量ノ石炭ヲ貯藏スル者アリギユーク  
ヲブヨーク島ニ於テハ獨國ノ一商社アリテ之ヨリ購求スルヲ得ヘシ又マ  
ーシヤル群島中ノヂヤルイトニモ一商社アリテ石炭庫ヲ有スレ凡僅ニ其  
社ノ用フル殘餘ニ過キサルナリ









太平洋

第七編

太平洋

此編ハ南北亞米利加ノ西海岸及太平洋海鎮ニ屬スル諸島ヲ含有ス挿圖ヲ見ルヘシ  
 群島ノ重ナルモノハ布哇ブヱマーケサスマーケサス ポーモチポーチニ(Pannotu)即チローロー(Low)  
 叢島及ソサイエチーソサイエチー(Society)列島トス  
 列次ハ南ヨリ北ニ向テ大陸ノ海岸ヲ叙シ次テ諸島ニ及ボスヘシ

領事等

領事等

英國ノ領事或ハ副領事ヲ置キタル沿岸及諸島ノ地名表

地	名	所屬	官名
パンタ、アレナス(サンデー角)	智利	智利	無給副領事
ロタ	全	全	全
コロチル	全	全	全



地名	所屬	官名
タルカフ、ユアノトメ	智利	副領事 無給副領事
コンスチチュシヨ バルパライゾー	全	全
コツキンボー	全	領事 領事副領事
ヒュアースコー	全	無給副領事
カリサルバンジョー	全	全
カルドラ	全	副領事
タルタル	全	無給副領事
ヒュアニロス	秘魯	領事代理
バベロン、ド、ビカ	全	全
イクイク	全	無給領事
ピサクワ	全	全
アリカ	全	副領事

モレンドー	全	全
カラオ	全	領事副領事
サラベリー	全	無給副領事
ランベツク	全	全
ペイタ	赤道國	副領事
グアヤクイル	赤道國	領事
ベナベンチユーラ	赤道國	無給副領事
パナス	赤道國	領事無給副領事
ラユニラン	全	無給副領事
アマバラ	全	全
サンジョーゼ	全	全
サンフランシスコ	合衆國	領事無給副領事
アストリヤ	全	領事代理
ホノル、	全	總領事無給副領事
タヒチ	佛蘭西	領事
ラロトンガ	佛蘭西 (ヘルビー列島 獨立)	全







地 名	英國ヨリ一語 ノ發信料	地 名	英國ヨリ一語 ノ發信料
サンサルバドゥ	五	サンブラス	四 <small>片</small>
リベルタード	五	マサトラン	全
全	七	グアイマス	全
ガテマラ	乙	カリフォルニヤ	二
サンジョーセ	五	サンヂエゴ	一
全	九	モンテリー	全
墨西哥	丙	サンフランシスコ	全
テハントペック	四	アストリヤ	全
アカプルコ	九	英領コロンビヤ	全
マンサニラ	全	ヴイクトリヤ	三

倫敦ヨリ左ノ諸港迄郵便到達日數概算

地 名	日 數	地 名	日 數
アリカ	三七	英領コロンビヤ	二三
パナマヲ經テ			

郵便

郵便

此編ニ記載スル各地ハ皆郵便聯合ノ範圍内ニ屬セリ  
 左ノ各地ハAノ部ニ屬ス  
 英領コロンビヤカリホルニヤタヒチ マーケサス(Marguesas)列島  
 右ノ外ハ皆Bノ部ニ屬ス  
 英國ノ定期郵便ハ左ノ汽船線ニ由テ差立ッ其發船其他詳細ノ記事ハ各其  
 汽船線ノ部ニ就テ見ルヘシ

カドドラ	四	パナマ	二
カラオ	三	ペイタ	二
全	二	パンタアレナス	三
コッキンボ全	四	サンフランシスコ	一
全	四	タルカフエアノ	三
マシエランヲ經テ	〇	バルブライト	三
ホノル	二	マシエラン	八
イクイク	四	ナ經テ	三
パナマヲ經テ	八	パナマヲ經テ	九
モレンドー	三		三



郵便届ケ先		郵便船等
<p>パナマノ南方諸處</p> <p>中央亞米利加、パナマ及墨西哥其ノ北 桑港其他</p> <p>英領コロンビヤ (ヴァンクレーバー島)</p>		<p>パナマ迄ハ官郵汽船線(Royal Mail)是ヨリ以南ハ太平洋沿岸航汽船(Pacific Coast steamer)又ハルバライソーヘ直行スルハマジエラン海峽ニ於ケル太平洋汽船(太平洋汽船會社)是ヨリ以北ハ沿岸航汽船(Coast steamer)ニヨル</p> <p>パナマ迄官郵汽船(Royal Mail)是ヨリ北太平洋郵便沿岸航汽船(Pacific Mail)紐育迄特約郵便汽船(Contract mail steamer)是ヨリ大陸ヲ經テ鐵道ニ由ル</p> <p>桑港ヨリ米國郵便船ニ由ル又ワシントン州ヲ經テ地方汽船ニテチニアンドフーカ海峽ヲ通過ス</p>

内地郵便料			
地名	封	書	郵便爲替料
	地方線路	全國線路	
智利	<p>十五グラム二仙、十五乃至三十グラム五仙、三十乃至五十グラム十仙、五十乃至百グラム十五仙、以上每五十グラムニ付五仙ヲ増ス目方限リナシ</p>	<p>十五グラム五仙、十五乃至三十グラム十仙、三十乃至五十グラム十五仙、五十乃至百グラム二十仙以上每五十グラムニ付五仙ヲ増ス目方限リナシ</p>	<p>二仙</p>
中央亞米利加諸州カリホルニヤ(合衆國)英領コロンビヤ(カナダ)ノ内地郵便ハ第一編ヲ見ルヘシ			<p>每十弗或ハ十弗以下十仙四十弗ヲ限リトス</p>
列布島哇	半号二仙	半号二仙	一仙 四号一仙



地名	封	地方線路	全國線路	端書	新聞紙	郵便爲替料
	書					
マールクサ ス列島及 タヒチ			十五グラム 十仙	十仙	五十グラム 五仙 一キログラ ムヲ限ル	百分ノ四 五百法ヲ限ル

**汽船線**

歐洲ト南北亞米利加ノ海岸トノ間及大陸ノ海岸ヨリ諸島ニ至ル迄ノ間ヲ定期ニ航海スルノ重ナル汽船線ハ左ノ如シ

英國旗章ヲ掲グル汽船線

太平洋汽船會社 (Pacific S. N. Company)ノ太洋及沿岸航汽船  
東西汽船會社 (Occidental and Oriental)

外國旗章ヲ掲クル汽船線

太平洋郵便汽船會社 (Pacific Mail)  
コスモス汽船會社 (Kosmos Company)

亞米利加船  
日耳曼船

智利船

南亞米利加汽船會社 (Compania Sud-Americana Vapores)  
左ニ此等諸線ノ概畧ヲ記スベシ

**太平洋汽船會社線 (Pacific S. N. Company)**

此線ハ二線アリテ一ハリバプールヨリマジェラン海峽ヲ經テ南亞米利加ノ西岸ニ至リ尙東海岸ニ於ケル諸港ニ寄泊ス此線ハ大ナル汽船ヲ用ユ(第二編ヲ見ルベシ)一ハ南亞米利加ノ西海岸ニ於テ(本店ハカラオニアリ)北ハバナ南ハチロウ島ニ至ル間ヲ航行ス  
此會社ノ船舶ハ甚タ大ナリ當時濠洲ニ至ル東洋線路ニ航海スル大洋航汽船ハ平均大約總噸數四千噸最モ大形ナル者八艘アリ即チ

船名	總噸數	船名	總噸數
イペリヤ	四六七一	ヂヨエルタ	四一五一
リグリヤ	四六六六	アコンカグア	四一〇六
ポトシ	四二一八	コトパキシ	四〇二七
ブリタニヤ	四一八九	ソラタ	四〇一三

汽船表



發船

沿岸航汽船ハ特別ニ製造セシ者ナリ其數二十七艘ニシテ其内六艘ハ總噸數千八百乃至二千噸ノ汽船(暗車)ニシテ他ハ皆小形ノ者ナリ  
リバアプールのヨリバルライゾーニ至ル隔水曜日

航海日數

リバアプールのヨリバンタアレナス(マジエラン海峽)ニ至ル三十二日  
リバアプールのヨリバルライゾーニ至ル三十九日  
バーチンブコー及バビヤニ寄港スル汽船ハ之ニ二日ヲ増ス  
バルライゾーヨリ歸航ノ船ハ其寄泊ノ場所ニヨリ四十二日或ハ四十四日ナリ

船賃

沿岸航汽船線ノ重ナル役務ハ毎週バナマ、バルライゾー間ヲ航行シ其間ノ諸港ニ寄港ス此間ノ航海日數ハ通例二十一日ナリ旅客ハカラオニ於テ他ノ汽船ニ轉乘スカラオヨリバルライゾー迄日數十一日ナリ  
リバアプールのヨリバルライゾー或ハカラオ迄ノ船賃ハ  
上等 七十五弗 中等 五十弗 下等 廿五弗  
本店 リバアプールの ザエームス街二十番

日耳曼船

コスモス 瀛船會社線 (Kosmos)

船數

此會社ノ本店ハハンブルグニアリテフォークランド列島(英國ノ郵便物ヲ取扱フ)及マジエラン海峽ヲ經テ南亞米利加ノ西海岸ニ(北ノ方カラオ迄)於ケル諸港ニ定期航海ヲナス

發船

當會社ノ汽船ハ其數十艘ニシテ其噸數各約千六百噸ナリ外ニ小形ノ一汽船アリテフォークランド列島ノ間ヲ航行ス  
ハンブルグヨリカラオ迄 毎三週一回

船賃

ハンブルグヨリバルライゾー迄ノ航海日數ハ五十一日ナリフォークランド列島ニ寄泊スル汽船ハ之ニ三日ヲ加フ又アンツアープヨリハンブルグヲ出發スル後五日ヲ經テ發船ス  
アンツアープヨリバルライゾー、アリカ、モレンドー及カラオ迄  
六十磅及三十七磅十志  
倫敦支店 フェンチヨルチ街百十八番



智利船

南米瀛船會社線 (Compania Sud Americana de Vapores)

此線ハバルパライゾーニ本店ヲ有シ北ハカラオ南ハモント港其他ニ至ル沿岸航行ヲ取扱フ其重ナル役務ハ毎週一回バルパライゾートカラオトノ間ヲ航海スルモノニシテ太平洋汽船會社ト特約ノ上此兩地間交互毎週二回ノ航行ヲナス

東西瀛船會社線 (Occidental & Oriental)

此線ノ汽船ハホワイトスター汽船會社ヨリ借入レタル汽船ニシテ太平洋郵便汽船ト共ニ桑港支那及日本トノ間毎月二回ノ航海ヲナス(第五編ヲ参照スベシ)

太平洋郵便瀛船會社線 (Pacific Mail S. S. Co.)

米國船

此會社ノ重ナル線路ハ

- 一) パナマ桑港ノ間
- 二) 桑港ホノル、新西蘭濠洲ノ間
- 三) 桑港日本支那ノ間
- 四) 桑港ヴァンクーバー島バジレットサウンドニ於ケル諸港ワシントン州ノ間

此外尙パナマ中央亞米利加及墨西其諸港ニ航行スル汽船アリ(第一編ヲ見ルベシ)

發船	船費
桑港ヨリパナマ	ニ向ヒ 毎月三回
全ヨリ濠洲其他	ニ向ヒ 毎二十八日
全ヨリ日本其他	ニ向ヒ 毎月一回
全ヨリヴァンクーバー島其他ニ向ヒ	毎月三回(十日、二十日、三十日)
全ヨリ パナマ	迄 百二十五弗
全ヨリ ホノル、	迄 七十五弗
全ヨリ オークランド或ハシドニー	迄 二百弗
全ヨリ 横濱	迄 二百五十弗



桑港ヨリ香港

迄 三百弗

全ヨリ ヴァンクーバー島

迄 二十弗

水路誌

水路誌

歐洲ヨリ米國西海岸ニ於ケル諸港及太平洋中ノ諸島ニ至ル  
各時季ニ於テ英國諸港ヨリ米國南東岸ニ至ルノ水路誌ハ第二編ヲ見ルヘ  
シ

自リバアプレ  
イト至ホルン

帆走船ハリバップレート(River Plate)ノ緯線ヲ通過セハ米國ノ海岸ヲ沿  
航シルメール海峡ヲ經テホルン岬ニ向フ可シ此海峡ヲ通過スルニハ高潮  
后約一時ヲ以テ最モ良トス

已ニ海峡ヲ通過セハ西方ニ航行スベシ從來ノ經驗ニヨレハ最良ノ法ハ充  
分西方ニ航シ得ヘキ舷側ニ風ヲ受ケ又遠ク海方ニ出テ南西風ヲ得ルヲ可  
トス

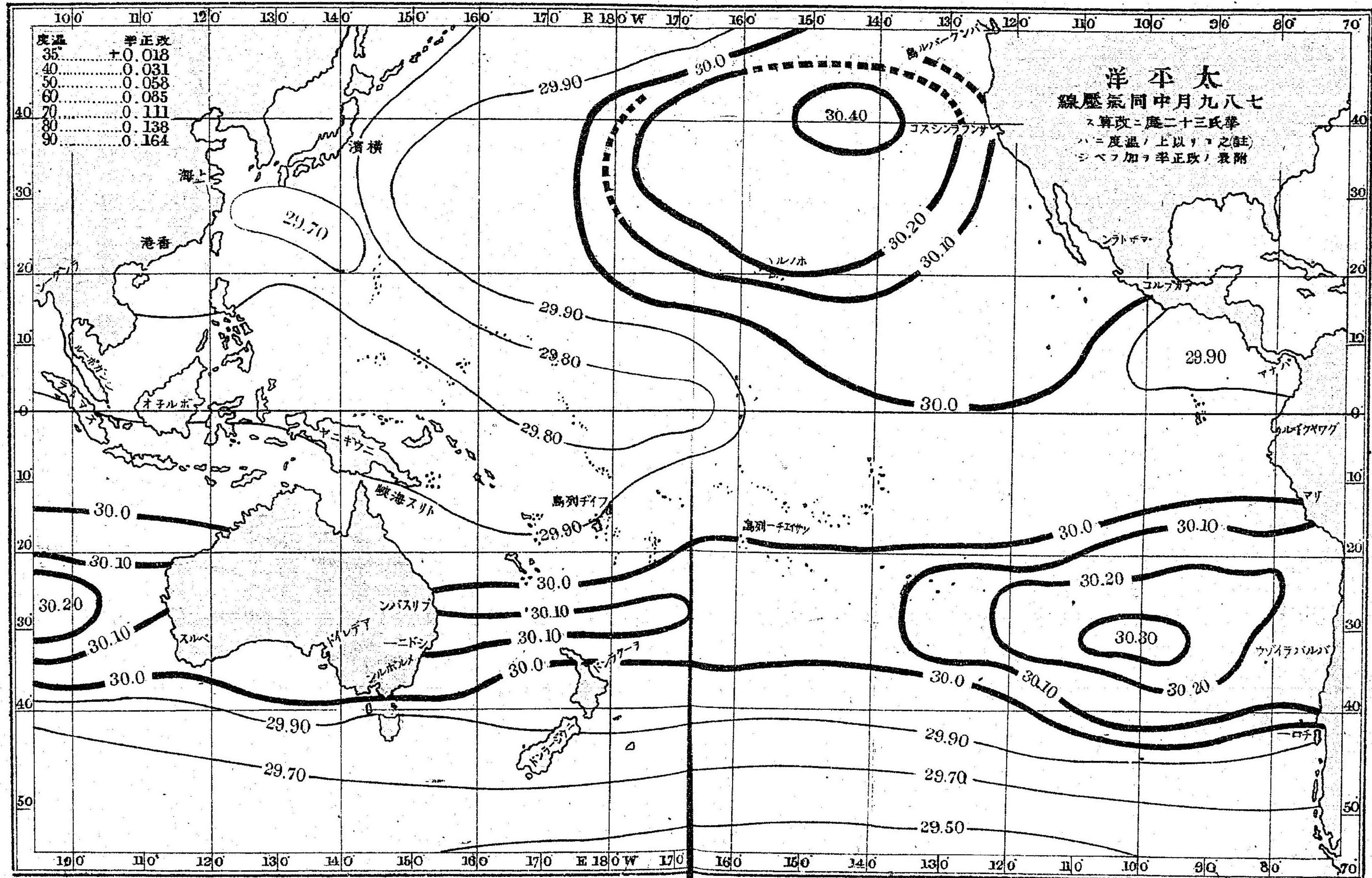
破船ノ際避泊  
所

ホルン岬附近ニ於テ破船シタル時乗組員ノ避泊所トナシ得ヘキ所ハライ  
シヨイヤ教會堂ニアリ此教會堂ハムレー狭口(Murray Narrows)即チボン  
ソンビー浦(Ponsonby Sound)ノ北口ヨリ北微東ナル小半島ノ海門ニ於ケ

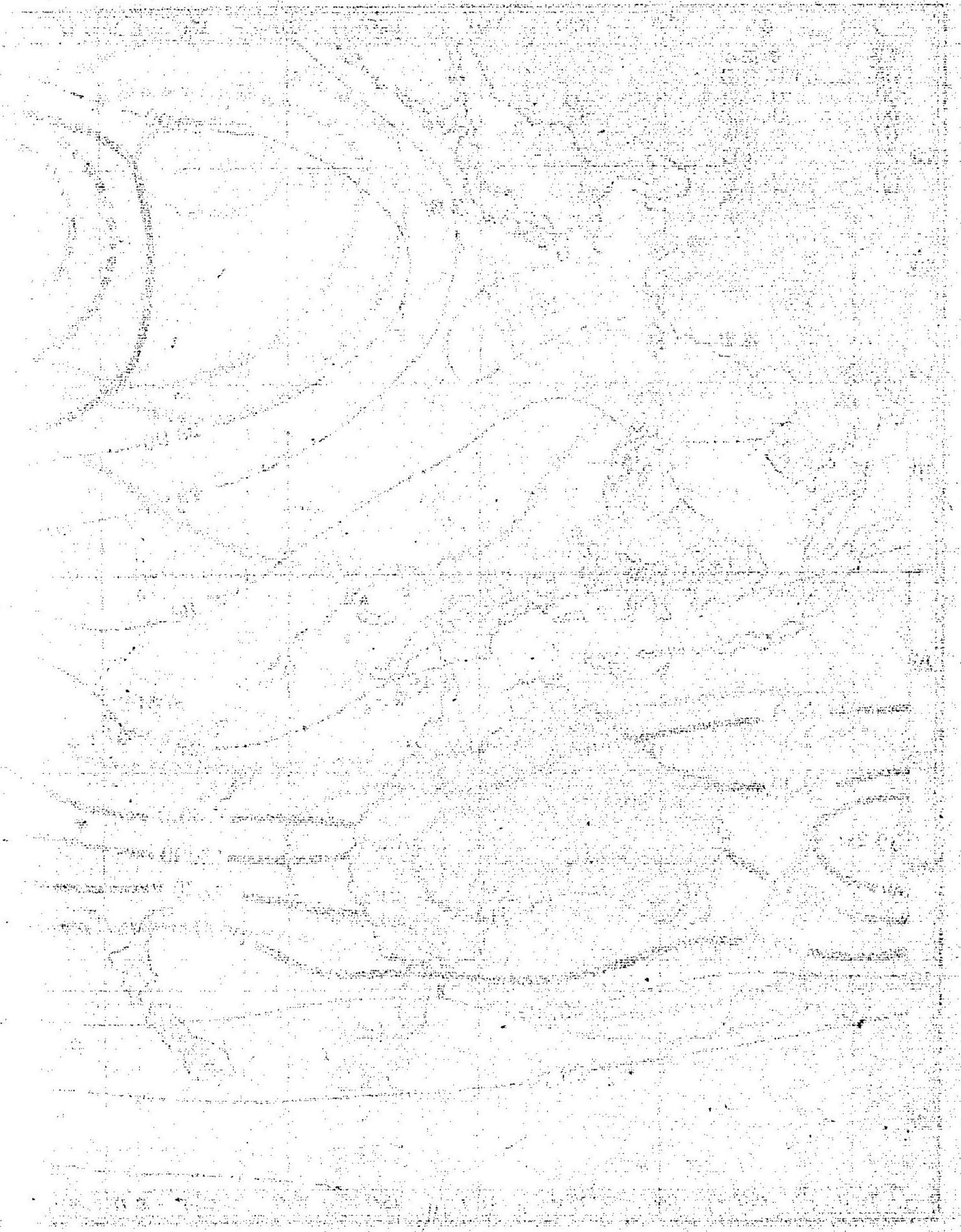












七百七十三

ホルン岬附近  
ノ天候

ルチエラデルフゴノビーグル水道ノ北岸ニ建設シアリ  
若シホルン岬ノ西方ニ於テ破船シ端艇ニ乗シテ本船ヲ去ラントスルキハ  
避泊シ得ベキ地ハフオトルスホルン岬ノ東方ニ直航シボンソンビー浦ヲ  
通過シテバツクサドル島ニ入ルベシ此地ノ土人ハ稍信ヲ置クニ足ル然  
レモホンソンビーノ北部ニ至ル迄ハ決メ其地ノ人民ニ近ツク可ラズ其人  
民甚ダ鬪争ヲ好ムカ故ナリ端艇ホルン岬ノ東方ニ至ルキ最好ノ鍼路ハナ  
バリノ島ノ東方ニ向ヒビーグル水道ヲ通過シテ西方ニ航シ要スル時ハビ  
クトン島ノバンナー海門或ハビーグル水道ノ狭口ニ寄泊スベシ其南岸ノ  
土人ハ甚タ信實ナリ又此地ヲ距ル約三十里ニ教會堂ノ設立アリ  
教會堂ノ位置ハ南緯五十四度五十三分西經六十八度十二分ナリ此位置ハ  
英國海軍海圖第千三百七十三號ニ示セリ又ホルン岬ヲ廻航スルノ船舶ハ  
必ラス此海圖ヲ用意スベシ  
ホルン岬附近ヲ航行スルキハ常ニ天候ニ注意ヲ欠ク可ラス通例此邊ノ天  
候ハ急ニ變更スルコトアリ假令ヘバ順風ニ乗シテ全帆ヲ展シ帆走スルキ數  
時ニシテ颯風ノ逆吹シ來リ屢々全縮メイントツプスルニテ駛走セサルヲ  
得サルニ至ル等ノコトアリ



智利諸港へノ針路

帆走船ハホルン岬ノ子午線ニ達スト雖モ尙西方ニ航行シテ西經八十度ヲ通過スル迄北方ニ向フ可ラス又速力遅緩ノ船ハ尙西經八十二度ニ至ルベシ  
充分西方ニ航行シタル後智利ノ海岸ニ於ケル諸港ニ向フヲ得ベシ此時ハ南緯五十度ト三十七度ト兩緯線ノ間ニハ常ニ智利海岸ニ向フ所ノ偏東海流アルヲ心ニ記スベシ故ニ陰鬱ナル天候ニ際シテハ特ニ注意ヲ加ヘサル可ラス

海流

マジェラン海峡

ホルン岬附近ニハ二十四時間ニ十二里乃至二十里ノ速力ヲ有スル偏東皮流アリ其勢六月七月八月ニ於テハ十二月一月二月ニ於ケルヨリ稍強シマジェラン海峡(Magellan Strait)ヲ經テ太平洋ニ至ルノ汽船ハ已ニリヴァプレートヲ過レハ充分陸地ニ接シテ航行スベシ此邊ノ風ハ常ニ西方ヨリ吹キ且偏東颯ノ吹來スルモ必ラス其前兆ヲ顯ハスカ故ニ安全ニ航行スルヲ得ヘシ然レモ此内方航路ハ必ラスシモ常ニ通航スヘキモノトナス可ラス風南以東ニ變更セサル間ハ海上甚タ靜穩ナリト雖モ若シ過テ風下ニ進行スルカ若クハ陸地ニ接シタル時ヴィルヂノ岬ニ至ラントスルニハ一二日ノ間瀛力ヲ増シテ駛走セサルヲ得ス從テ大ニ石炭ノ消費ヲ來スベケ

海流

マジェラン海峡潮流

レハナリ  
此海岸ニ於テハ海流北方ニ沿流シ又時トシテ斗出スル所ノ山嘴附近ニ於テハ一時間約二里ノ速力ヲ有スルヲアリ  
コリエント岬ノ南方ニ至レハ潮流ヲ感スヴィルヂン岬ノ北方ハ漲潮北ニ流レ落潮南ニ流ル  
此海峡ニ入ル前能ク潮流ノ方向ヲ考フ可シサンヂー角ニ至ル航路ノ難易ハ主トシテ此潮流ニ由レハナリ之カタメサリエント堆ニ錨泊シテ好潮ヲ待モ可ナリ然レモ此地ハ甚タ暴露シ且ツ底質惡シキヲ以テ可成クサンヂーテス沙嘴ニ至ルヲ可トス  
ヴィルヂン岬(C. Vidua)附近ニ於テ潮昇ハ三十六呎乃至四十四呎ニ至ル然レモヴィルヂン岬ノ距ル七十五里グラシヤ角ニ於テハ僅ニ八呎ナリ  
マジェラン海峡ヲ通過スル時ノ第一ノ要點トスル所ハ即チ此潮流ナルヲ以テ決シテ輕忽視ス可ラス大潮時ヲ最モ好トス此邊諸港ニ於テハ潮流ノ異狀甚タ少クシテ毎廿四時ニ定流アルノミ  
海圖ニハ潮流ハ通常大潮ニ於ケル速力及諸錨地ニ於ケル其方向ヲ記載シアルカ故ニ他ノ潮信ハ之ニ依テ斟酌セサル可ラス



冬季

潮流

東方ヨリ此海峡ヲ通過スルキハロヤルロードニ至ル迄ノ間西航スルニ從  
 ヒ高潮及低潮ノ時刻ハ漸次ニ遠ザカルヲ記憶セサル可ラズ東方ヨリ西  
 方ニ航スル船舶ハ之ニ依テ大ニ航行ヲ速カナラシムボセシヨシヨシ灣或ハザ  
 ンヂチスヨリ出發スル船舶ハフアトストナロウスFirst Narrows 第一狹  
 口ノ意ニ  
 於テ先ツ漲潮ヲ得甚タシキ風波ノ妨タルニ非レハ一日中ニロヤルロード  
 或ハサンデー角ニ至ルヲ得ヘシ毎年九月ノ間常ニ斯ノ如シ  
 此故ニ最冬ノ時季(六月七月八月)即チ一日僅ニ八時餘ノ日光ヲ見ル節ニ  
 在テハ日中拔錨シテ海方ニ出テ夜ニ至テ入港スルヲ必要トスルヲアルベ  
 シ然レ熟練シタル航海者ハ何レカ處置スルニ躊躇セサル可シ此外尙一ノ  
 要點アリ西流及東流即チ漲潮及落潮ハ何レモ高潮或低潮ノ后三時ノ間海  
 岸ニ沿流スルヲ是ナリ然レモ亦例外ナリ即チロマス及グレゴリー灣聖カ  
 サリー角附近スパイトフル錨地(Spiteful Anchorage)等ニ於テ既ニ記  
 載セシカ如シ  
 風モ亦外方並ニ海門ノ間等ニ於テハ多少ノ影響ヲ來ス者ノ如シ小潮ノ時  
 殊ニ然リ然レモ實際其間僅ニ三時ト見テ可ナリ  
 故ニ此海峡ニ入り若クハダンヂーネス(Dungeness)或ハボセシヨシ灣

東サンデー角以

(Possession Bay)ヲ出發スルノ時刻ヲ定ムルノ甚々容易ナルヲ見ルヘシ要  
 スルニ落潮ノ末期ニ於テ充分狹口ノ方ニ航進シ狹口流ノ來會スルニ當リ  
 テ其餘力ヲ利用スルニアルナリ風ハ西方ヨリ來ル者通例強吹ス然レモ動  
 モスレハ落潮ノ船舶ヲ驅テフレンヂ堆ニ至ラシムルヲアルヲ以テ屢本  
 船ノ位置ヲ測定スルヲ忘ル可ラス  
 迅速力ヲ有スルノ船舶ニ在テハ狹口内ノ東流或ハ西流ニ逆航スルヲ甚々  
 容易ナルヘシ然レモ若シ西風強吹スル時ハダンヂーネスニ於テ潮流ノ變  
 更ヲ待ツヲ可トス北方ヨリ來ル者ハ落潮ヲ得ハ大ニ利アルベシ  
 蒸氣ヲ有スル船舶ハ臨機ノ處置ヲ施ス可キヲ勿論ナリトス  
 潮流ハ兩狹口共ニ直流スト雖モ其兩端ニ於テハ外方ヨリ來ル所ノ海水漲  
 溢シ殊ニ流入スル方ニ在テハ他ニ活路ヲ開カントスルタメ激シク兩岸ニ  
 衝撞シ他ノ外端ニ於テハ其流勢從テ強盛ナリ  
 サンデー角(Sandy point)ヨリ東方ニ航スルノ船舶ハ海岸ニ沿航スル前充  
 分ニ海方ニ航進シテ沙嘴ノ淺所ヲ避クヘシラルド灣ニ錨泊セントセハ其  
 端ニ良錨地アリ然レモ潮流ハ偏西風ノタメ多少ノ相違アルヘシト雖モ西  
 方ニ航行スル船舶ニ利アル時ハ從テ東方ニ航行スル者ニハ不利ナルヲ以



夏季

テ潮信ニ意ヲ注カサル可ラス時トシテ午后或ハ夕暮ニ乗シテサンヂー角ヲ發シ夜中ラルド灣ニ寄泊スル時ハ午前落潮ニ乗スルノ利ヲ得ヘシ然レハ是ハ大陰ニ從テ變更スルヲ勿論ナリトスエリサベス島ニ於ケル朔望高潮ハ午前九時三十分ナリ故ニ落潮ハ零時三十分ニ至テ始ムルナリ

夏月ノ間ハ午前二時ト三時ノ間ノミ晝間ナリ故ニ晝間ラルド灣ヲ出發スルハ午前六時ニ於テ未タ潮ノ變換セサル前順風ニ乗シテグレゴリー灣或ハ其他ニ至ルヲ得ヘシエリサベス島トグレゴリー灣トノ間ハ時刻ノ差甚タ少ケレハナリ此地ニ於テ漲潮ノ間ハ碇泊シ落潮始ムレハ直ニ拔錨スルトキハ同日ノ正午ニフースト、ナロー (First Narrows) 第一ニ達シ同夜サンヂー角若クハ海方ニ至ルヲ得ヘシ

サンヂー角以西

サンヂー角ヨリノ航路ハ英國海軍海圖第二十一號 第二峽口至マジェラン海峽ニ記セル示導線ニ從フヲ以テ最モ好トス此兩地ノ間ノ距離ハ大約二百里ニシテ迅速力ノ船舶ナルキハ僅ニ二十四時ニテ達スルヲ得ヘシ然レハフロワード岬ヲ通過シタル后ハ偏西強風吹來シ且颶風怒濤ニ加フルニ大雨若クハ霰及雷ヲ伴フアリ故ニ夜中ハ錨泊スルヲ可トス冬季ハ殊ニ然リ此邊海峽ノ實測未タ充分ナラスシテ(晝間ニ用フルニハ充分ナリ)時

錨地

トシテ一山嘴ヨリ他ノ山嘴ニ至ルノ方位正シカラサルヲアリ故ニ此邊ノ海圖ヲ用フルニ至リ陰天若クハ夜中ニ際シテ特ニ注意ヲ加ヘサルヘカラス

左ニ記スルハ良好ノ錨地ナリ

フォールテスキウ灣 (Forescue Bay) サンヂー角ヲ距ル八十里

プラヤバルダ (Playa Parda) フォールテスキウ灣ヲ距ル西方四十八里

タマル港 (Port Tamar)

プラヤバルダヲ距ル三十五里

チウスデイ灣

(Tuesday Bay)

ピラー岬ヲ距ル僅ニ十三里

太平洋ニ航進スルノ船舶ハ決シテフォールテスキウヨリ一日ニテ海峽ヲ通過セントス可ラス(冬季ニ於テハ殊ニ然リ)宜シク夕暮ニ先チプラヤバルタ、タマル港或ハチウスデイ灣ニ投錨シ翌朝ヲ待テ海方ニ出發ス可シ西及南西颯ハ前兆ナクシテ襲來スルカ故ニ夜間急ニ錨地ヲ求ン極メテ危険ナリトス

内方水道

瀛船ハマジェラン海峽トペナス海灣トノ間ナル内方水道ヲ通過スルヲ得



警戒

錨地

ヘシ其間ノ距離約三百五十里ナリ此水道ヲ航行スルキハ大ニ石炭ヲ節シ且船体及汽罐ヲ息メ乗員並ニ旅客ニ大ナル休憩ヲ與フ可シ此水道ノ兩岸ハ概シテ甚險ナリ又二三ノ險礁ナキニアラサレモ必ラス海草之ヲ纏繞シ視認スルノ容易ナリ潮ハ甚タ定順ニシテ且英吉利峽口ニ於ケル外其勢甚強カラス錨地ハ少シク注意スルキハ常ニ得ラルヘシ然レモ夕暮ニ及ンテ航行ス可ラス若シ錨地ヲ得ル能ハサルキハ處々兩岸險峻ナルヲ以テ夜中投錨セズシテ水道中ニ止マルヲ得ヘシ英國海軍海圖第二十三號及第二十四號ニハ此水道ニ示導線ヲ畫シテ最好航路ヲ示セリ然レモマジェラン海峽中此水道ハ未タ充分ノ實測ヲ經サルヲ以テ陰天或ハ夜中此海圖ヲ使用スルニ當リ其心持ナカル可ラス

タマル港ヲ距ル五十五里ニアルイスマス灣 (Isthmus Bay) 最近ノ良錨地ナリ次ハ此地ヨリ六十里ニシテメイン港 (Mayne Harbour) アリ又メイン港ヲ距ル北方二十里ニシテペルトブエノ (Puerto, Bueno) アリ此地ヨリ五十五里ニシテシノーレット港 (Senoret Harbour) アリ此錨地ハ大船ノ避泊ニ好シ且ツトリニダツト水道ノ口ヨリ僅ニ二十里ナルヲ以テ此水道ヲ經テ太平洋ニ至ルノ船舶ニハ甚タ要用ナル錨地ナリ

メシヤ水道

秘魯海流

尙進ンデ内海峽ヲ航行スルノ汽船ハシノーレット港ヨリ五十七里グラペラー港ニ於ケル錨地アリ又此港ヲ距ル二十里ニエデン港アリ此港ハ英吉利狹口ヲ通過スル時日暮ニ際シ寄泊スルニ便利ナル錨地ナリ此等ノ狹口ハマジェラン水道トペナス海灣トノ間ナル水道ノ最モ困難ナル處ナルカ故ニ可成ク逆潮ニ乗シテ航過スルヲ可トス其潮流ハ大潮ニ於テ六里ニシテ充分ノ進行力ヲ有スル船舶ハ之ニ逆航スルノ甚タ容易ナルヘシ尙此ノ針路法ハ英國海軍出版南亞米利加水路誌第二卷ニアリ

北方ヨリ來ル汽船ハ英吉利狹口ノ北東五里ニアルグレイ港ニ於テ便利ナル錨地ヲ得ベシ

英吉利峽口ヲ通過セハ船舶ハ直ニメシヤ水道 (Messier Channel) ニ入ル此水道ハ遙ニ白雪ヲ戴ケル高山峻嶺ノ間ニ延長ス此水道ハペナス海灣ニ出ツ此海灣ヨリ太平洋ニ至ルニハ海上穩カニシテ且ツ快晴ナル天氣ヲ得ヘシ

南亞米利加海岸ニ沿ヒヴァルデビヤ (Valdivia) ノ以北バナマニ至ル迄一日十二里乃至十八里 (アリカ (Arica) トピスカ (Pisca) トノ間ハ之ヨリモ尙急ナリ) ノ速力ヲ以テ流ル、一定ノ海流アリ此海流ノ幅ハ百五十里ニシテ



南東恒風皮流

秘魯海流ト稱スペイタ(Payta)附近ニ至ルキハ此海流ハ分派シテ本流ハ海岸ヲ去テ西北西ニ向ヒ二十四時間五十里ノ速力ニテ行進シ此ニ於テ赤道海流トナリ南緯十度ト北緯四度トノ間ヲ延流シテ太平洋ヲ横過ス而シテ其南緯ハ稍南方ニ傾向ス百八十度ノ子午線ニ至リ更ニ二派ニ分レ一ハニウギニアノ海岸ヲ沿テ北西ニ向ヒ濠洲海岸ニ向テ南西ニ流ル  
 太平洋ノ西部ニ於ケル赤道海流ハ十一月ヨリ三月ニ至ルノ間流行スル偏西信風ノタメニ影響ヲ蒙ルコト甚々大ナリ  
 秘魯海流ノ小支流ハ其幅約六十里ニシテ海岸ヲ沿ヒ一日二十四里乃至三十六里ノ速力ニテパナマノ方ニ向テ北方ニ行進シ其灣ヲ廻流シテ北方ニ向ヒ西側ヲ經テパンタマラ(Punta Mala)ノ方ニ延流ス十一月ヨリ三月ニ至ルノ間ハ殊ニ著シ  
 太平洋ノ南東恒風皮流ハ大洋ヲ横切テ延流ス其方向ハタヒチノ子午線ニ至レハ南方ニ轉向シ南緯三十度ノ南ニ至ル此皮流ハ概シテホルン岬ヲ指シテ南東方ニ流ル  
 太平洋ニ於テモ印度洋及大西洋ニ於ケル如ク南極洋ヨリ北方ニ延流スル一定ノ海流アリ新西蘭及ホルン岬ノ附近ニ於テハ北東ニ向フ

智利海岸ニ於ケル航路

南亞米利加海岸ノ航路

自グアヤギル至カラオ

南亞米利加ノ西海岸ニ於テハ北方ニ航行スルニハ風及海流共ニ順ニシテ甚々便利ヲ得ヘシ智利ノ海岸ニ於テハ其航路ニアリ北方ニ航進スルニハ直ニ指定地ニ向ヒ若クハ畧其港ニ鍼路ヲ向ケルキハ其海岸ニ流行スル風ヲ利用スルヲ得ヘシ而シテ南方ニ航進スルキモ亦風向ノ許ス限リハ直ニ指定地ニ向フヲ可トス然レモ若シ風位惡シキハ各帆風ヲ受ケ遠ク海方ニ出テ更ニ風位ノ變換スルヲ待テ指定地ニ直航スヘシ  
 北緯ノ流行スル間秘魯ヨリ南方ニ航行スルノ船ハ其目的トスル港灣ヨリ以南ニ航過セサルコトニ注意セサル可ラス夏季ノ間海岸ヲ距ル約百里ノ處ヨリ陸地ニ向フキ屢逆風ニ會スルコトアリ斯カル時ハ上手廻シノ航法ニ依ル可ラス陸地ニ接近スルキハ風位自ラ西方ニ轉スルカ故ナリ  
 グアヤギル(Guayaquil)或ハペイタ(Payta)ヲ發シテカラオニ至ルニハロボスドアブエラノ諸島ニ至ル迄陸地ニ接近シテ航行スヘシ日没後ハ常ニ陸地ヲ視認シ得ル處ヲ航行スヘシ通例其時刻ニ際セハ陸風吹來スレハナリ此風ハ屢終夜殆ンド海岸ニ沿航スルノ便ヲ得セシメ又翌日海風ヲ得ルノ良位置ニ至ラシムルコトアリ  
 已ニ前記ノ諸島ヲ經過セハ尙其子午線ニ沿航シテカラオノ緯線附近ニ至



自グアヤクイ  
ル至バルバラ  
イゾー

パナマ海灣

ル可シ是ヨリ陸地ニ向フヘシ然レモ尙未タ目的トスルノ地ニ達シ得サレ  
 ハ更ニ海岸附近ニ於テ上風航ヲ行フ可シ此間常ニ陸地ヲ距ル遠ケレハ風  
 位東方ニ偏スルヲ忘ル可カラズ  
 數日間海方ニ出テ風位ノ變スルヲ待ツ者アレモ赤道附近ニ於テハ屢北  
 方ニ流ル、海流アリテ却テ大ニ遲緩セシムルナリ  
 ガアヤクイヨリバルバライゾー (Valparaiso) ニ至ル帆走船ハ遙カニ海  
 方ニ出テ西經九十二度ノ子午線ヲ經過スル前秘魯海流ヲ航過シ是ヨリ南  
 方ニ向テ航行スベシ此間西方ニ驅逐セラル、ヲ意トス可ラス已ニ南方ニ  
 航進セハバルバライゾーノ緯線ニ駕シテ東方ニ航スルヲ甚タ容易ナルヘ  
 ケレハナリ  
 パナマ海灣ニ至ルノ航海ハ頗ル遲緩ニシテ帆走船ニ在テハ頗鬱殆ンド堪  
 ヘ難キノ處タルハ航海者ノ皆知ル所ナリ是全ク其地ノ位置タルドルドラ  
 ム (doldrum) 區域内ニアリテ且ツ中央亞米利加ノ陸地著シク北方恒風ニ  
 影響ヲ與フルカ故ナリ汽船ニ在テハ其困難少ナキヲ勿論ナリト雖モ此邊  
 ノ太平洋ニ在テハ帆走ノ經驗ハ因テ以テ汽船ノ航海ヲ助クル蓋シ鮮少ニ  
 アラサルナリ

パナマヨリノ  
航路

六月一月間

秘魯海流墨西其海流及太平洋反對海流ノ三強海流ハ此パナマ海灣ニ來テ  
 互ニ相結合ス抑、此結合スル所以ハ全ク此邊天氣甚タ惡シク且ツ熱帶ノ  
 颯風ヲ伴ヒ來リ又諸海流ノ此海隅ニ來リテ互ニ相衝激スルニ由ルナリ  
 故ニパナマヨリ發スル船舶ハ中央亞米利加ニ至ル者ヲ除ク外ハ北緯五度  
 ト赤道ノ間ニ至ル迄南方ニ航進スベシ成ル可ク此鍼路ヲ取テ西經八十度  
 ノ子午線ニ近ク進ミ是ヨリ風位ノ許ス時ハ鍼路ヲ南西ニ轉ス可シ然レモ  
 若シ南西風ニ會スルモハ南方ニ出テ又南々西ニシテ帆走ニ適スル風ナル  
 モハ西方ニ出ツ可シ風若シ輕微ニシテ雨ヲ伴ヒ來ルモハ已ニドルドラム  
 區域内ニ入りタル者ニシテ之ヲ避クルノ法ハ南方ニ直行スルニ如カサル  
 ナリ  
 六月ヨリ一月ニ至ルノ間北緯二度ヨリ發スルノ船舶ハ遙カニ海岸ヲ去テ  
 西方ニ航シガラパゴス (Galapagos) 列島ノ北方ヲ通過スヘシ然レモ北緯  
 五度ノ南方ニ出ル様注意スルヲ要ス斯如クスルモハ西經八十五度ニ至ル  
 迄ハ南及南々西ノ風ヲ得ヘシ此子午線ヲ經過セハ其風東方ニ偏シ南太平  
 洋ニ至ルノ船ハ已ニ全ク恒風中ニ入りタルナリ  
 北方ニ向フノ船ハ百五度ノ子午線ヲ經過シタル后クリペルトン岩ニ向ヒ



一月四月間

已ニ其岩ヲ通過セハ北方恒風ヲ指シテ北ニ向フ可シ  
一月ヨリ四月ニ至ルノ間ハ西方ニ向フ前ガラバゴス列島ト海岸トノ間ニ  
於テ赤道ヲ經過スルヲ可トス此航路約一週日ヲ要スヘシト雖此時季中  
ガラバゴスノ北方ニ於ケル陰惡ノ天氣ニ會スルニ比セハ遙カニ優レリト  
ス

此航路ニ因テ進ムキ北緯一度ニ於テハ海岸ヲ去ルニ從ヒ風東方ニ偏スル  
ヲ記憶セサル可ラス八十三度ノ子午線ニ於テハ屢南ヨリ東方ニ偏ス  
然レモ海岸ヲ去テ海方ニ出ルニ當リ赤道ヲ通過スル前該緯線以北ニ驅逐  
セラレサルヲ注意スヘシ蓋シバナマ海灣ヲ發スルニ當リテハ其航路僅  
ニ一二アルノミニシテ大ニ熟練ト經驗ヲ要スルカ如シ  
前記ノ時季ニ於テ北方ニ向フノ船舶ハ百五度ノ子午線ヲ經過スル迄ハ赤  
道ノ南ヲ航行スヘシ是ヨリ北緯十度西經百二十度ニ向フベシ多クハ此航  
路ニ於テ北方恒風中ニ入ルヲ得ベシ

瀛力ノ補助ヲ有スル船ニ在テハ右ニ記スル點迄直航スルキハ前記ノ困難  
ヲ免ル、ヲ得ヘシ其良法トスル所ハ赤道上ヲ西經八十五度ノ地ニ向テ航  
行シ是ヨリ指定地ト時季ニ從テ更ニ鐵路ヲ定ムヘシ此點ヨリハ風力充分

パナマヨリノ  
航路

中央亞米利加  
ニ至ル

ニシテ瀛力ト方ニ異ナルナカルヘシ南方恒風ニ乘シ智利或ハ秘魯諸港或  
ハリマ(Lima)ノ南方ニ航スルノ船ハ充分南方ニ航進スヘシ而シテ若シ  
偏東風ニ會スルキハ常ニ東北東ヨリ南々西(眞方位)ニ至ルノ勝レルヲ  
心ニ記スヘシ  
秘魯諸港ニ至ルキハ陸地ニ向フ前南緯二十六度迄航進スベシ常ニ目的ト  
スル港灣ヨリ南方ニ至リ陸地ニ轉向スルヲ可トス此方ニ航進スルノ船舶  
モ亦之ト同シク北方恒風ニ入りタル后桑港或英領コロンビヤニ至ルキハ  
充分北方ニ航進シ風位ノ許スキハ海岸ニ向フベシ此時ハ目的トスル港灣  
ヨリ北方ニ至リ陸地ニ轉向スルヲ可トスサンドウィッチ(Sandwich)或ハ  
ツサイエチー列島ニ至ルニハ前記セシ航路ニ從フ時ハ大ニ順風ヲ得ベシ  
中央亞米利加ノ諸港ニ至ルノ航路ハ帆走船ニ在テハ甚タ遲緩ニシテ且困  
難ナリ風ノ變更スル毎ニ務メテ北西方ニ航進スヘシ海流ハフォンセカ海  
灣ニ至ル迄順流ニメ是ヨリ墨西哥其海流ニ入ル而メアカブルコ或ハマセト  
ランニ赴クキハフォンセカ(Fonseca)ニ達シタル后ハ遙カニ海方ニ出航  
スルヲ可トス

十二月ヨリ三月ニ至ルノ間バナマ海岸ヲ沿テ歸港スルハ甚タ容易ナリ陸



北東恒風皮流

墨西其海流

太平洋反對海流

自ホルン岬至桑港

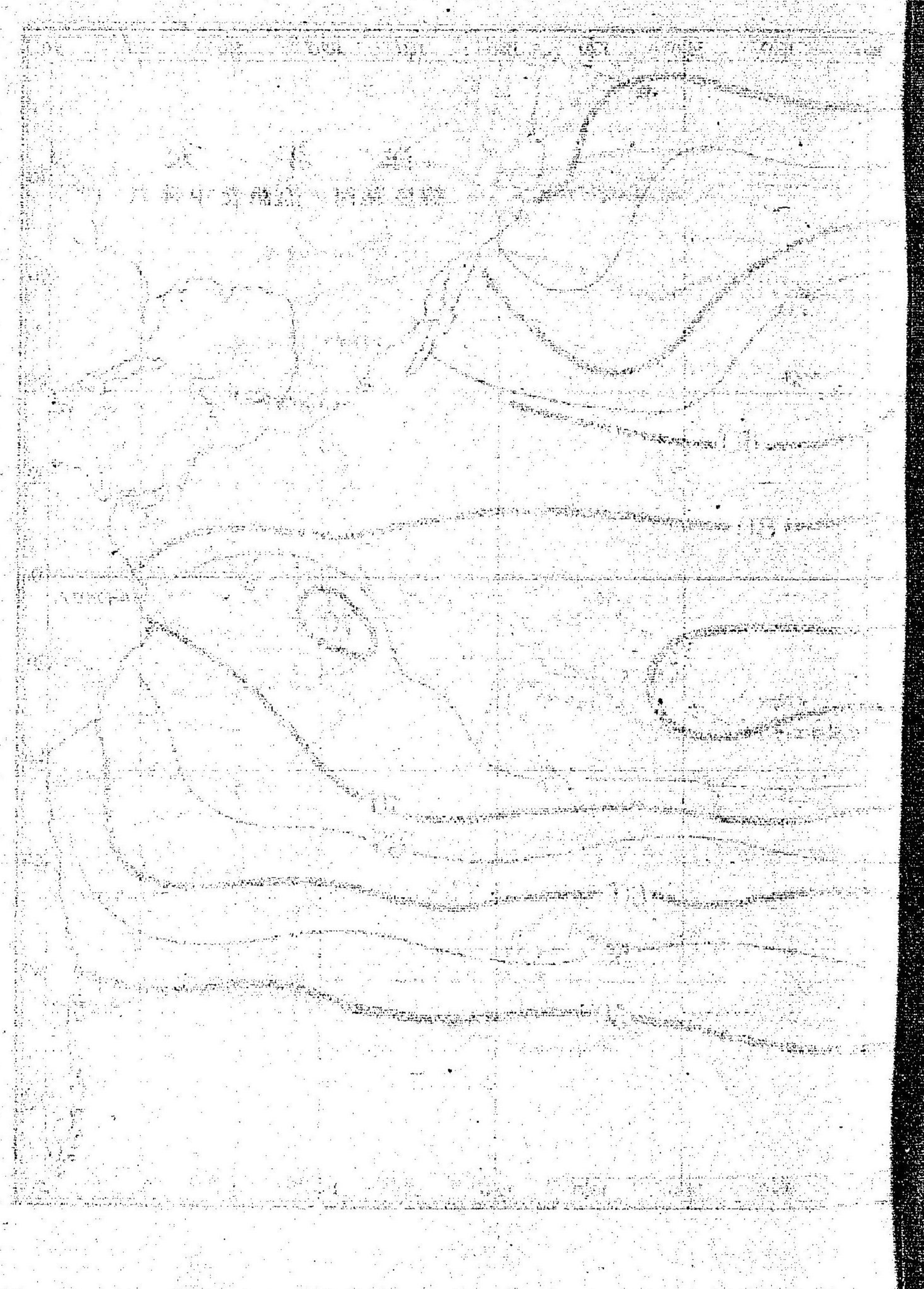
地ニ近接シテ航行スルキハ始終順風ヲ利用スルヲ得ヘシ然レモ他ノ時季ニ於テハ海岸ニ近航ス可ラズ

北東恒風皮流ハ北太平洋ヲ横切リ北緯九度ト二十二度トノ間ニ延流ス此皮流ノ一派(サンドウイッチ列島ノ北方)ハ北西ニ轉シ更ニ北方ヨリ北東方ニ向ヒ許多ノ温暖水ヲヴァンクーバー(Vancouver)島トアラスカ(Alaska)半島トノ間ノ大ナル曲灣ニ輸送ス

墨西其海流ハカリフォルニア海岸ヲ沿テ南方ニ延流スル皮流ノ續流ナリ此海流ハ墨西其海岸ヲ沿流シテフォONSEカ海灣ニ達ス此ニ至テ北西方ニ流ル、所ノ太平洋反對海流ト合シ西方ニ流出ス

赤道海流ノ大部分ハニウギニアノ北岸ヲ沿テ西北西ニ延流ス而シテマレール叢島ノ海岸ニ達シタル后更ニ東方ニ向ヒ北緯四度ヨリ八度ノ間太平洋ヲ横過ス之ヲ太平洋反對海流トス此反對海流ハ亞米利加海岸ニ達シテ二派ニ分レ本流ハ北方ニ轉向シフォONSEカ海灣附近ニ於テ墨西其海流ト相會シ是ヨリ西方ニ向フ支流ハ南方ニ轉シ亞米利加海岸トガラパゴス列島トノ間ニ於テ秘魯海流ニ會合ス

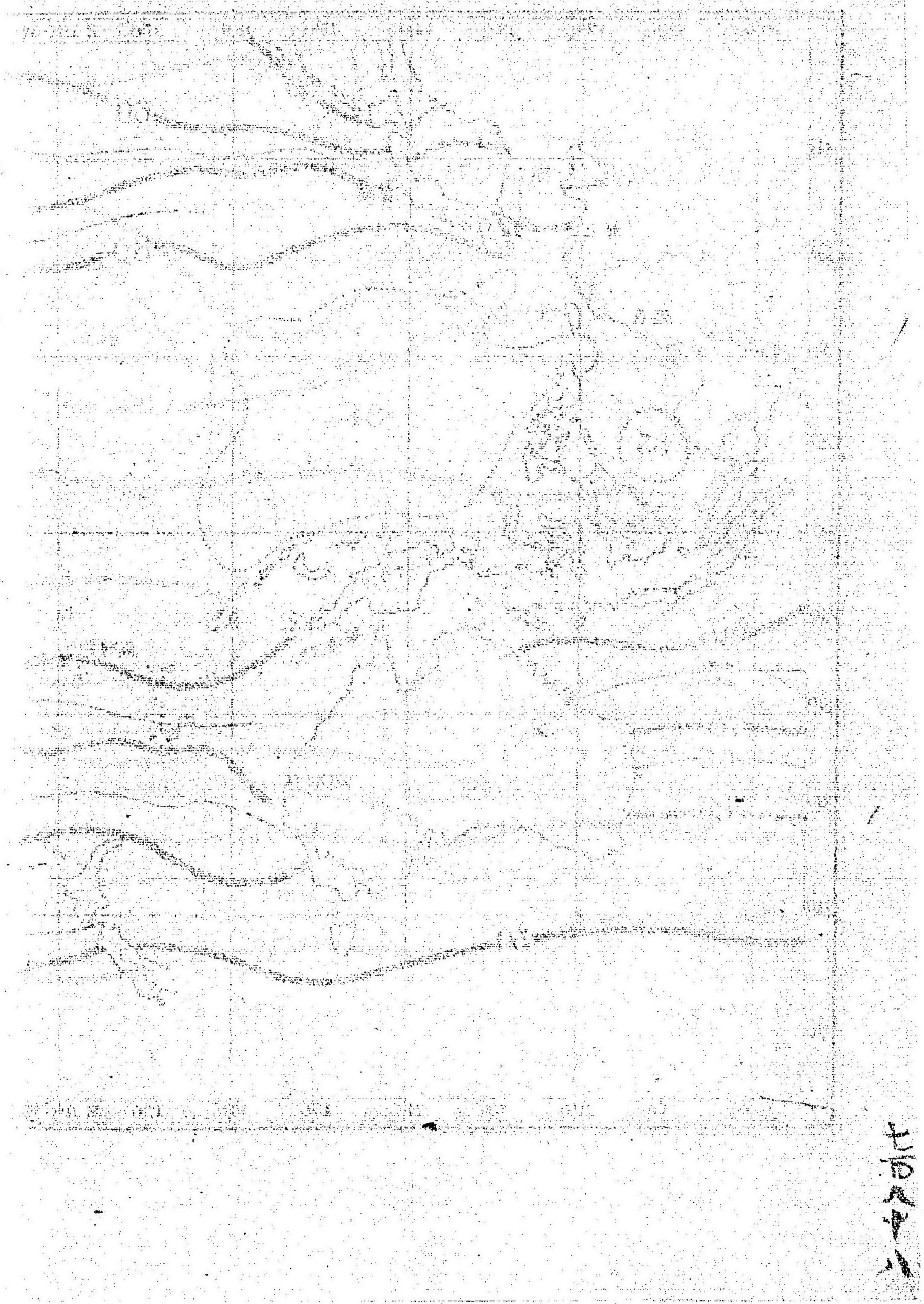
ホルン岬及バルパライゾトヨリ桑港或ハ英領コロムビヤニ至ルノ船ハ西











七百八十九

自サンドウイ  
ツチ諸島至桑  
港

自サンドウイ  
ツチ至タヒチ

經百十度ノ西方ニ於テ赤道ヲ横過スヘシ已ニ北方航路ニ入レバ七百八十七頁ニ記載セシ如ク航進スヘシ北亞米利加諸港ヨリホルン岬或ハバルライゾーニ至ルニハ亞米利加海岸ニ沿航シ而シテ南東ニ轉シ約西經百十度ニ於テ北緯十度ノ緯線ヲ經過シ遙ニ南西ニ出テ北方恒風ヲ得ルヲ最好ノ航路トス赤道ハ西經百二十度ニ於テ經過シ得ヘシ是ヨリホルン或ハバルライゾーニ向フヘシ其間常ニ南方ニ出テ西風ヲ得ルヲ注意スベシ

サンドウイツチ諸島ヨリ桑港或ハ英領コロンビヤニ至ルノ船舶ハ充分北方ニ出テ偏西風ヲ得テ其港ニ航進スヘシ而シテ北亞米利加ノ西岸ニ於テハ流行風並ニ海流ノタメ南東ニ驅逐セラル、ノ恐アルカ故ニ務メテ目的トスルノ港灣ヨリ北方ニ至テ後鐵路ヲ轉スルヲ注意スヘシ

サンドウイツチ諸島ヨリタヒチニ至ルノ船舶ハ先ツ南方ニ出テ布哇ノ高地ノ影響ヲ避クヘシ是ヨリ兩恒風ノ間ニ吹ク所ノ偏西風及太平洋反對海流ヲ利用シテ可成ク東方ニ航進スヘシ大約西經百五十度ニ於テ赤道ヲ横過スヘシ斯ノ如クスルキハ南東恒風ハ先ツ本船ヲ驅テ西方ニ至ラシメ容易ニタヒチニ航進スルヲ得ベシ



自北亞米利加  
至支那及日本

若シホルン岬 (C. Horn) 或ハバルパライゾー (Valparaiso) ニ至ラント  
 スル時遙ニ南方ニ出テ兩恒風ヲ横過シ后偏西風ヲ得テ其地ニ向フヲ最モ  
 好トス

北亞米利加ノ諸港ヨリ支那及日本ニ至ルノ最好ノ航路ハ先ツ北東恒風中  
 ニ入り其北縁ニ於テ太平洋ヲ横過スルニアリ而シテ若シ風力ノ大ニ減ス  
 ルヲアル時ハ更ニ南方ニ航向スベシ

四月ヨリ十二月ニ至ルノ間横濱ニ至ルノ船舶ハ北緯二十二度經線百八十  
 度ニ至リテ其港ニ向フベシ然レモ他ノ時季ニ在テハ其港ノ子午線ニ達ス  
 ル前恒風域ヲ去ル可ラズ太平洋ノ航海ヲナス者ハ英國海軍出版太平洋大  
 西洋及印度洋ノ風及海流圖ヲ參照スルキハ尙有益ノ報道ヲ知ルヲ得ベシ

海圖及  
水路誌

必要ナル海圖及水路誌附代價

米國西海岸及東太平洋諸島ニ赴クノ船ニ必要ナル英國  
 海軍海圖及水路誌







注  
海圖

マジユラン海峡ニ至ル迄ノ海圖及書冊ハ第四編ニ記セル表ヲ見ルベシ

番 號	名 稱	代 價
一三七三	チヨラデルノエヨ(Tierra del Fuego)	二片六
一三七六		〇六
一三三一		全
一三八五	ホルン岬附近ノ錨地	全
一三二二		全
一八四一		全
五五九		全
一三六六	ヴァイルデン岬(C. Virgin)至第一狭口(First Narrows)	三〇
一三三七	第一狭口至サンデー角	全
五四五	ロヤルロウドエリサベス島附サンデー角	二六
二一	第二狭口至ピラー角	三〇
五四七		一六

第七編 太平洋 必要ナル海圖及水路誌

七百九十一



番 號	名 稱	代 價
五二一	マジェラン海峡ノ錨地	一 <sup>北</sup> 六
五五七	English, Long, & Sea Reaches.	全
八八七	スミス水道(Smyth Channel)	二六
六三一	マジェラン海峡至トリニダット海灣	全
二二三	トリニダット水道	三〇
四七七	トリニダット海灣及ペナス(Penas)海灣	二六
二四	グラブレー(Grappier)港及メイネン港(Mayne Harbour)	三〇
一一〇	{スルトブエノ(Puerto Bueno)及ヴィクトリーニアン(Victory (plus))	一〇
二八〇四	トム灣(Toma Bay)錨地	全
五八八	英吉利狭口附エデン(Eden)及グレイ港(Gray Harbour)	全
八五	太平洋一般圖	二六
二六八三		三〇
七八六		三六
七八七		六六
二四六〇	太平洋	二〇

米國海岸

七八二  
七八三

太平洋	東部	代 價
太平洋大西洋及印度洋ノ風及海流圖		二五
海岸及港灣圖ノ入用ナル時ハ索引海圖K M O ヲ見ルベシ		全
南亞米利加水路誌	第二卷	七六
北全	第一卷(イムレー)	三〇
全	第二卷(ロツセル)	一〇六
南太平洋水路誌	(フィンドレー)	二四〇
太平洋燈臺表		〇六

米國西岸諸港及太平洋海鎮ノ重ナル諸島ニ關スル要報

配列ノ順序ハ

マジェラン海峡ヨリ始メ北ニ向ヒ大陸ノ海岸ヲ叙シテヴァンクーバー島



海港

ニ至リ是ヨリ諸島ニ及ブ  
海港及其記事ノ列次

智利 パンタアレナス

全 ロタ

全 タルカヒニアノ

全 ヴァルパライゾー

全 コッキンボ

全 カルトラ

全 イタイク

全 アリカ

此間ニ於ケル諸港

コロンビヤパナマノ合衆國

總説

秘魯 カラオ

全 チンボート

全 ペイタ

赤道國 グアヤクイル

此間ニ於ケル諸港

總説

合衆國 桑港

英領 コロンビヤ エスクアイモルト

智利

位置  
錨地

中央亞米利加諸港

總説

墨西其 アカプルコ

全 マンザニラ

全 サンブラス

全 マサトラン

全 グアイマス

布哇諸島

ホノル、

タヒチ

パピエツト

マールケサス列島總記

智利 ヂュアンフェルナンデー

パンタアレナス (Punta Arenas)

パンタアレナス即チサンデー角ハマジエラン海峡ニアリテ智利國ノ殖民  
地ナリ此港ハ近年海峡ヲ通過スル郵船及其他ノ寄泊地トシテ頗ル要用ノ  
地トナレリ

艇庫 (Boat House) 南緯五十三度十分  
西經七十度五十三分三十七秒

錨地ハ甚タ好クシテ能ク流行風ヲ防ク大船ハ陸地ヲ距ル約<sup>三</sup>/<sub>四</sub>里ニ泊スベ



氣候其外

シ夜中入港ノ時ハ燈光ヲ北々西及西北西ノ間ニ見テ水深十尋或ハ十二尋ノ處ニ泊スベシ  
天候ハ甚タ變更シ易クシテ信スヘキノ報告ヲ掲クル能ハズ流行風ハ西及南西ナリ偏東颯及偏南東颯ハ稀ニ吹來スルヲアリ九月十月十一月ハ天候最モ惡シキ月ナリトス

太平洋汽船會社

往復

每月二回

コスモス汽船會社(獨國船)

往復 每三週一回

石炭

貯炭船ニ貯ヘアリ其質良好ナリ購求シ得ヘシ其價額ウエルス産一噸ニ付約三磅十五志ロタ産一噸ニ付約二磅十志船船ニハライターニテ輸送ス此ライターニハ約十五噸ヲ積ミ得ヘク又本船ニ積ムニハ一日ニ百噸ノ割合ナリ殖民地附近ニ産スル石炭ハ蒸氣用ニ適セス故ニ現今使用スル者甚ダ少ナシ

食品

牛肉及羊肉アリ其質甚タ好シ其價ハ一斤ニ付五片ナリ野菜三片麵包一斤ニ付三片半其他ノ食品ニ乏シ羊肉ハ格別ニ良シ羊ハフオーランド列島ヨリ來ル甚タ良種ナリ河口ニ於テ魚網ヲ拽キ得ヘシ英國軍艦シヤア號嘗テ此地ニ於テ漁セシヲアリ一網ニ五百尾ヲ獲タリ其内一尾ノ量十斤ニ

水

上陸其外

至ル者アリ又二月三月ニハ齒ヲ採リ得ヘシ  
水ハ市府ノ南方ニアル小河ヨリ取り得ヘシ其質好シ然レモ時トシテ容易ニ得カタキヲアリ  
少シク偏東風吹クキハ海岸ニ碎浪起リ埠頭ノ外ハ上陸シ難キニ至ルヲアリ冬季ノ間ハ上陸スルヲ全ク難シ

チエラデルフェニ教會堂 (Mission Station, Tierra del Fuego)

ラーシヨイヤ教會堂ハムレー狹口(即チボンソンビー浦ノ北口)ヨリ北微東ニアル小半島ノ海門ニ於ケルチエラデルフェゴノビーグル水道内北岸ニアリ此處ハホルン岬附近ニ於テ破船セシ乗組員ノタメニ避泊所トナスヲ得ベシ  
若シホルン岬ノ西方ニ於テ破船シ端艇ニ乗シテ本船ヲ去ラントスルハ端艇ノ避泊シ得ヘキ地ハフオールスホルン岬ノ東方ニ直航シボンソンビー浦ヲ通過シパツクサドル島ニ入ルベシ(此地ノ土人ハ稍信ヲ置クニ足ル)



然レモポンソンビーノ北部ニ至ル迄ハ決シテ其地ノ人民ニ近ク可ラス其人民甚ダ鬪争ヲ好ムカ故ナリ端艇ホルン岬ノ東方ニ至ル時最好ノ鐵路ハナバリノ島ノ東方ニ向ヒジール水道ヲ通過シテ西方ニ航シ要スル時ハピリトン島ノバンナー海門或ハビーグル水道ノ狭口ニ寄泊スヘシ其南岸ノ土人ハ甚ダ信實ナリ又此地ヲ距ル約三十里ニ教會ノ設立アリ  
教會堂 南緯五十四度五十三分  
西經六十八度十二分

ロタ及コロネル (Lota and Coronel)

ロタ及コロネルニ於テロタノ北方約三里ナルコロネルハ其地ニ於テ炭山及製銅所アルヲ以テ共ニ頗ル重要ノ地トナレリ  
プチヨコ角 (Puchoco Point) 南緯三十七度一分二十秒  
西經七十三度十一分五十五秒  
ロタ灣ニアリ水深五尋乃至十尋ニシテ周年甚タ安全ナリ埠頭ノ附近水深五尋ノ處ニ於テ船舶ノタメ繫船浮標ヲ備ヘアリテ若シ定期汽船ノ來着セサル時ハ船舶ハ此浮標ニ繫泊シテ石炭ヲ積載シ得ベシ  
石炭ヲ積ムニハコロネルヨリ此地ヲ便ナリトス太平洋汽船ハ通例出帆前

位置

位置  
錨地

石炭  
食品

位置  
錨地  
海上交通

當地ニ於テ積載ス

ロタ及コロネル産ノ石炭ハ此邊海岸航行ノ汽船ニ於テ多く用ヒラル其價ハ甚タ廉ナリ一噸約十五志トス甚タ汚染シ易シト雖モ炭質ハ佳ナリロタニ於テハ船舶ニ積載スルノ方法甚タ整ヘリ巨額(二十四時間ニ八百噸ノ割合)ト雖モ暫時ニシテ之ヲ積載シ得ベシ  
新鮮ナル食物野菜等アリ良クシテ安シ

タルカホニアノ (Talcahuano)

此港ハコンセンブション灣南西隅ニアリ市府ハ甚タ小ナレモ益々繁盛ニ赴クノ有様ナリ英國副領事ノ住所アリ  
ガルヴェス砲臺 (Fort Galvez) 南緯三十六度四十二分  
西經七十三度六分四十五秒  
甚ダ安全ニシテ且ツ良好ノ錨地ナリ波浪穩ニシテ陸地ニ接近セリ  
バルパライゾートノ間 太平洋汽船會社沿岸汽船每週一回發  
又同會社ノマジエラン汽船線 每二週一回往復ニ寄港ス  
コスモス(獨逸船)汽船線 毎月一回寄港



瀛車	電信	石炭	食品	水	器具	修理	上陸其外
コンセブションニ至ル(約半時間)此地ヨリ更ニタルカ及サンチャゴニ通 ス サンチャゴニ通スル陸線アリ 少許ノロタ産石炭アリ尙幾許ニテモロタ或ハコロチルヨリ二日間ニ取寄 セ得ベシ 牛肉羊肉ハ一斤ニ付三片野菜ハ一斤ニ付一片半ナリウイロン及スタン トノヨリ購求シ得ベシ 羊及鶏ヲ買入ル、ニ好キ處ナリ尙其他ノ食品ヲモ購ヒ得ベシ 冬季ノ間ハ銃獵ノ樂アリ アリ一噸三志九片ナリ二十八噸入ノ水罐ニテ輸送シ來ル アリ コンセブションニ大製作場アリ通常機關ノ修理及鑄物ヲナシ得ベシ 上陸場ハ市府埠頭ニアリ此港ハ甚ダ靜穩ニシテ且ツ通常和風吹キ端艇ノ 帆走ニ良キ處ナリ							

瀛車	海上交通	氣候其外	位置	位置	位置	位置	位置
サンチャゴニ通ズ急行列車約五時間 ル	コスモス瀛船線(獨逸船) 三週一回ハンボルクニ往復ス日數五十一日乃 至五十四日ナリ南米瀛船會社線每週一回カラオニ往復シ其間ノ諸港ニ寄 ル	南ニシテ午後ニ至リ時トシテ頗ル強烈ナルヲアリ 太平洋瀛船會社沿岸瀛船每週一回パナマニ往復シ其間ノ諸港ニ寄ル航海 日數二十日ナリ同會社マジェラン線ハ二週一回英國リバプールニ往復 ス航海日數三十九日乃至四十一日	南緯三十三度一分五十三秒 西經七十一度三十八分	バルパライゾー (Valparaiso) 智利國ノ要港ニシテ人口大約九万八千人アリ英國領事及副領事ノ居所ア リ	サンアントニヲ砲臺(Fort San Antonio)	上陸場ヲ距ル約一里ノ處ニアリ夏季中ハ通常船舶輻輳ス水甚ダ深シ港内 狹隘ニシテ且ツ五月ヨリ九月ニ至ル迄ノ間時トシテ安全ナルヲアリ 一年ノ平均温度ハ五十八度ナリ流行風ハ六、七、八月ノ三ヶ月ヲ除クノ外 南ニシテ午後ニ至リ時トシテ頗ル強烈ナルヲアリ	位置



電信

歐洲及其他トノ間大陸ヲ經テブエノゼリースニ至ル陸線アリ當時英國ヨリノ料一語ニ付十四志八片ナリ其英國ニ達スル平均時間ハ大約六時ナリ然レモ嘗テ二時四十五分ニシテ達セシマアリ  
電信ハ又中央亞米利加ヨリ其西岸ヲ經テ送ルヲ得ベシ  
當時グラベストンヲ經テ一語十四志八片ヂヤマイカヲ經テ二十三志四片ナリ  
國內ニハ諸方ニ通スルノ陸線アリ其料八十語二十錢其餘一語ニ付二錢ヲ増ス

バルパライゾー信號

番號	意	義	番號	意	義
一	帆船ヲ認ム		二〇	三櫓裝スクーナー	
二	漁船ヲ認ム		二一	ヤット	
三	南方ニ		二七	商船	

第七篇 アパルライゾー信號  
山頂ノ信號處ヨリ掲示ス



(脱文)

二二 スクーター形船

二三 ドップスル、スクーター

二四 ランチ艇

二五 端艇

二六 軍艦



一九	一八	一七	一六	一五	一四	一三	一二	一一	一〇	九	八	七	六	五	四
ブリガンチオン	バーク	コルベツト	全装船	戦艦	砲塔艦	甲鐵艦	コンコンノ	キンテロスノ	パプダノ	灣ノ	プラヤアンカノ	ラグナノ	クロウミラノ	西方ニ	北方ニ
							全	全	全	全	全	全	前面		
四三	四二	四一	四〇	三九	三八	三七	三六	三五	三四	三三	三二	三一	三〇	二九	二八
普國ノ	噠國ノ	葡萄牙ノ	露國ノ	諾威ノ	瑞西ノ	白耳義ノ	荷蘭ノ	澳國ノ	獨逸國ノ	西班牙ノ	伊國ノ	米國ノ	佛國ノ	英國ノ	智利ノ